

**ThinkPad T40/T40p/T41/T41p/
T42/T42p シリーズ**

**(MT 2373/2374/2375/2376/2378/
2379/2668/2669/2678/2679/2686/
2687)**

**ThinkPad ドック III (MT 2877)
保守マニュアル**

2006 年 3 月

注

本書をお読みになり、本書がサポートする製品をご使用になる前に、必ず 260 ページの『特記事項』をお読みください。

第1刷 2006.3

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright Lenovo 2006.

Portions © Copyright International Business Machines Corporation 2006.

All rights reserved.

目次

本書について	1
はじめに	3
重要保守情報	3
FRU 交換時の心得	3
エラー・メッセージの使い方	4
ディスクットの互換性マトリックス	4
安全に正しくお使いいただくために	5
絵表示について	5
危険/注意ラベルの表示について	5
安全上の注意	9
一般的な安全上の注意事項	9
電気に関する安全上の注意事項	10
安全検査ガイド	12
静電気放電の影響を受けやすい装置の取り扱い	13
接地要件	14
レーザー規格に関する記述	14
概説	17
最初にお読みください	17
最初に行うこと	18
関連の保守手順	20
保守 Web サイト	20
プリインストールされたシステムの復元	20
パスワード	21
省電力機能	26
保守の手順	29
ThinkPad のテスト	29
PC-Doctor を使用したシステム情報の検出	32
電源システムの検査	33
ThinkPad T40/T40p/T41/T41p/T42/T42p シリーズ	37
製品仕様	40
仕様	40
システム状況インジケーター	45
FRU テスト	48
Fn キーの組み合わせ	50
FRU 故障判別リスト	54
数値エラー・コード	54
エラー・メッセージ	59
ビープ音が鳴る場合	60
ビープ音が鳴らない場合	60
LCD (液晶) ディスプレイ関連の症状	61
再現性のない問題	63
判別しにくい問題	63
FRU の交換に関する注意事項	65
ねじに関する注意事項	65
シリアル番号 (S/N) の保存	66

FRU の取り外しと取り付け	69
1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)	70
1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)	72
1030 ウルトラベイ・スリム・デバイス	73
1040 ハードディスク・ドライブ	75
1050 DIMM (オプション)	77
1060 キーボード	79
1070 DIMM (標準)	83
1080 モデム・ドーター・カード (MDC/MDC-2)	84
1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)	86
1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレ スト (14.1 型 LCD)	88
1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキ ーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)	91
1120 Mini PCI アダプター	97
1130 ファン・アセンブリー	101
1140 バックアップ・バッテリー (14.1 型 LCD)	107
1150 バックアップ・バッテリー (15.0 型 LCD)	109
1160 スピーカー・アセンブリー	111
1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)	113
1180 PC カード・スロット・アセンブリー (14.1 型 LCD)	115
1190 PC カード・スロット・アセンブリー (15.0 型 LCD)	117
1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)	119
1210 LCD アセンブリー (15.0 型 LCD)	124
1220 CPU	129
1230 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセ ンブリー (14.1 型 LCD)	130
1240 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセ ンブリー (15.0 型 LCD)	132
1250 VGA およびウルトラベイ・スリム・デバイ ス・イジェクト・ボタン・ケーブル	135
1260 システム・ボードおよびベース・カバー (14.1 型 LCD)	137
1270 システム・ボード、変換コネクタ・カー ド、およびベース・カバー (15.0 型 LCD)	146
2010 LCD フロント・ベゼル (14.1 型 LCD)	154
2020 LCD フロント・ベゼル (15.0 型 LCD)	156
2030 インバーター・カード (14.1 型 LCD)	159
2040 インバーター・カード (15.0 型 LCD)	161
2050 ワイヤレス・アンテナ・アセンブリー、LCD パネル、LCD ケーブル・アセンブリー、ヒン ジ、および LCD カバー (14.1 型 LCD)	162
2060 ワイヤレス・アンテナ・アセンブリー、LCD パネル、LCD ケーブル・アセンブリー、ヒン ジ、および LCD カバー (15.0 型 LCD)	178
3010 ThinkPad ドック III PCI カバー	185
3020 ThinkPad ドック III 上部カバー	186
各部の名称と位置	189
システム (正面)	189
システム (背面)	191

システム (底面)	192
パーツ・リスト	193
全体	194
14.1 型 LCD FRU	227
15.0 型 LCD FRU	239
キーボード	245
リカバリー CD	247
その他のパーツ	253
AC アダプター	256
オプションの FRU	257
共通パーツ・リスト	258
特記事項	260
商標	262

本書について

本書には、ThinkPad® T40/T40p/T41/T41p/T42/T42p シリーズ (MT2373/2374/2375/2376/2378/2379/2668/2669/2678/2679/2686/2687)、および ThinkPad ドック III (MT2877) 製品に関する保守情報および参照情報が記載されています。本書を拡張診断テストと一緒に使用して、問題のトラブルシューティングを行ってください。

本書は、以下の節で構成されています。

- 共通の節には、一般情報、およびコンピューターの保守の際に必要な安全上の注意が記載されています。
- 製品固有の節では、サービス情報、参照情報、および製品固有のパーツ情報を扱っています。

重要

本書は、ThinkPad 製品に精通した、専門の保守担当者を対象としています。本書を拡張診断テストと一緒にご使用いただくと、問題のトラブルシューティングを有効に行えます。

ThinkPad 製品の保守を行う前に、必ず、5 ページの『安全に正しくお使いいただくために』、9 ページの『安全上の注意』、および 14 ページの『レーザー規格に関する記述』をお読みください。

はじめに

重要保守情報

重要

BIOS およびデバイス・ドライバーの修正は、カスタマー・インストール可能です。BIOS およびデバイス・ドライバーは、お客様サポート・サイト <http://www.lenovo.com/support/jp/> から入手できます。

ディスク修正の入手またはインストールに関してお客様が援助を必要とする場合は、お客様サポート・センターに連絡するようにアドバイスしてください。

FRU 交換時の心得

パーツを交換する前に

本書にリストしている FRU を交換する前に、必ずディスク修正をすべてインストールしておくようにしてください。

不必要な FRU 交換や保守の出費をなくするため、次の心得を守ってください。

- **FRU** を交換するように指示され、交換を行なっても問題が修復されない場合、次の段階に進む前に元の **FRU** を取り付け直してください。
- 一部の ThinkPad には、プロセッサー・ボードとシステム・ボードの両方があります。プロセッサー・ボードまたはシステム・ボードを交換するように指示された場合、一方のボードを交換しても問題がなくならないときは、そのボードを取り付け直してから、もう一方のボードを交換してください。
- アダプターまたは装置に複数の **FRU** が含まれている場合、それらの **FRU** のどれかがエラーの原因である可能性があります。アダプターまたは装置を交換する前に、**FRU** を 1 つずつ取り外して、症状が変化するかどうかを見ます。症状の変化した **FRU** だけを交換してください。

重要: 保守しようとしている ThinkPad のセットアップ構成がカスタマイズされている場合があります。自動構成を実行するとそれらの設定が変更されることがあるので、必ず現行構成の設定を (「View Configuration (構成の表示)」オプションを使って) メモしておき、保守が完了したら、それらの設定値が有効なままになっているか確認します。

ハードディスク・ドライブ交換時の注意

ハードディスク・ドライブを交換する前に、必ず低レベル・フォーマットの実行を試みてください。

重要: 保守しようとしている ThinkPad のドライブ始動順序が変更されている可能性があります。コピー、保管、フォーマットなどの書き込み作業時には特に注意してください。ドライブを間違えて選択すると、データやプログラムが上書きされてしまうことがあります。

エラー・メッセージの使い方

画面に表示されるエラー・コードを使用して、エラーを診断します。複数のエラー・コードが表示された場合は、最初のエラー・コードから診断を開始します。最初のエラー・コードの原因が何であっても、それに起因して誤ったエラー・コードが出される場合があります。エラー・コードが表示されない場合には、そのエラーの症状が、保守を行なっている ThinkPad の「FRU 故障判別リスト」に記載されているか調べてください。

ディスクットの互換性マトリックス

ディスクットを使用する各ドライブの互換性は、次のとおりです。



ディスクット・ ドライブ	ディスクット 容量	互換性
3.5 型	1.0 MB	読み取り/書き込み
	2.0 MB	読み取り/書き込み
	4.0 MB	互換性なし

安全に正しくお使いいただくために

本製品を安全に正しくご使用いただくために、このガイドには安全表示が記述されています。このガイドを保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について

本製品を正しくご使用いただき、ユーザーや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、このガイドおよび本製品への安全表示については、以下の絵表示をしています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

危険/注意ラベルの表示について

本製品の外部または内部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがあるときは、安全上に関しての危険または注意ラベルです。必ず表示の指示に従ってください。

このガイドに記述されている以外に、危険または注意ラベルによる表示がある場合は（たとえば製品上）、必ずそのラベルの表示による指示に従ってください。

安全上の注意 1

FRU の交換後、ThinkPad の電源を入れる前に、ねじ、バネ、その他の小さな部品がすべて正しい位置にあり、また ThinkPad の内部で緩んでいないことを確認してください。これを確認するには、ThinkPad を振って、力チャカチャと音がしないか確かめます。金属部品や金属破片はショートの原因になることがあります。

安全上の注意 2



予備バッテリーの中には少量のニッケルとカドミウムが含まれているものがあります。したがって、予備バッテリーの分解、再充電、火または水の中への投棄、またはショートさせることは決して行なわないでください。バッテリーの廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。適切なパーツ・リストにあるバッテリーだけを使用してください。誤ったバッテリーを使用すると、バッテリーが発火したり、爆発したりすることがあります。

安全上の注意 3



バッテリー・パックには少量のニッケルが含まれています。バッテリー・パックを分解したり、火または水の中に投げ込んだり、ショートさせたりしないでください。バッテリー・パックの廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。バッテリー・パックを交換するときは、適切なパーツ・リストにあるバッテリーだけを使用してください。誤ったバッテリーを使用すると、バッテリーが発火したり、爆発したりすることがあります。

安全上の注意 4

危険

リチウム・バッテリーは、火災、爆発、または重症のやけどを引き起こすことがあります。バックアップ・バッテリーの充電、その極性コネクターの取り外し、バッテリー本体の分解、100°C (212°F) 以上への加熱、焼却、電池の中身を水に浸すことはしないでください。バッテリーの廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。適切なパーツ・リストにあるバッテリーだけを使用してください。誤ったバッテリーを使用すると、バッテリーが発火したり、爆発したりすることがあります。

安全上の注意 5

LCD が破損し、LCD の中の液体が目に入ったり、手に触れたりした場合は、液体が触れた部分を少なくとも 15 分間洗い流してください。洗い流した後に、液体によって何らかの症状が現れた場合は、医師の治療を受けてください。

安全上の注意 6

危険

感電を防ぐため、インバーター・カードの下部を保護しているプラスチック・カバーを外さないでください。

安全上の注意 7

危険

メイン・バッテリーの電圧は低くても、ショートしたり、接地したバッテリーが、作業者にやけどを負わせたり、可燃物を燃やすだけの電流を発生させる場合があります。

安全に正しくお使いいただくために

安全上の注意 8



FRU を取り外す前に、**ThinkPad** の電源を切って、すべての電源コードをコンセントから外してください。次に、バッテリー・パックを外し、相互接続ケーブルを取り外してください。

安全上の注意

次の節では、ThinkPad の保守を行う前に、よく理解しておく必要のある安全上の注意を示します。

一般的な安全上の注意事項

次の規則に従って、一般的な安全確保に努めてください。

- 保守の実行中および終了後は、コンピューター周辺を整理整頓としておきます。
- 重い物を持ち上げるときは、次のようにします。
 1. 滑らないように、しっかりと立っていられるようにします。
 2. 持ち上げる物の重量が、両足に平均して分散するようにします。
 3. ゆっくりと持ち上げます。持ち上げるときに、いきなり動いたり、ねじったりしないでください。
 4. 足の筋肉を使って、立ち上がる、または押し上げます。このようにすると、背中への負担が少なくなります。重量が 16 kg を超える物、または自分 1 人で持ち上げるには重過ぎると感じる物を持ち上げようとしないでください。
- お客様に危険が及ぶ処置や、装置の安全を脅かす行為は行わないでください。
- マシンを始動する前に、必ず、他のサービス担当者やお客様側のスタッフが危険な場所にいないか確かめます。
- 取り外したカバーやその他のパーツは、マシンの保守を行っている間、だれも近づかない安全な場所に保管しておきます。
- 工具箱は通路から外れたところに置いて、他の人がそれにつまずくことがないように気を付けます。
- マシンの可動部にはさまれる可能性のある、ゆったりとした衣服は身に付けないようにします。そでは、きちんと留めておくか、ひじの上までまくり上げておきます。長髪の場合は、必ず束ねておきます。
- ネクタイやスカーフの端は衣服の中に入れておくか、不伝導性のクリップを使って、端から約 8 cm のところで留めておきます。
- アクセサリー、チェーン、または金属フレームの眼鏡を身に着けたり、金属製のファスナーを使用する衣服を着用しないでください。

重要： 金属製の物はよく電気を通します。
- ハンマーやドリルを使った作業、はんだ付け、ワイヤーの切断、スプリングの接続、溶剤の使用、そしてその他目に危険が及ぶ可能性のある作業を行うときは、安全眼鏡をかけてください。

- 保守が終了したら、安全シールド、ガード、ラベル、接地ワイヤーをすべて元どおり取り付けます。摩耗したり、欠陥のある安全装置は交換しておきます。
- マシンをお客様に返却する前に、すべてのカバーを正しく取り付けます。
- ファン放熱孔はマシンの内部部品に空気を循環させ、高熱になることを防ぎます。ファン放熱孔をふさがないように気を付けてください。

警告

本製品のコードまたは周辺機器のコードを取り扱うことにより、鉛に触れる可能性があります。鉛は、発ガン性、出生時の異常やその他の生殖の問題を引き起こす化学物質であることが米国カリフォルニア州で発表されています。**取り扱い後は、必ず手を洗ってください。**

電気に関する安全上の注意事項

電気機器を取り扱うときは、次の規則を守ってください。

重要

承認済みのツールおよびテスト機器だけを使ってください。ツールの中には、電流が流れているところでの作業時に絶縁しない、柔らかい物質でハンドルを覆っているものがあります。

お客様の多くは、その装置の付近に、静電気の放電を少なくするための微小な導電ファイバーを含むゴム製のフロア・マットを使っています。このような種類のマットは、サービス技術員自身を感電から保護するためには使わないでください。

- その部屋の緊急電源オフ (EPO) スイッチ、電源ボタン、または電源コンセントを見つけておきます。こうしておくと、電気の事故が発生した場合に、すみやかにスイッチを操作したり、電源コードのプラグを外すことができます。
- 危険な条件下における作業や、危険な電圧を伴う装置の付近での作業は 1 人で行わないでください。
- 次の作業は、すべての電源を切断してから行います。
 - 機械の検査を実行する
 - 電源機構付近で作業する
 - メイン装置を取り外すまたは取り付ける
- 作業を開始する前に、電源コードを抜きます。電源コードを抜けない場合は、お客様に依頼して、そのコンピューターに電力を供給している配電盤の電源をオフにし、その配電盤をオフ位置にロックしてもらってください。

- 露出した 電気回路を持つマシンで作業する必要があるときは、次の注意事項を守ってください。

- 必ず、電源オフのコントロールに詳しい人にそばにいてもらいます。

重要： 立ち会った人は、必要があればただちに電源を切ることができるように待機していなければなりません。

- 電源の入った電気機器で作業をするときは片手だけ使用します。もう一方の手はポケットに入れておくか、後ろに回しておきます。

重要： 感電は、完全な回路ができた場合にだけ起こります。上記の規則を守れば、電流が人体を流れるのを防ぐことができます。

- テスターを使うときは、コントロールを正しく設定し、そのテスター用に承認されたプローブ・リードとアクセサリを使用するようにしてください。
- 適切なゴム製のマット（必要なら、現場で入手します）の上に立ち、金属製のフロア・ストリップやマシン・フレームなどのアースから絶縁します。

非常に高電圧の場所での作業のときは、特殊な安全上の注意を守ってください。これらの指示は、保守情報の安全に関する節に記載されています。 高電圧の測定的时候は特に慎重に行ってください。

- 安全な操作条件を確保するために、電気関係のツールは定期的に検査し、保守します。
- 摩耗したり、破損したツールやテスターは使わないでください。
- 回路から電源が切断されていることをあらかじめ想定することは、絶対にしないでください。まず最初に、回路の電源がオフになっているか必ずチェック します。
- 常に、作業域で起こる可能性のある危険を見つけられるように慎重に作業します。このような危険性が存在するところの例としては、湿ったフロア、接地されていない電源延長ケーブル、電源サージ、アースがない、などがあります。
- プラスチックの歯科用ミラーの反射面で、電流が流れている電気回路に触れないでください。この表面は導電性があるため、これで触れると、人体への傷害やマシンの損傷を引き起こすおそれがあります。
- 次のパーツは、マシン内でそれらの通常の操作場所から取り外すとき、電源をオンにしたまま 保守作業を行わないでください。
 - 電源機構装置
 - ポンプ
 - 送風機およびファン
 - モーター・ジェネレーター

上記と類似した装置。(これによって、これらの装置の接地を正しく行えます。)

- 電気の事故が発生した場合、次のようにします。
 - 慎重に対応してください。自分自身が事故の犠牲者にならないでください。
 - 電源を切ります。
 - 別の人に依頼して、救急治療を呼んでもらいます。

安全検査ガイド

この検査ガイドの目的は、危険性が潜む状態を識別できるようにすることです。マシンの設計および製作段階において、ユーザーとサービス技術員を傷害から守るために必要な安全品目に取り付けられています。このガイドでは、これらの品目だけを紹介します。この検査ガイドで紹介していない ThinkPad 以外の機構またはオプションを接続したことによる危険性の識別については、各自が適切な判断を行う必要があります。

危険な状態が存在する場合、その明確な危険性の度合いと、先にその問題を解決せずに作業を続けられるかどうかについて判別する必要があります。

次の状態と、その状態が示す危険性について考慮してください。

- 電気の危険性、特に 1 次電源 (フレーム上の 1 次電圧は重大または致命的な感電事故を起こすおそれがあります)
- 爆発の危険性 (損傷した CRT 表面やコンデンサーの膨張など)
- 機械的な危険性 (ハードウェアの緩み、欠落など)

危険が潜む状態があるかどうかを判別するには、どの保守作業を始めるときにも次のチェックリストを使用してください。検査は、電源オフ、および電源コードの切断から始めてください。

チェックリスト:

1. 外側のカバーに損傷 (緩み、破損、またはエッジのとがり) がないか検査します。
2. ThinkPad の電源をオフにする。電源コードを外します。
3. 次の点について、電源コードを検査します。
 - a. 第 3 配線のアース・コネクタの状態が良好であるか。メーターを使って、外部アース・ピンとフレーム・アースの間のアース線の導通が 0.1 オーム以下であるか測定します。
 - b. 電源コードはパーツ・リストに指定されたタイプでなければなりません。
 - c. 絶縁体が摩耗してはいけません。
4. カバーを取り外します。

5. 明らかに ThinkPad 以外のパーツが使われている部分を
検査します。ThinkPad 以外のパーツの使用の安全性に
ついて、的確な判断を下します。
6. 装置内部に明らかに危険な状態がないか（たとえば、金
属の切りくず、汚染、水などの液体、火または煙による
損傷の兆候など）を検査します。
7. ケーブルが摩耗していたり、はさまれていないか検査し
ます。
8. 電源機構カバーのファスナー（ねじまたはリベット）
が、外れていたり、損傷していないか検査します。

静電気放電の影響を受けやすい装置の取り扱い

トランジスターまたは集積回路 (IC) を含む ThinkPad の部
分は、静電気の放電 (ESD) の影響を受けやすいことを知っ
ておく必要があります。ESD による損傷は、物体間に帯
電の差があるときに起こります。帯電を平均化して、マシ
ン、パーツ、作業マット、およびそのパーツを取り扱う人
の帯電がすべて同じになるようにして、ESD による損傷を
防止してください。

注

1. ESD が下記に示す要件を超えたときは、その製
品特定の ESD 手順を実行してください。
2. お使いの ESD 保護装置が、完全に有効であると
承認 (ISO 9000) されているか確認します。

ESD の影響を受けやすいパーツを取り扱う際は、次のよう
にしてください。

- パーツは、製品に挿入するまでに静電防止袋に入れたま
まにしておきます。
- 他の人との接触を避けます。
- 接地されたリスト・ストラップを身に付けて、自分の身
体から静電気を放電します。
- パーツが、自分の衣服に触れないようにします。ほとん
どの衣服は絶縁性になっており、リスト・ストラップを
付けていても帯電したままになっています。
- 接地された作業マットの黒い面を使って、静電気のない
作業面を作ります。このマットは、ESD の影響を受けや
すい装置を取り扱う際には特に便利です。
- 下記にリストしたような接地システムを選択し、特定の
保守要件に合った保護を可能にします。

注

ESD による損傷を防止するには、できれば接地システムを使用することが望ましいのですが、必須ではありません。

- ESD アース・クリップをフレーム・アース、アース・ブレード、または緑色の配線のアースに接続します。
- 二重絶縁のシステムまたはバッテリー駆動システムで作業するときは、ESD 共通アースまたは参照点を使います。これらのシステムでは、同軸またはコネクタ外部シェルが使えます。
- 交流電源で動作するコンピューターでは、AC プラグの丸いアース端子を使います。

接地要件

オペレーターの安全確保とシステム機能の正常実行のためには、ThinkPad の接地が必要です。電源コンセントが適切に接地してあるかどうかの確認は、資格のある電気技師が行います。

レーザー規格に関する記述

一部のモデルの ThinkPad には、製造時に CD-ROM ドライブや DVD-ROM ドライブなどの光ディスク・ストレージ・デバイスが装備されています。これらのデバイスは、オプションとして別売りもされています。これらのいずれかのドライブがインストール済みであれば、米国保健社会福祉省の連邦規約 (DHHS 21 CFR) の副章 J のクラス 1 レーザー製品の要件に準拠していると認定されます。それ以外の国では、このドライブはクラス 1 レーザー製品に関する国際電気標準会議 (IEC) 825 および CENELEC EN 60825 の要件に準拠していると認定されています。

CD-ROM ドライブ、DVD-ROM ドライブ、または他のレーザー・デバイスがインストールされている場合は、次のことにご注意ください。

注意

ここに指定された以外のコントロール、調整、またはパフォーマンスを使用した場合、危険な放射線照射が起こる場合があります。

CD-ROM ドライブ、DVD-ROM ドライブ、または他の光ディスク・ストレージ・デバイスを開くと、危険なレーザー放射を受ける場合があります。これらのドライブの中には、保守可能なパーツはありません。**絶対に開かないでください。**

インストールされている CD-ROM ドライブ、DVD-ROM ドライブ、または他のストレージ・デバイスには、クラス 3A またはクラス 3B レーザー・ダイオードが組み込まれている場合があります。次の点に注意してください。

危険

開くと、目に見えるレーザーや目に見えないレーザーが照射されます。ビームを見つめたり、光学機器を使って直接見たりしないでください。また、ビームが直接当たらないようにしてください。

概説

本章の説明は、PC-Doctor® DOS 診断プログラムが搭載されている、あらゆる ThinkPad モデルにあてはまります。ただし、記述によっては、特定のモデルに適用されないものもあります。

最初にお読みください

保守を行う前に必ずこの項を読んで、注意事項を守ってください。

重要事項

- **ThinkPad®** の保守は、訓練を受けた有資格者だけが行ってください。
- **FRU** を交換する前に、『**FRU** の取り付けと取り外し』のページすべてを読んでください。
- **FRU** を交換する場合は、新しいナイロン被覆されたねじを使用してください。
- コピー、保管、フォーマットなどの書き込み作業時には特に注意してください。保守しようとしている ThinkPad では、ドライブ名が変更されている可能性があります。ドライブを間違えて選択すると、データやプログラムが上書きされてしまうことがあります。
- **FRU** は、正しいモデルの新たな **FRU** に交換してください。FRU を交換するときは、ThinkPad のモデルと **FRU** の部品番号が正しいことを **FRU** パーツ・リストと照合して確認してください。
- 一時的で再現性のないエラーを理由に **FRU** を交換しないでください。一時的なエラーは、ハードウェアの欠陥とは関係のないさまざまな理由で生じることがあります。たとえば、宇宙線による影響、静電気の放電、またソフトウェア・エラーなどです。FRU の交換は、問題が繰り返して起こる場合にだけ検討してください。それでも **FRU** に欠陥があると思われる場合は、エラー・ログをクリアして、もう一度テストを実行してください。エラーが再発生しない場合は **FRU** を交換しないでください。
- 正常な **FRU** を交換しないように注意してください。

最初に行うこと

FRU を返却する場合は、FRU に添付するパーツ交換表またはパーツ返却表に、以下のことを記述する必要があります。

- 1. 技術担当者の名前と電話番号
- 2. 保守作業日
- 3. ThinkPad が故障した日付
- 4. ThinkPad の購入日付
- 5. エラーの現象、画面に表示されているエラー・コード、ビープ音
- 6. FRU を交換するに至った過程と、参考にしたページ
- 7. 問題の FRU と、そのパーツ番号
- 8. ThinkPad の機種、モデル番号 (TYPE)、シリアル番号 (S/N)
- 9. お客様の名前と住所

保証に関する注意事項:

ThinkPad の故障の原因が、お客様の誤用、不注意、ご自身によるシステム構成の変更、または物理的に不適切な環境や操作環境、あるいはお客様自身の保守によるものである場合は、保証期間内であっても、修理は有償になることがあります。次のリストに、保証期間内であってもサービスの対象にならない項目と、通常の使用方法ではかからない圧力をかけたためにシステムが示す異常状況を示します。

ThinkPad の問題を調べる前に、次のリストを読み、故障に保証期間内のサービスを適用できるかどうか検討してください。

保証期間内のサービスが適用されない場合

- 圧力をかけたり、落としたりしたことによる LCD のひび割れ
- 部品の損傷 (引っかき傷や染みなど表面的なもの)
- 表面部品のゆがみ、変形、または変色
- 過度の力を加えたことによる、プラスチック部品、ラッチ、ピン。またはコネクターのひび割れや破損
- ThinkPad に水などの液体をこぼして生じた故障
- PC カードを不適切なスロットに挿入したり、互換性のないカードを挿入したりすることによって生じた故障
- ディスケット・ドライブのカバーに圧力を加えたり、ドライブに異物を入れたり、ラベルを何枚も貼って分厚くなったディスクをディスク・ドライブに無理に挿入しようとしたことなどで生じた故障
- ディスケットの取り出しボタンの破損または変形
- サポートされていない装置を接続してヒューズが切れた場合
- ThinkPad のパスワードを忘れた場合 (この場合、ThinkPad は使用できなくなります)
- キーボードに水などの液体をこぼしたことによるキーの固着

次のような場合の修理も、保証期間サービスが適用されません。

- 不当な保守や修正によって、ThinkPad の部品が紛失している場合。
- ハードディスク・ドライブのスピンドルが雑音を発生するようになった場合、過度な力が加わったか、落とされた可能性があります。

関連の保守手順

ここでは、次のことについて記述しています。

- 『保守 Web サイト』
- 『プリインストールされたシステムの復元』
- 21 ページの『パスワード』
- 26 ページの『省電力機能』

保守 Web サイト

最新の保守用ディスクセットやシステム・プログラム・ディスクセットが入手可能になると、お知らせが

<http://www.lenovo.com/think/spm> に掲載されます。

プリインストールされたシステムの復元

故障などの理由でハードディスク・ドライブを交換すると、新しいハードディスクには Product Recovery プログラムが入っていません。この場合は、リカバリー CD を使用する必要があります。新しいハードディスクが届いたときに初期インストール済みソフトウェアをすぐにリカバリーできるようにリカバリー CD とハードディスク・ドライブを同時に注文してください。注文する CD に関する情報は、247 ページの『リカバリー CD』を参照してください。

リカバリー CD を使用しての工場出荷状態へのリカバリー

サービス区画を作成し、リカバリー CD から工場出荷状態をインストールするには、次の手順を実行します。

注

リカバリー処理には、最大で 2 時間かかることがあります。

1. リカバリー CD を CD または DVD ドライブに挿入して、ThinkPad を再起動する。
2. 次のメッセージが表示されます。「**Your computer originally included a Product Recovery program ... Reinstall the Product Recovery program? (Y/N) []**」(お使いのコンピューターには Product Recovery プログラムがプリインストールされています。Product Recovery プログラムを再インストールしますか。(はい / いいえ))」
3. Y キーを押す。サービス区画が作成され、Product Recovery プログラム・ファイルと共にロードされます。
4. 次のウィンドウで、Enter キーを押して、続行する。

- サービス区画が作成されます。この処理でシステムは自動的にリブートされます。
 - リカバリー処理では、一部のファイルがサービス区画にコピーされ、その他のファイルが PKUNZIP されます。
 - 画面に表示されるプロンプトに従います。CD を変えるよう要求される場合があります。
 - 処理が完了すると、システムはリブートします。
5. どのオペレーティング・システムをインストールするかを尋ねるメッセージが表示されたら、適切なオペレーティング・システムを選択して、Enter キーを押す。
 6. 「**Full Recovery: (完全リカバリー:)**」というメッセージが表示される。完全リカバリーを選択する場合は、Enter を押します。
 7. その後に表示される 3 つのウィンドウのそれぞれで、Y キーを押す。
 8. プロンプトに従ってリカバリーを完了させる。

パスワード

どの ThinkPad コンピューターにも 3 つのパスワードが必要です。これらは、パワーオン・パスワード (POP)、ハードディスク・パスワード (HDP)、およびスーパーバイザー・パスワード (SVP) です。

これらのパスワードのいずれかが設定されていると、ThinkPad の電源がオンになるたびに画面にパスワード・プロンプトが表示されます。ThinkPad は、パスワードを入力するまで始動しません。

例外: SVP だけを指定する場合、オペレーティング・システムのブート時にパスワード・プロンプトが表示されません。

パワーオン・パスワード:

パワーオン・パスワード (POP) は、無許可の人がシステムの電源を入れないように保護します。このパスワードを入力しないと、オペレーティング・システムをブートできません。

ハードディスク・パスワード:

ハードディスク・パスワード (HDP) には次の 2 つがあります。

- ユーザー HDP - ユーザー用。
- マスター HDP - システム管理者用。システム管理者は、ユーザーがユーザー HDP を変更した場合でも、このパスワードを使ってハードディスクにアクセスできます。

注: HDP には、「**User**」と「**User + Master**」の 2 つのモードがあります。「**User + Master**」モードでは 2 つの HDP が必要です。システム管理者は、この 2 つを同じ操作で入力します。システム管理者は、その後でシステム・ユーザーにユーザー HDP を渡します。

重要: ユーザー HDP を忘れてしまった場合は、マスター HDP が設定されているかどうか調べてください。これが設定されていれば、マスター HDP を使ってハードディスク・ドライブにアクセスできます。マスター HDP が使えない場合、Lenovo またはサービス・センターはユーザー HDP またはマスター HDP のどちらかをリセットするサービスも、ハードディスクからデータをリカバリーするサービスも行いません。ハードディスクは、有償で交換できます。

スーパーバイザー・パスワード:

スーパーバイザー・パスワード (SVP) は、BIOS Setup Utility に保管されているシステム情報を保護します。ユーザーが BIOS Setup Utility にアクセスしてシステム構成を変更するには、SVP を入力する必要があります。

重要: SVP を忘れてしまい、技術担当者にそれを提示できない場合は、パスワードをリセットするための保守手順はありません。システム・ボードは、有償で交換できます。

パワーオン・パスワードを解除する方法

POP を忘れた場合にそれを解除するには、次の手順を実行します。

(A) SVP が指定されていない場合は、次のようにします。

1. ThinkPad の電源をオフにする。
2. バッテリー・パックを取り外す。

バッテリー・パックの取り外し方法については、70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』を参照してください。

3. バックアップ・バッテリーを取り外す。

バックアップ・バッテリーの取り外し方法については、107 ページの『1140 バックアップ・バッテリー (14.1 型 LCD)』を参照してください。

4. ThinkPad の電源をオンにし、POST が終了するまで待つ。

POST が終了しても、パスワード・プロンプトは表示されません。これで POP は解除されました。

5. バックアップ・バッテリーとバッテリー・パックを取り付け直す。

(B) SVP が指定されており、技術担当者がそれを知っている場合は、次のようにします。

T40/T40p/T41/T41p:

1. ThinkPad の電源をオンにし、「To interrupt normal startup, press the blue Access IBM button.」というメッセージが表示されるまで画面左下を注視する。このメッセージが表示されたら、Access IBM ボタンを押す。
2. SVP を入力する。「**Start setup utility**」をダブルクリックする。
3. カーソル・キーを使ってメニューを下に移動し、「**Security**」を選択する。
4. 「**Password**」を選択する。
5. 「**Power-On Password (パワーオン・パスワード)**」を選択する。
6. 「Enter Current Password (現行パスワードを入力する)」フィールドに SVP を入力する。
7. 「Enter New Password (新規パスワードを入力する)」フィールドが開いたら、ブランクにしたまま、Enter を 2 回押す。
8. 「Changes have been saved (変更が保管されました)」ウィンドウで Enter を押す。
9. F10 を押してから、「Setup confirmation (セットアップの確認)」ウィンドウで「**Yes (はい)**」を選択する。

T42/T42p:

1. ThinkPad の電源をオンにし、「To interrupt normal startup, press the blue Access IBM button.」というメッセージが表示されたら青い Access IBM ボタンを押す。Rescue and Recovery 画面が開きます。
パスフレーズ機能をサポートするモデルの場合、画面上に POP アイコンが表示されている間に F1 を押してから、POP を入力します。その他のモデルの場合、POP を入力します。

注: ご使用の ThinkPad がパスフレーズ機能をサポートするか調べるには、BIOS Setup Utility に入って「**Security (セキュリティ)**」→「**Password (パスワード)**」と進みます。メニューに「**Using Passphrase (パスフレーズの使用)**」という項目が表示されれば、この機能をご使用の ThinkPad で使用することができます。

2. 「**Access BIOS (BIOS へのアクセス)**」をクリックする。システムの再起動を要求するウィンドウが表示されます。
3. 「**Yes (はい)**」をクリックする。ThinkPad が再起動し、BIOS Setup Utility 画面が開きます。

4. カーソル・キーを使用してメニューを下に移動し、「**Security (セキュリティ)**」を選択する。
5. 「**Password**」を選択する。
6. 「**Power-On Password (パワーオン・パスワード)**」を選択する。
7. 「**Enter Current Password (現行パスワードを入力)**」フィールドに現行 SVP を入力する。「**Enter New Password (新規パスワードを入力する)**」フィールドが開いたら、ブランクにしたまま、Enter を 2 回押す。
8. 「Changes have been saved (変更が保管されました)」ウィンドウで Enter を押す。
9. F10 を押してから、「Setup confirmation (セットアップの確認)」ウィンドウで「**Yes (はい)**」を選択する。

ハードディスク・パスワードを解除する方法

重要: 「**User**」モードが選択されているときに、ユーザー HDP を忘れてしまい、技術担当者にそれを提示できない場合、Lenovo またはサービス・センターはユーザー HDP をリセットするサービスも、ハードディスクからデータをリカバリーするサービスも行いません。ハードディスクは、有償で交換できます。

SVP およびマスター HDP が分かっているときに、忘れてしまったユーザー HDP を解除するには、次の手順を実行します。

T40/T40p/T41/T41p シリーズ:

1. ThinkPad の電源をオンにし、「To interrupt normal startup, press the blue Access IBM button.」というメッセージが表示されるまで画面左下を注視する。このメッセージが表示されたら、Access IBM ボタンを押す。
2. ThinkPad T40 および T40p シリーズの場合は、マスター HDP を入力する。ThinkPad T41 および T41 シリーズの場合は、画面に HDP アイコンが表示されている間に F1 を押し、その後マスター HDP を入力する。
3. 「**Start setup utility**」をダブルクリックする。SVP を入力する。
4. カーソル・キーを使ってメニューを下に移動し、「**Security**」を選択する。
5. 「**Password**」を選択する。
6. 「**Hard-disk x password (ハードディスク x パスワード)**」を選択する。ここで、*x* はハードディスク・ドライブのドライブ名です。ポップアップ・ウィンドウがオープンします。
7. 「**Master HDP (マスター HDP)**」を選択する。

8. マスター HDP を入力してから、「New Password (新規パスワード)」フィールドをブランクのまま、Enter を 2 回押す。
9. F10 を押す。
10. 「Setup Configuration (セットアップ構成)」ウィンドウで「Yes (はい)」を選択する。
これで、ユーザー HDP とマスター HDP の両方が解除されたことになります。

T42/T42p:

1. ThinkPad の電源をオンにし、「To interrupt normal startup, press the blue Access IBM button.」というメッセージが表示されたら青い Access IBM ボタンを押す。Rescue and Recovery 画面が開きます。

パスフレーズ (パスワード) 機能をサポートするモデルの場合、画面上に HDP アイコンが表示されている間に F1 を押してから、マスター HDP を入力します。その他のモデルの場合、マスター HDP を入力します。

注: ご使用の ThinkPad がパスフレーズ機能をサポートするか調べるには、BIOS Setup Utility に入って「Security (セキュリティ)」→「Password (パスワード)」と進みます。メニューに「Using Passphrase (パスフレーズの使用)」という項目が表示されれば、この機能をご使用の ThinkPad で使用することができます。

2. 「Access BIOS (BIOS へのアクセス)」をクリックする。システムの再起動を要求するウィンドウが表示されます。
3. 「Yes (はい)」をクリックする。ThinkPad が再起動し、BIOS Setup Utility 画面が開きます。
4. カーソル・キーを使用してメニューを下に移動し、「Security (セキュリティ)」を選択する。
5. 「Password」を選択する。
6. 「Hard-disk *x* password (ハードディスク *x* パスワード)」を選択する。ここで、*x* はハードディスク・ドライブのドライブ名です。ポップアップ・ウィンドウがオープンします。
7. 「Master HDP (マスター HDP)」を選択する。
8. 「Enter Current Password (現行パスワードを入力)」フィールドに現行 HDP を入力する。「Enter New Password (新規パスワードを入力する)」フィールドが開いたら、ブランクにしたまま、Enter を 2 回押す。
9. F10 を押す。
10. 「Setup Configuration (セットアップ構成)」ウィンドウで「Yes (はい)」を選択する。

これで、ユーザー HDP とマスター HDP の両方が解除されたことになります。

省電力機能

電力消費量を減らすために、ThinkPad には、スクリーン・ブランク、スタンバイ、および休止状態の 3 つの省電力モードが備わっています。

スクリーン・ブランク・モード

スクリーン・ブランク・モードには、次のように 3 つのタイプがあります。

1. Fn + F3 を押した場合、または BIOS Setup Utility で「LCD off timer (LCD オフ・タイマー)」に設定した時間が満了した場合、
 - LCD ディスプレイのバックライトがオフになる。
 - ハードディスク・ドライブのモーターが停止する。
 - スピーカーがミュートになる。
2. ACPI オペレーティング・システムを使用していて、Fn + F3 を押した場合、
 - LCD ディスプレイのバックライトがオフになる。
 - ハードディスク・ドライブのモーターが停止する。
3. オペレーティング・システムの「モニタの電源を切る」タイマーで設定された時間が満了する場合、
 - LCD ディスプレイのバックライトがオフになる。

スクリーン・ブランク・モードを終了して通常の操作をレジュームするには、何かキーを押します。

スタンバイ状態

ThinkPad がスタンバイ状態になると、スクリーン・ブランク・モードの状況に加え、次の状態になります。

- LCD ディスプレイの電源オフ。
- ハードディスク・ドライブの電源オフ。
- CPU が停止する。

スタンバイ状態にするには、Fn + F4 を押します。

注: ACPI オペレーティング・システムを使用している場合、Fn + F4 のアクションを変更することができません。

次の状況では、ThinkPad は自動的にスタンバイ状態になりません。

- タイマーに「サスペンド時間」が設定されていて、キーボード、トラックポイント、ハードディスク、パラレル・コネクタ、またはディスクセット・ドライブをユーザーがその時間内に操作しない場合。
- バッテリー・インジケータがオレンジの点滅になって、バッテリー残量が少ないことを示している場合。
(代わりに、「省電力のプロパティ」ウィンドウで「バッ

「バッテリー少量時にハイバネーションに入る」が選択されている場合は、ThinkPad は休止状態になります。)

APM オペレーティング・システムに関する注意事項:

バッテリー少量アラームを設定しなくても、バッテリー残量インジケータが、バッテリー残量が少なくなっていることを通知し、それにより ThinkPad は自動的に省電力モードに入ります。バッテリー少量状態に対するデフォルトの動作は、オペレーティング・システムから独立しているため、バッテリー少量アラームを設定していても、ThinkPad は指定とは異なった動作をする場合があります。ThinkPad は、ユーザーの設定またはデフォルト設定のどちらか適切な方を選びます。

ACPI オペレーティング・システムを使用している場合は、バッテリー少量アラームだけが選択可能です。

ThinkPad がスタンバイ状態から戻って操作をレジュームするようにするには、次のいずれかを実行します。

- Fn キーを押す。
 - LCD カバーを開く。
 - 電源ボタンをオンにする。
- また、次のいずれかのイベントでも、ThinkPad はスタンバイ状態から自動的に戻って操作をレジュームします。
- シリアル装置または PC カード装置から呼び出し通知 (RI) 信号が出された。
 - レジューム・タイマーで設定された時間が経過する。

注: スタンバイ状態に入った直後は、ThinkPad はすべての入力を受け付けなくなります。通常の操作状態に再び入ってアクションをとる前に、数秒間待機する必要があります。

休止状態

OS/2 の場合の注意事項

OS/2 を、デフォルトのフォーマットである HPFS で使用している場合、ハイバネーション・ファイルを作成できません。休止状態を使用したい場合は、OS/2 を FAT フォーマットで再インストールする必要があります。

休止状態では、ThinkPad は次のような状態になります。

- システムの状態、RAM、VRAM、およびセットアップ・データがハードディスクに保管される。
- システムの電源がオフになる。

注: ThinkPad が、拡張ユニットにドッキングされているときに休止状態に入った場合、通常の操作をレジューム

する前にドッキング解除しないでください。ドッキング解除し、通常の操作をレジュームしようとする、エラー・メッセージが表示され、システムを再起動しなければならなくなります。

ThinkPad が休止状態に入るようにするには、次のいずれかを実行します。

- Fn + F12 キーを押す。
- APM オペレーティング・システムを使用しており、モードを「電源ボタン・モード [ハイバネーション]」に設定した場合は、電源ボタンをオフにする。
- ACPI オペレーティング・システムを使用しており、次のアクションのいずれかをイベントとして定義してあると、システムは休止状態に入り、アクションを実行します。
 - ふたを閉じる。
 - 電源ボタンを押す。
 - Fn + F4 キーを押す。

また、ThinkPad は、次のいずれかの条件でも休止状態に入ります。

- タイマーに「休止時間」が設定されていて、キーボード、トラックポイント、ハードディスク、パラレル・コネクタ、またはディスクレット・ドライブをユーザーがその時間内に操作しない場合。
- サスペンド・モード (Windows NT) でタイマー条件が満たされている場合。
- APM オペレーティング・システムを使用しており、モードを「バッテリー少量時にハイバネーションに入る」に設定してあり、バッテリー残量がごく少量になった場合。

電源がオンになると、ThinkPad は休止状態から戻り、操作をレジュームします。ハードディスク上のブート・レコードの中にある休止状態の活動記録が読み込まれ、ハードディスクからシステム状況が復元されます。

保守の手順

次の手順は、ThinkPad に関する問題を識別して修復する際のガイドとして使用します。

注: 診断テストの対象となるのは、ThinkPad 製品だけです。ThinkPad 以外の製品、プロトタイプ・カード、または改造されたオプションを使用している場合は、エラー表示が正しくなかったり、無効なシステム応答が返されたりすることがあります。

1. エラーをできるだけ詳細に識別する。
2. 状況を確認する。診断テストを実行するか同じ操作を繰り返して、エラーを再発させます。

ThinkPad のテスト

ThinkPad には、PC-Doctor for DOS と呼ばれるテスト・プログラムが備わっています (以後 *PC-Doctor* と呼びます)。PC-Doctor に組み込まれている診断テストを実行して、エラーを検出できます。ここでは、その手順の概要を説明します。詳細は、モデルに固有の機能によって異なります。40 ページの『製品仕様』を参照してください。

ThinkPad の構成によっては、PC-Doctor が正しく実行されない場合があります。この問題を避けるには、PC-Doctor を実行する前に、BIOS Setup Utility を使用して ThinkPad のセットアップを初期化する必要があります。「BIOS Setup Utility」画面では、F9、Enter、F10 を押してから、Enter を押します。

注: ThinkPad の構成を初期化する際に、シリアル・ポートなど一部の装置が使用不可になります。これらの装置のいずれかをテストする場合は、Configuration utility for DOS を使用してその装置を使用可能にする必要があります。このユーティリティーは、次の Web サイトで入手できます。

<http://www.lenovo.com/support/jp/>

ThinkPad が拡張ユニットをサポートしている場合であっても、PC-Doctor は、拡張ユニット内の装置のテストには使えません。USB 装置をテストするには、それを ThinkPad の USB コネクタに接続します。

PC-Doctor 診断ディスクットの作成

Access IBM Predesktop Area で PC-Doctor ディスク を作成する手順は、次のとおりです。

1. POST 中に Access IBM ボタンを押して、Predesktop Area に入ります。
2. Access IBM がロード完了したら、「Create Diagnostic Diskettes」アイコンをダブルクリックしてください。

3. デジタル署名の認証には約 15 秒かかります。その後、ThinkPad がリブートして PC-DOS が起動します。
4. ディスケットの作成手順をプロンプトで指示するバッチ・ファイルが自動的に開始されます。必要なディスクの枚数が通知されます。
 - a. 各ディスクを順番に挿入するように指示されます。
 - b. 通常、必要な操作はフロッピー・ドライブのために Enter キーを押すことだけです。その後、ディスクのフォーマットと作成がシステムによって行われます。
 - c. 各ディスクは消去され、PC-Doctor for DOS ブート・イメージによってフォーマットされます。
5. すべてのディスクが作成されると、ThinkPad はリブートします。ドライブからすべてのディスクを取り出すか、診断を開始したい場合は、最初のディスクを挿入してください。

テストを実行する手順は、次のとおりです。

注: 次の手順では、項目を選択するのに矢印キーだけでなくトラックポイント・ポインターも使用できます。Enter を押す代わりに、左ボタンをクリックしてください。

1. ディスケット・ドライブに PC-Doctor ディスクを挿入し、ThinkPad の電源をオンにする。

ThinkPad の電源をオンにできない場合は、33 ページの『電源システムの検査』に進んで、給電部をチェックします。

エラー・コードが表示された場合は、54 ページの『FRU 故障判別リスト』に進みます。

最初の画面で、モデルを選択して Enter を押します。画面上の指示に従います。

2. PC-Doctor のメインパネルが表示される。
3. 矢印キーを使用して「**Diagnostics (診断プログラム)**」を選択し、Enter を押す。

プルダウン・メニューが表示されます。(メニューの正確な形式は、モデルによって異なります。)

注: PC-Doctor メニューは、正式なサポートされる装置のリストを意味しません。サポートされない装置名が PC-Doctor メニューに表示されることがあります。

Diagnostics (診断プログラム)	Interactive Tests (対話式テスト)	Hardware Info (ハードウェア情報)	Utility (ユーティリティ)	Quit (終了)	F1=Help
<div>Run Normal Test (通常テストの実行) Run Quick Test (簡易テストの実行) CPU/Coprocessor (CPU/コプロセッサ) Systemboard (システム・ボード) Video Adapter (ビデオ・アダプター) Serial Ports (シリアル・ポート) Parallel Ports (パラレル・ポート) Fixed Disks (ハードディスク) Diskette Drives (ディスケット・ドライブ) Other Devices (その他のデバイス) Communication (通信) Wireless LAN (ワイヤレス LAN) Memory Test - Full (メモリー・テスト - 完全版) Memory Test - Quick (メモリー・テスト - 簡易版)</div>					
PC-DOCTOR 2.0 Copyright 2002 PC-Doctor, Inc. All Rights Reserved.					
Use the cursor keys and ESC to move in menus, Press ENTER to select. (カーソル・キーとESC を使用してメニュー内を移動し、ENTER を押して選択してください。)					

テスト・メニューのオプションは、次のとおりです。

Diagnostics (診断プログラム)	Interactive Tests (対話式テスト)
<ul style="list-style-type: none"> Run Normal Test (通常テストの実行) Run Quick Test (簡易テストの実行) CPU/Coprocessor (CPU/コプロセッサ) Systemboard (システム・ボード) Video Adapter (ビデオ・アダプター) Serial Ports (シリアル・ポート) Parallel Ports (パラレル・ポート) Fixed Disks (ハードディスク) Diskette Drives (ディスケット・ドライブ) Other Devices (その他の装置) Communication (通信) Wireless LAN (ワイヤレス LAN) Memory Test - Full (メモリー・テスト - 完全版) Memory Test - Quick (メモリー・テスト - 簡易版) 	<ul style="list-style-type: none"> Keyboard (キーボード) Video (ビデオ) Internal Speaker (内蔵スピーカー) Mouse (マウス) Diskette (ディスケット) System Load (システム負荷) CD-ROM/DVD Test (CD-ROM/DVD テスト) Intel Wireless Radio (Intel ワイヤレス)

注:

- 「**Interactive Tests (対話式テスト)**」の「**Keyboard (キーボード)**」テストでは、Fn キーは少なくとも 2 秒間押したままにする必要があります。そうしなければ、キーは検知されません。
- 「**Video Adapter (ビデオ・アダプター)**」テストは、ThinkPad の LCD ディスプレイだけをサポートします。ThinkPad に外付けモニターが接続されている場合は、PC-Doctor for DOS を実行する前にモニターを切り離してください。
- 「**Digital Signature Chip (デジタル署名チップ)**」をテストするには、そのチップを使用可能にしておく必要があります。
- BIOS Setup Utility で「Legacy Floppy Drives (既存のフロッピー・ドライブ)」を使用可能にした場合、既存のディスクет・ドライブが ThinkPad に取り付けられていなくても、「**Diskette Drives (ディスクет・ドライブ)**」テストはアクティブになります。

4. 適当な機能テストを実行する。
5. 画面上の指示に従う。問題がある場合、PC-Doctor はそれを説明するメッセージを表示します。
6. テストを終了するには、「**Quit (終了)**」→「**Exit Diag (ダイアログの終了)**」を選択する。
テストを取り消す場合は、Esc を押します。

注: PC-Doctor を実行した後、システムの日時を確認し、日時が誤っていれば再設定してください。

PC-Doctor を使用したシステム情報の検出

PC-Doctor は、次のシステム情報を検出できます。

ハードウェア情報

- システム構成
- メモリーの内容
- 物理ディスク・ドライブ
- 論理ディスク・ドライブ
- VGA 情報
- IDE ドライブ情報
- PCI 情報
- PNPISA 情報
- SMBIOS 情報
- VESA LCD 情報

ユーティリティ

- 外部テストの実行
- ハードディスクの表面スキャン
- システムのベンチマーク

- DOS シェル
- 技術サポート用紙
- バッテリーの検査
- テスト・ログの表示
- ログの印刷
- ログの保管
- ハードディスクの全消去
- ハードディスクの高速消去

電源システムの検査

症状を確認するには、次のようにします。

1. ThinkPad の電源をオフにする。
2. バッテリー・パックを取り外す。
3. AC アダプターを接続する。
4. ThinkPad の電源をオンにしたとき、電源が供給されるかどうか調べる。
5. ThinkPad の電源をオフにする。
6. AC アダプターを取り外し、充電済みのバッテリー・パックを取り付ける。
7. ThinkPad をオンにすると、バッテリー・パックで電力が供給されるかを調べる。

問題の原因が電源にあると考えられる場合は、次の電源機構検査のうち該当するものを参照してください。

- 『AC アダプターの検査』
- 34 ページの『動作中の充電の検査』
- 34 ページの『バッテリー・パックの検査』
- 35 ページの『バックアップ・バッテリーの検査』

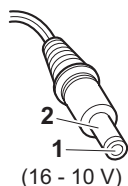
AC アダプターの検査

AC アダプターで ThinkPad を作動中にエラーが起こる場合には、この検査を行います。

- ポート・リプリケーターを使用しているときに限り電源の問題が発生する場合は、ポート・リプリケーターを交換する。
- 電源状況インジケーターがオンにならない場合は、AC アダプターの電源コードの導通と取り付けが正しいかどうか調べる。
- ThinkPad が動作中に充電を行わない場合は、『動作中の充電の検査』に進む。

AC アダプターを検査するには、次の手順を実行します。

1. ThinkPad から AC アダプター・ケーブルを抜く。
2. AC アダプター・ケーブルのプラグの出力電圧を測定する。下図を参照してください。



ピン	電圧 (V DC)
1	+15.5 ~ +17.0
2	アース

3. 測定電圧が範囲外の場合は、AC アダプターを交換する。
4. 測定電圧が範囲内にある場合は、次の手順に従う。
 - ・ システム・ボードを交換する。
 - ・ それでも問題が解決しない場合は、40 ページの『製品仕様』に進む。

注: AC アダプターから生じるノイズは必ずしもアダプターの故障を示すものではありません。

動作中の充電の検査

動作中にバッテリーが正しく充電されたかどうかを検査するには、放電済みのバッテリー・パックか、または ThinkPad に取り付けた時点でバッテリー残量が 50% 未満のバッテリー・パックを使います。

動作中充電を行います。バッテリー・インジケーターまたはアイコンがオンにならない場合は、バッテリー・パックを取り外して、常温に戻るまで放置します。その後、バッテリー・パックを再度取り付けます。それでも充電中インジケーターがオンにならない場合は、バッテリー・パックを交換します。

それでも充電中インジケーターがオンにならない場合は、システム・ボードを交換します。次に、バッテリー・パックを取り付けます。まだ充電されていない場合は、次の節に進みます。

バッテリー・パックの検査

バッテリーの充電は、バッテリー・メーターで全電源の 95% 以上が使用されたことが示されてから開始します。この状態で、バッテリー・パックは、100% にまで充電されます。これは、バッテリー・パックが過充電状態になったり、バッテリー・パックの寿命が短くなることを防ぐためです。

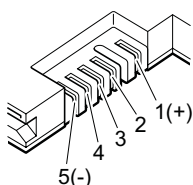
バッテリーをチェックする場合には、Windows タスクバーのアイコン・トレイにある「バッテリー・メーター」アイコンにマウス・ポインターを移動し、しばらく待ちます

(ただし、クリックしないでください)。そうすると、バッテリー残量のパーセントが表示されます。バッテリーについての詳細を表示するには、「バッテリー・メーター」アイコンをダブルクリックします。

注: バッテリー・パックが熱いと充電できないことがあります。そのような場合には、ThinkPad から取り外して、常温でしばらく放置します。バッテリー・パックが冷却されたら、取り付け直して再充電します。

バッテリー・パックの検査は、次のようにします。

1. ThinkPad の電源をオフにする。
2. バッテリー・パックを取り外して、バッテリー端子の 1 (+) と 5 (-) の間の電圧を測定する。下図を参照してください。



端子	電圧 (V DC)
1	+ 0 ~ + 12.6
5	アース (-)

3. 電圧が DC +11.0 V 未満を示すときは、バッテリー・パックは放電されている。

注: 状況インジケーターがオンにならない場合でも、再充電には少なくとも 3 時間かかります。

再充電後も DC +11.0 V 未満ならば、バッテリーを交換します。

4. 電圧が DC +11.0 V を超えている場合は、バッテリー端子の 4 と 5 の間の抵抗を測定する。抵抗値は 4 ~ 30 K Ω である必要があります。

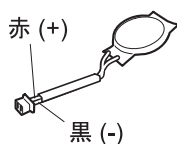
抵抗値が正しくない場合は、バッテリー・パックを交換します。抵抗値が正しい場合は、システム・ボードを交換します。

バックアップ・バッテリーの検査

次のようにします。

1. ThinkPad の電源をオフにして、ThinkPad から AC アダプターを取り外す。
2. ThinkPad を裏返す。
3. バッテリー・パックを取り外す (70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』を参照)。
4. バックアップ・バッテリーを取り外す (34 ページの『バッテリー・パックの検査』を参照)。

5. バックアップ・バッテリーの電圧を測定する。下図を参照してください。



コード	電圧 (V DC)
赤	+2.5 ~ +3.2
黒	アース

- 電圧が範囲内にある場合は、システム・ボードを交換する。
- 電圧が正しくない場合は、バッテリー・パックを交換する。
- 交換後もバックアップ・バッテリーがすぐに放電する場合は、システム・ボードを交換する。

ThinkPad

T40/T40p/T41/T41p/T42/T42p シリーズ

ズ

製品仕様	40
仕様	40
システム状況インジケーター	45
FRU テスト	48
Fn キーの組み合わせ	50
FRU 故障判別リスト	54
数値エラー・コード	54
エラー・メッセージ	59
ビープ音が鳴る場合	60
ビープ音が鳴らない場合	60
LCD (液晶) ディスプレイ関連の症状	61
再現性のない問題	63
判別しにくい問題	63
FRU の交換に関する注意事項	65
ねじに関する注意事項	65
シリアル番号 (S/N) の保存	66
システム・ユニットのシリアル番号 (S/N) の復元	66
UUID の保存	67
ECA 情報の読み取りまたは書き込み	67
FRU の取り外しと取り付け	69
1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)	70
1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)	72
1030 ウルトラベイ・スリム・デバイス	73
1040 ハードディスク・ドライブ	75
1050 DIMM (オプション)	77
1060 キーボード	79
1070 DIMM (標準)	83
1080 モデム・ドーター・カード (MDC/MDC-2)	84
1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)	86
1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)	88
1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)	91
1120 Mini PCI アダプター	97
1130 ファン・アセンブリー	101
1140 バックアップ・バッテリー (14.1 型 LCD)	107
1150 バックアップ・バッテリー (15.0 型 LCD)	109
1160 スピーカー・アセンブリー	111
1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)	113
1180 PC カード・スロット・アセンブリー (14.1 型 LCD)	115
1190 PC カード・スロット・アセンブリー (15.0 型 LCD)	117
1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)	119

1210 LCD アセンブリー (15.0 型 LCD)	124
1220 CPU	129
1230 ウルトラペイ・スリム・ガイドレール・アセ ンブリー (14.1 型 LCD).	130
1240 ウルトラペイ・スリム・ガイドレール・アセ ンブリー (15.0 型 LCD).	132
1250 VGA およびウルトラペイ・スリム・デバイ ス・イジェクト・ボタン・ケーブル	135
1260 システム・ボードおよびベース・カバー (14.1 型 LCD)	137
1270 システム・ボード、変換コネクタ・カー ド、およびベース・カバー (15.0 型 LCD)	146
2010 LCD フロント・ベゼル (14.1 型 LCD)	154
2020 LCD フロント・ベゼル (15.0 型 LCD)	156
2030 インバータ・カード (14.1 型 LCD)	159
2040 インバータ・カード (15.0 型 LCD)	161
2050 ワイヤレス・アンテナ・アセンブリー、LCD パネル、LCD ケーブル・アセンブリー、ヒン ジ、および LCD カバー (14.1 型 LCD)	162
2060 ワイヤレス・アンテナ・アセンブリー、LCD パネル、LCD ケーブル・アセンブリー、ヒン ジ、および LCD カバー (15.0 型 LCD)	178
3010 ThinkPad ドック III PCI カバー	185
3020 ThinkPad ドック III 上部カバー	186
各部の名称と位置	189
システム (正面)	189
システム (背面)	191
システム (底面)	192
パーツ・リスト	193
全体	194
14.1 型 LCD FRU	227
14.1 型 XGA TFT	228
14.1 型 SXGA+ TFT.	234
15.0 型 LCD FRU	239
15.0 型 XGA TFT	240
15.0 型 SXGA+ IPS TFT	241
15.0 型 UXGA IPS TFT.	243
キーボード	245
リカバリー CD	247
Windows XP Professional (T40/T40p シリーズ)	247
Windows XP Professional (T41/T41p シリーズ)	248
Windows XP Professional (T42/T42p シリーズ)	249
Windows 2000 (T40/T40p シリーズ)	251
Windows 2000 (T41 シリーズ).	252
Windows XP Home Edition (T42/T42p シリー ズ)	252
その他のパーツ	253
AC アダプター	256
オプションの FRU	257
共通パーツ・リスト	258
ツール	258
電源コード (システム)	258
電源コード (ThinkPad ドック III).	259

特記事項	260
商標	262

製品仕様

ここでは、次の製品固有の情報を記載します。

- 『仕様』
- 45 ページの『システム状況インジケータ』
- 48 ページの『FRU テスト』
- 50 ページの『Fn キーの組み合わせ』

仕様

次の表は、ThinkPad T40/T40p/T41/T41p/T42/T42p シリーズの仕様の一覧です。

フィーチャー	説明
プロセッサ	<p>T40/T40p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • インテル® Pentium® M プロセッサ 1.3 GHz、1-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 1.5 GHz、1-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 1.6 GHz、1-MB L2 キャッシュ <p>T41/T41p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • インテル® Pentium® M プロセッサ 1.4 GHz、1-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 1.6 GHz、1-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 1.7 GHz、1-MB L2 キャッシュ <p>T42/T42p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • インテル® Pentium® M プロセッサ 1.5 GHz、1-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 715 (1.5 GHz)、2-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 725 (1.6 GHz)、2-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 735 (1.7 GHz)、2-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 745 (1.8 GHz)、2-MB L2 キャッシュ • インテル® Pentium® M プロセッサ 755 (2.0 GHz)、2-MB L2 キャッシュ

フィーチャー	説明
バス・アーキテクチャー	<p>T40/T40p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 400-MHz PSB (プロセッサ・システム・バス) • 266-MHz DDR SDRAM (PC2100) • HUB リンク • PCI バス • LPC バス <p>T41/T41p/T42/T42 シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 400-MHz PSB • 333-MHz DDR SDRAM (PC2700) • HUB リンク • PCI バス • LPC バス
グラフィック・メモリー・チップ	<p>T40/T40p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 16 MB DDR SDRAM (ATI M6-16) • 32 MB DDR SDRAM (ATI M7-32) • 32 MB DDR SDRAM (ATI M9-32) • 64 MB DDR SDRAM (ATI M9 GL-64) <p>T41/T41p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 32 MB DDR SDRAM (ATI M7-32) • 32 MB DDR SDRAM (ATI M9-32) • 128 MB DDR SDRAM (ATI M10 GL-128) <p>T42/T42p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 32 MB DDR SDRAM (ATI M7-32) • 64-MB DDR SDRAM (ATI M9-64) • 64 MB DDR SDRAM (ATI M10-64) • 128 MB DDR SDRAM (ATI M10 GL-128)
ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> • 14.1 型、16M 色、XGA (1024 × 768 解像度) TFT カラー LCD • 14.1 型、16M 色、SXGA+ (1400 × 1050 解像度) TFT カラー LCD • 15.0 型、16M 色、XGA (1024 × 768 解像度) TFT カラー LCD • 15.0 型、16M 色、SXGA+ (1400 × 1050 解像度) IPS (In-Plane Switching) TFT カラー LCD • 15.0 型、16M 色、UXGA (1600 × 1200 解像度) IPS TFT カラー LCD

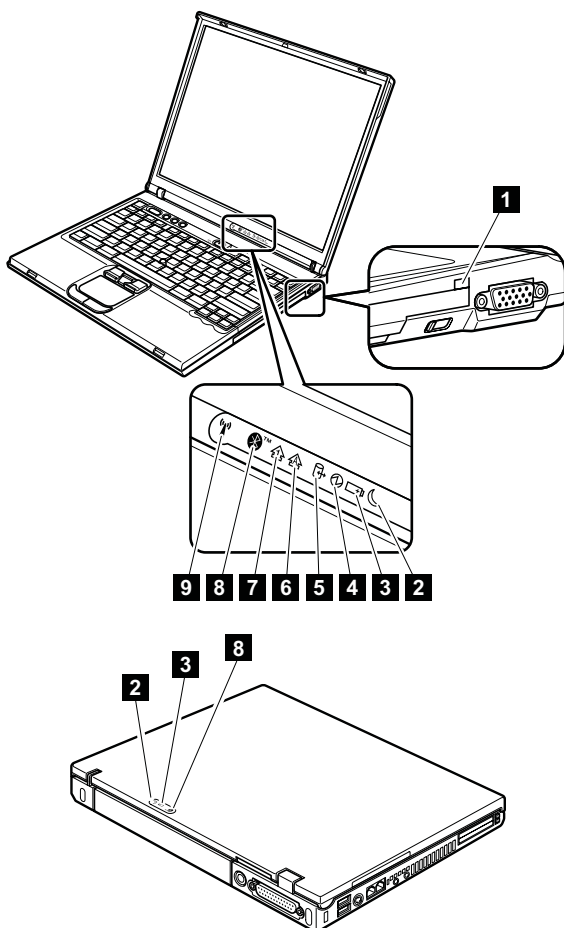
フィーチャー	説明
標準メモリー	T40/T40p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> • 256 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) カード × 1 • 512 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) カード × 1 • 1 GB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) カード × 1 T41/T41p/T42/T42p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> • 256 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) カード × 1 • 512 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) カード × 1 • 1 GB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) カード × 1
オプション・メモリー	T40/T40p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> • 128 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) カード • 256 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) カード • 512 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) • 1 GB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) T41/T41p/T42/T42p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> • 128 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) カード × 1 • 256 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) カード × 1 • 512 MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) カード × 1 • 1 GB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) カード × 1 (最大 2048 MB)
CMOS RAM	• 242 バイト




フィーチャー	説明
ハードディスク・ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> • 20.0 GB、4200 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース (CTO によりサポート) • 30.0 GB、4200 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース • 40.0 GB、5400 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース • 60.0 GB、4200 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース • 60.0 GB、5400 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース • 60.0 GB、7200 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース • 80.0 GB、4200 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース • 80.0 GB、5400 rpm、高さ 9.5 mm、IDE インターフェース <p>サポート対応のハードディスク・ドライブはモデルによって異なります。</p>
ウルトラベイ・スリム・デバイス (標準)	<p>T40/T40p/T41/T41p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • DVD ドライブ、高さ 9.5 mm • DVD/CD-RW コンボ・ドライブ、高さ 9.5 mm <p>T42/T42p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • DVD ドライブ、高さ 9.5 mm • DVD/CD-RW コンボ・ドライブ、高さ 9.5 mm • DVD-RAM/RW ドライブ、高さ 9.5 mm
指紋センサー	一部のモデル
入出力ポート	<ul style="list-style-type: none"> • 外付けモニター・コネクタ • ステレオ・ヘッドホン・ジャック • モノラル・マイクロホン・ジャック • 赤外線ポート • パラレル・コネクタ • ドッキング・コネクタ • RJ11 コネクタ • RJ45 コネクタ • TV 出力コネクタ (S ビデオ) • USB コネクタ × 2 (USB 1.1 および 2.0 互換)
内蔵モデム	<ul style="list-style-type: none"> • 56.6 Kbps
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵ステレオ・スピーカー • ソフトウェア制御ボリューム
赤外線通信	<ul style="list-style-type: none"> • IrDA 1.1
イーサネット (システム・ボード上)	<p>T40/T40p/T41/T41p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 10/100Base イーサネット • ギガビット・イーサネット <p>T42/T42p シリーズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • ギガビット・イーサネット






フィーチャー	説明
Mini PCI アダプター	T40/T40p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> ThinkPad Dual-Band 11a/b Wi-Fi ワイヤレス Mini PCI アダプター Cisco Aironet Wireless 802.11b インテル® PRO/ワイヤレス LAN 2100 3B Mini PCI アダプター T41/T41p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> Cisco Aironet Wireless 802.11b インテル® PRO/ワイヤレス LAN 2100 3B Mini PCI アダプター ThinkPad 11a/b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター T42/T42p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> Cisco Aironet Wireless 802.11b インテル® PRO/ワイヤレス LAN 2100 3B Mini PCI アダプター ThinkPad 11a/b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター インテル® PRO ワイヤレス 2200BG Mini PCI アダプター ThinkPad 11b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター ThinkPad 11a/b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター II インテル® PRO ワイヤレス 2915ABG Mini PCI アダプター
PC カード	<ul style="list-style-type: none"> タイプ III が 1 つ タイプ II が 2 つ
通信ドーター・カード (CDC)	T40/T40p/T41/T41p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> V.90 モデム・ドーター・カード (MDC) ThinkPad Integrated <i>Bluetooth</i> with 56K Modem (BMDC) T42/T42p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> ThinkPad Integrated 56K Modem (MDC-2) ThinkPad Integrated <i>Bluetooth</i> III with 56K Modem (BMDC-2)
タッチ・パッド	<ul style="list-style-type: none"> UltraNav
キーボード・ライト	あり
バッテリー	<ul style="list-style-type: none"> リチウム・イオン・バッテリー (6 セル) リチウム・イオン・バッテリー (9 セル) ウルトラベイ・スリム・リチウム・ポリマー・バッテリー (オプション)
AC アダプター	<ul style="list-style-type: none"> 72 ワット・タイプ
初期インストール済みオペレーティング・システム	T40/T40p/T41/T41p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> Windows XP Professional Windows 2000 T42/T42p シリーズ: <ul style="list-style-type: none"> Windows XP Professional

システム状況インジケータ

システム状況インジケータは、ThinkPad の状況を次のように示します。



状況 インジケーター	意味
1 ウルトラ ペイ・ス リム状況	<p>緑: ウルトラペイ・スリム・デバイスが取り付けられ、使用中である。</p> <p>緑明滅: ウルトラペイ・スリム・デバイスが取り外し中である。</p> <p>オフ: ウルトラペイ・スリム・デバイスが接続または取り外しの準備ができています。</p> <p>注: Windows 2000 を使用している場合、ウルトラペイ・スリム状況インジケーターは、ウルトラペイ・スリム・デバイスを取り外すときには明滅しません。代わりに、そのプロセスが完了するとメッセージ・ボックスが表示されます。その後で、インジケーターがオフになります。</p>
2 スタンバイ状況 	<p>緑: ThinkPad がスタンバイ状態になっている。</p> <p>緑明滅: ThinkPad がスタンバイ状態または休止状態に入っているか、通常の操作をレジュームしている。</p>
3 バッテリー状況 	<p>緑: バッテリーは使用中で、十分な電力がある。バッテリーは、AC アダプターによってフル充電されています。</p> <p>緑明滅: バッテリーは充電中だが、作動に必要な電力はまだ十分残っている。(定期的な間隔で、表示ライトがしばらくの間オフになります。)</p> <p>オレンジ: バッテリーは充電中だが、バッテリー電力はまだ低い。</p> <p>オレンジ明滅: バッテリーを充電する必要がある。状況インジケーターがオレンジ色で明滅し始める際、ピープ音が 3 回鳴ります。</p>
4 電源オン 	<p>緑: ThinkPad がオン状態で使用可能である。ThinkPad がオン状態で、なおかつスタンバイ状態でない場合、この状況インジケーターは点灯したままです。</p>

状況インジケーター	意味
5 ドライブ 使用中 	緑: ハードディスク・ドライブ、ディスクレット・ドライブ、またはウルトラペイ・スリム・デバイスのドライブにデータを読み書きしている。この状況インジケーターがオンになっている場合は、ThinkPad をスタンバイ状態にしたり、ThinkPad の電源をオフにしたりしないでください。 注: 緑のドライブ使用中ライトがオンになっている間は、システムを移動しないでください。突然物理的衝撃を加えると、ドライブ・エラーが生じる恐れがあります。
6 キャップ ス・ロック (Caps lock) 	緑: Caps Lock モードが有効になっている。Caps Lock モードを使用可能または使用不可にするには、Caps Lock キーを押します。
7 ナムロッ ク (Num lock) 	緑: キーボード上の数値キーパッドが有効になっている。キーパッドを使用可能または使用不可にするには、Shift キーを押しながら NumLk (ScrLk) キーを押します。
8 Bluetooth 状況 	緑: Bluetooth ワイヤレスは作動可能。Bluetooth ワイヤレスがオン状態で、なおかつスタンバイ状態でない場合、この状況インジケーターはオンになっています。
9 ワイヤレ ス状況 	緑: ワイヤレス機能 (IEEE 802.11 規格) がオンで、無線リンクの使用準備ができています。 緑明減: データ送信中。

FRU テスト

次の表に、各 FRU のテストを示します。

FRU	適用可能なテスト
システム・ボード	<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題の診断→CPU/Coprocessor (CPU/コプロセッサ) 2. 問題の診断→Systemboard (システム・ボード) 3. ドッキング・ステーションまたはポート・リプリケーターが ThinkPad に接続されている場合は、ドッキング解除する。ThinkPad を水平面に置き、問題の診断→Other Devices (その他の装置)→HDD Active Protection Test (ハードディスク・アクティブプロテクション・システム・テスト) を実行する。 注: テストの実行中に、ThinkPad に物理的な衝撃を与えないでください。
電源	問題の診断→Other Devices (その他の装置)→AC Adapter (AC アダプター)、Battery 1 (Battery 2) (バッテリー 1 (バッテリー 2))
LCD ユニット	<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題の診断→Video Adapter (ビデオ・アダプター) 2. Interactive Tests→Video (ビデオ)
モデム・ドーター・カード (MDC または BMDC)	<ol style="list-style-type: none"> 1. モデムが正しくセットアップされているか確認する。 2. モデム・ジャックおよびモデム・カードを順に交換して、Diagnostics→Communication (通信) で次のテストを実行する。 <ol style="list-style-type: none"> a. Lucent ソフト・モデム・ループバック b. Lucent ソフト・モデム・ダイヤル音 c. Conexant スマート・モデム割り込み d. Conexant スマート・モデム・ダイヤル音
オーディオ	<ol style="list-style-type: none"> 1. Interactive Tests→Internal Speaker (内蔵スピーカー) 2. 問題の診断→Other Devices (その他の装置)→Analog Devices AC97 CODEC Test (アナログ装置 AC97 CODEC テスト)
スピーカー	Interactive Tests→Internal Speaker (内蔵スピーカー)
PC カード・スロット	<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題の診断→Systemboard (システム・ボード) →PCMCIA 2. PC カード・ラップ・プラグをすべての PC カード・スロットに挿入し、問題の診断→Systemboard (システム・ボード) →PCMCIA External Loop (PCMCIA 外部ループ) を実行する
キーボード	<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題の診断→Systemboard (システム・ボード)→Keyboard (キーボード) 2. Interactive Tests→Keyboard (キーボード)
ハードディスク・ドライブ	問題の診断→Fixed Disks (ハードディスク)

FRU	適用可能なテスト
ディスク・ドライブ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題の診断→Diskette Drives (ディスク・ドライブ) 2. Interactive Tests→Diskette (ディスク)
DVD ドライブ または DVD/CD-RW コンボ・ドライブ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題の診断→Other Devices (その他の装置) →CD-ROM/DVD 2. Interactive Tests→CD-ROM/DVD Test (CD-ROM/DVD テスト)
メモリー	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2 枚の DIMM が取り付けられている場合は、そのうちの 1 枚を取り外して、問題の診断→Memory Test - Quick (メモリー・テスト - 簡易版) を実行する。 2. 問題が再発しなければ、その DIMM を元の位置に戻し、もう 1 枚を取り外し、再度テストを実行する。 3. テストでエラーが検出されない場合は、問題の診断→Memory Test - Full (メモリー・テスト - 完全版) を実行する。
ファン	<ol style="list-style-type: none"> 1. ThinkPad の電源をオンし、PC カード・スロットのそばにある放熱孔での空気の流れを検査する。 2. 問題の診断→Other Devices (その他の装置) →Fan (ファン) を実行する。
トラックポイントまたはポインティング・デバイス	<p>トラックポイントが作動しない場合は、ThinkPad 構成プログラムに指定されている構成を検査してください。トラックポイントが使用不可の場合は、「Automatic (自動)」を選択して使用可能にします。</p> <p>トラックポイントを使用した後、マウス・ポインターは少しの間画面上をドリフト (浮動) します。このドリフトは、トラックポイント・スティックにわずかな圧力が持続して加えられたときに起こります。これはハードウェアの問題ではありません。ポインターのドリフトが短時間で終わる場合には、修理の必要はありません。</p> <p>トラックポイントを使用可能にしても問題が解決されない場合は、次に進みます。</p> <p>• Interactive Tests→Mouse (マウス)</p>
タッチ・パッド	<p>タッチ・パッドが機能しない場合は、ThinkPad 構成プログラムに指定されている構成を検査してください。タッチ・パッドが使用不可の場合は、「Automatic (自動)」を選択して使用可能にします。タッチ・パッドを使用可能にしても問題が解決されない場合は、次に進みます。</p> <p>• Interactive Tests→Mouse (マウス)</p>

Fn キーの組み合わせ

次の表は、Fn とファンクション・キーのそれぞれの組み合わせに対応する機能を示したものです。

キーの 組み合わせ	説明
Fn + F1	未使用
Fn + F2	未使用
Fn + F3	ThinkPad 画面をオフにし、画面はブランクのままにする。ThinkPad 画面を再度オンにするには、いずれかのキーまたはトラックポイント・ポインティング・スティックを押します。
Fn + F4	ThinkPad をスタンバイ状態にする。通常の操作に戻るには、ファンクション・キーを押さずに、Fn キーだけを押します。 注: <ol style="list-style-type: none"> 1. スタンバイ状態は、Windows NT ではサスペンド・モードと呼ばれます。 2. Windows 2000 と Windows XP では、このキーの組み合わせはスリープ・ボタンとして機能します。このキーの組み合わせを押すことで ThinkPad を休止状態にしたり、シャットダウンできるように、設定を変更することができます。
Fn + F5	内蔵 <i>Bluetooth</i> の電源を管理する。このキーを押すごとに電源のオン/オフを繰り返します。 注: Windows 98、Windows 2000、または Windows XP では、内蔵ワイヤレス・ネットワーク機能 (IEEE 802.11 規格) および <i>Bluetooth</i> を有効/無効にするスイッチとして機能します。この機能を使用するには、以下のドライバーがインストールされている必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • ThinkPad 省電力ドライバー • オンスクリーン・ディスプレイ・ユーティリティ • ワイヤレス・デバイス・ドライバー
Fn + F6	未使用

キーの 組み合わせ	説明
Fn + F7	<p>ディスプレイの出力先切り替え</p> <ul style="list-style-type: none"> • 外付けモニター (CRT ディスプレイ) • ThinkPad 画面および外付けモニター (LCD + CRT ディスプレイ) • ThinkPad 画面 (LCD) <p>注: Windows 2000 または Windows XP 以外のオペレーティング・システムの場合は、追加手順は必要ありません。Fn+F7 を押すだけです。</p> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. この機能は、ThinkPad 画面と外付けモニター (拡張デスクトップ機能) で異なるデスクトップ・イメージを表示している場合は、動作しません。 2. この機能は、DVD の映画やビデオ・クリップなどの再生中はサポートされません。 3. Windows 2000 または Windows XP の場合は、ホット・キー・アプリケーションによって切り替え機能が無効になる場合があります。
Fn + F8	<p>注: この機能は、Windows 2000 および Windows XP ではサポートされません。</p> <p>ThinkPad に表示されるイメージがディスプレイの物理的サイズより小さい場合、ThinkPad の画面サイズを拡張モードと通常モードの間で切り替える。</p>

キーの 組み合わせ	説明
Fn + F9	<p>ThinkPad EasyEject ユーティリティ画面を開く。次のような設定ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ThinkPad PC を、ドックから取り外す (Eject ThinkPad PC from Dock): このボタンは、ご使用の ThinkPad が、ThinkPad ドック III に接続されている場合に表示されます。ThinkPad を ThinkPad ドック III から取り外すことができます。 • ThinkPad PC を、ミニ・ドックから取り外す (Eject ThinkPad PC from Mini Dock): このボタンは、ご使用の ThinkPad をドッキングしている ThinkPad ミニ・ドックに 1 つ以上の USB 装置を取り付けている場合に表示されます。ボタンをクリックすると、すべての USB 装置を安全に停止して取り外すことができます。 注: ディスケット・ドライブが ThinkPad ミニ・ドックの外付けディスク・ドライブへ接続されている場合、USB ディスケット・ドライブは接続できません。 • EasyEject のアクションの実行 (Run EasyEject Actions): ご使用の ThinkPad に接続されている外付け装置を選択して、停止または取り外すには、このボタンを使用します。 • EasyEject のアクションの設定 (Configure EasyEject Actions): ThinkPad EasyEject ユーティリティのメインウィンドウを開きます。 • Fn + F9 の設定 (Fn+F9 Settings): 「Fn + F9 EasyEject の設定の管理」を開きます。 <p>このユーティリティを使用して、ThinkPad、ThinkPad ミニ・ドック、または ThinkPad ポート・リプリケーター II に接続されているすべての排出可能装置を停止および取り外すことができます。このユーティリティを使用して、ThinkPad を ThinkPad ミニ・ドックまたは ThinkPad ポート・リプリケーター II から取り外すことはできません。 注: この機能は、Windows 2000 および Windows XP でサポートされます。</p>
Fn + F10	未使用
Fn + F11	未使用
Fn + F12	<p>ThinkPad を休止状態にする。通常の操作に戻るには、電源ボタンを 4 秒より短く押します。 注: Windows 2000 または Windows XP で Fn + F12 を押して休止状態に入るようにするには、PM デバイス・ドライバーをインストールする必要があります。</p>

キーの 組み合わせ	説明
Fn + PgUp	キーボード・ライトをオンまたはオフにする。 注: この機能は、キーボード・ライトが備わっている ThinkPad でのみサポートされます。キーボード・ライトのオン/オフの状況は、Fn + PgUp キーを押したときに画面に数秒間表示されます。
Fn + Home	LCD の輝度を上げる。
Fn + End	LCD の輝度を下げる。
Fn + スペース キー	全画面拡大機能を使用可能にする。

FRU 故障判別リスト

この節の FRU 故障判別リストには、症状やエラー、および考えられる原因が示されています。最も確率の高い原因(太字体で示しています) から順にリストしてあります。

注: FRU の交換などの処置は、「FRU または処置」欄に表示されている順に実行してください。FRU を交換しても問題が解決されない場合は、元の FRU を ThinkPad に戻してください。正常な FRU を交換しないように注意してください。

定期保守の際に、この判別リストを使用して、次回交換する必要があるような FRU を判別することもできます。

POST またはシステム動作時に検出されたそれぞれのエラーごとに、数字のエラー・コードが表示されます。示されているエラー・コードの中の **n** は、不特定の数字を表します。

数字コードが表示されない場合、症状の説明をチェックしてください。その症状に当てはまる説明がない場合は、63 ページの『再現性のない問題』に進みます。

注

ThinkPad の診断コードでサポートされていない装置については、その装置のマニュアルを参考にしてください。

数値エラー・コード

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
0175 Bad CRC1, stop POST task—The EEPROM checksum is not correct.	システム・ボード
0176 System Security—The system has been tampered with.	1. BIOS Setup Utility を実行してから、 F10 を押して現行設定値を保管する。 2. システム・ボード
0177 Bad SVP data, stop POST task—The checksum of the supervisor password in the EEPROM is not correct.	システム・ボード

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
0182 Bad CRC2. Enter BIOS Setup and load Setup defaults.—The checksum of the CRS2 setting in the EEPROM is not correct.	1. BIOS Setup Utility を実行する。 F9 と Enter を押して、出荷時設定値をロードし、その後、 F10 を押して現行設定値を保管する。 2. システム・ボード
0185 Bad startup sequence settings. Enter BIOS Setup and load Setup defaults.	1. BIOS Setup Utility を実行する。 F9 と Enter を押して、出荷時設定値をロードし、その後、 F10 を押して現行設定値を保管する。
0187 EAIA data access error—The access to EEPROM is failed.	システム・ボード
0188 Invalid RFID Serialization Information Area.	システム・ボード
0189 Invalid RFID configuration information area—The EEPROM checksum is not correct.	システム・ボード
0190 Critical low-battery error	1. バッテリー・パックを充電する。 2. バッテリー・パック
0191 System Security—Invalid Remote Change requested.	1. BIOS Setup Utility を実行してから、 F10 を押して現行設定値を保管する。 2. システム・ボード
0192 System Security— IBM Embedded Security hardware tamper detected.	システム・ボード
0199 System Security—IBM Security password retry count exceeded.	1. BIOS Setup Utility を実行してから、 F10 を押して現行設定値を保管する。 2. システム・ボード
01C8 Two or more modem devices are found. Remove all but one of them. Press <Esc> to continue.	1. Mini-PCI カード または モデム・ドーター・カード のいずれかを取り外す。もしくは、 Esc を押して警告メッセージを無視する。 2. システム・ボード
01C9 More than one Ethernet devices are found. Remove one of them. Press <Esc> to continue.	1. 取り付けたイーサネット装置を取り外すか、もしくは Esc を押して警告メッセージを無視する。 2. システム・ボード

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
0200 Hard disk error—The hard disk is not working.	1. ハードディスク・ドライブを交換する。 2. BIOS Setup Utility で「Setup Defaults」をロードする。 3. ハードディスク・ドライブ 4. システム・ボード
021x Keyboard error.	キーボードおよび補助入力装置の対話式テストを実行する。
0220 Monitor type error—Monitor type does not match the one specified in CMOS.	BIOS Setup Utility で「Setup Defaults」をロードする。
0230 Shadow RAM error—Shadow RAM fails at offset nnnn.	システム・ボード
0231 System RAM error—System RAM fails at offset nnnn.	1. DIMM 2. システム・ボード
0232 Extended RAM error— Extended RAM fails at offset nnnn.	1. DIMM 2. システム・ボード
0250 System battery error—System battery is dead.	バックアップ・バッテリーを交換し、BIOS Setup Utility を実行して時刻と日付をリセットする。
0251 System CMOS checksum bad— Default configuration used.	バックアップ・バッテリーを交換し、BIOS Setup Utility を実行して時刻と日付をリセットする。
0252 Password checksum bad—The password is cleared.	BIOS Setup Utility を実行してパスワードを設定し直す。
0260 System timer error.	1. バックアップ・バッテリーを交換し、BIOS Setup Utility を実行して時刻と日付をリセットする。 2. システム・ボード
0270 Real-time clock error.	1. バックアップ・バッテリーを交換し、BIOS Setup Utility を実行して時刻と日付をリセットする。 2. システム・ボード
0271 Date and time error—Neither the date nor the time is set in the computer.	BIOS Setup Utility を実行して時刻と日付をリセットする。

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
0280 Previous boot incomplete— Default configuration used.	1. BIOS Setup Utility で 「Setup Defaults」をロード する。 2. DIMM 3. システム・ボード
02F5 DMA test failed.	1. DIMM 2. システム・ボード
02F6 Software NMI failed	1. DIMM 2. システム・ボード
02F7 Fail-safe timer NMI failed.	1. DIMM 2. システム・ボード
1802 Unauthorized network card is plugged in—Turn off and remove the miniPCI network card.	1. Mini PCI ネットワーク・カ ードを取り外す。 2. システム・ボード
1803 Unauthorized daughter card is plugged in—Turn off and remove the daughter card.	1. 取り付けたドーター・カー ドを取り外す。 2. システム・ボード

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
<p>1810 Hard disk partition layout error.</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Access IBM Predesktop Area が使用不可になっている場合は、F1 を押して BIOS Setup Utility を開始する。「Security」→「Predesktop Area」→「Access IBM Predesktop Area」の順に選択する。「Access IBM Predesktop Area」を使用不可にし、保管する。 2. Access IBM Predesktop Area が使用不可になっていない場合は、Enter を押して Access IBM Predesktop Area をロードする。それから、「RECOVER TO FACTORY CONTENTS」を実行する。 3. 上記 2 項目がうまくいかなかった場合は、「RECOVER TO FACTORY CONTENTS」の「Welcome (ようこそ)」画面で F3 を押す。FDISK を実行し、すべての区画を削除する。IBM Predesktop Area の「RECOVER TO FACTORY CONTENTS」を実行する。 4. 上記 3. がうまくいかなかった場合は、Access IBM Predesktop Area の「Startup」で「CD-ROM boot」を選択する。リカバリー CD からブートして、「Full Recovery (完全リカバリー)」を実行する。 5. 4. がうまくいかなかった場合は、ハードディスク・ドライブを交換する。
<p>2000 IBM Hard Drive Active Protection sensor diagnostics failed. Press <Esc> to continue. Press <F1> to enter SETUP</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 拡張ユニットまたはポート・リプリケーターがご使用の ThinkPad に接続されている場合は、それらをドッキング解除して ThinkPad を水平な場所に置く。ThinkPad に物理的な衝撃を与えないでください。 2. 問題の診断→Other Devices (その他の装置)→HDD Active Protection Test (ハードディスク・アクティブプロテクション・システム・テスト) を実行する。

エラー・メッセージ

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
Device address conflict.	<ol style="list-style-type: none"> 1. BIOS Setup Utility で「Setup Defaults」をロードする。 2. バックアップ・バッテリー 3. システム・ボード
Allocation error for device.	<ol style="list-style-type: none"> 1. BIOS Setup Utility で「Setup Defaults」をロードする。 2. バックアップ・バッテリー 3. システム・ボード
Failing bits: nnnn.	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMM 2. システム・ボード
Invalid system configuration data.	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMM 2. システム・ボード
I/O device IRQ conflict.	<ol style="list-style-type: none"> 1. BIOS Setup Utility で「Setup Defaults」をロードする。 2. バックアップ・バッテリー 3. システム・ボード
Operating system not found.	<ol style="list-style-type: none"> 1. オペレーティング・システムにエラーがなく、正しくインストールされているかどうか検査する。 2. BIOS Setup Utility に入り、ハードディスク・ドライブおよびディスク・ドライブが正しく識別されているか調べる。 3. ハードディスク・ドライブを交換する。 4. オペレーティング・システムを再インストールする。 5. ディスケット・ドライブ 6. ハードディスク・ドライブ 7. システム・ボード
Hibernation error.	<ol style="list-style-type: none"> 1. ThinkPad が休止状態に入る前の状態にシステム構成を復元する。 2. メモリー・サイズが変更されている場合は、ハイバネーション・ファイルを再作成する。
Fan error.	ファン
Thermal sensing error.	システム・ボード
Authentication of system services failed. Press <Esc> to resume.	ハードディスク・ドライブ内の Predesktop Area が破壊されています。リカバリー CD から復元してください。

ビープ音が鳴る場合

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
ビープ音が 1 回鳴り、画面に何も表示されなかったり、読み取り不可能な状態になったり、点滅したりする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. LCD のコネクタを差し込み直す。 2. LCD アセンブリー 3. 外付け CRT 4. システム・ボード
ビープ音が 1 回長く 2 回短く鳴り、LCD に何も表示されない、または読み取り不能。	<ol style="list-style-type: none"> 1. システム・ボード 2. LCD アセンブリー 3. DIMM
ビープ音が 2 回短く鳴り、エラー・コードが表示される。	POST エラー。54 ページの『数値エラー・コード』を参照。
2 回の短いビープ音が鳴り、画面には何も表示されない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. システム・ボード 2. DIMM
短いビープ音が 3 回鳴り、休止し、再び短いビープ音が 3 回鳴り、短いビープ音が 1 回鳴る。	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMM 2. システム・ボード
短いビープ音が 1 回鳴り、休止し、再び短いビープ音が 3 回鳴り、短いビープ音が 1 回鳴る。	
カーソルだけが表示される。	オペレーティング・システムを再インストールする。
4 つの短いビープ音が鳴り、画面に何も表示されない、という状態が 4 回。	システム・ボード (セキュリティー・チップ)
5 回の短いビープ音が鳴り、画面には何も表示されない。	システム・ボード

ビープ音が鳴らない場合

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
ビープ音が鳴らず、電源状況インジケータがオンになるが、LCD ディスプレイには何も表示されず、POST は行われない	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各コネクタがしっかりと正しく接続されているか確認する。 2. DIMM 3. システム・ボード
POST 時に、ビープ音が鳴らず、電源状況インジケータがオンになり、LCD ディスプレイに何も表示されない	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMM を取り付け直す。 2. システム・ボード
パワーオン・パスワード・プロンプトが表示される。	パワーオン・パスワードまたはスーパーバイザー・パスワードが設定されている。パスワードを入力して、 Enter を押す。

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
ハードディスク・パスワード・プロンプトが表示される。	ハードディスク・パスワードが設定されている。パスワードを入力して、 Enter を押す。
DOS フルスクリーンが、あるべき大きさよりも小さく見える。	ThinkPad 構成プログラムを始動し、スクリーン・エクспанジョン機能を設定する。

LCD (液晶) ディスプレイ関連の症状

重要

ThinkPad の TFT LCD (液晶ディスプレイ) モデルでは、多数の薄膜トランジスター (TFT) が使われています。少数のドットが、欠落する、色が付かない、または光ったままになるのは TFT LCD テクノロジーの特性ですが、こういったドットが多すぎると、画面が見にくくなります。背景中のドットの欠落、変色、または退色が次の数を超える場合には、LCD を交換する必要があります。

- **XGA:** 明るいドットが 8 個以上、暗いドットが 8 個以上、または明るいドットと暗いドットの合計が 9 個以上。
- **SXGA+:** 明るいドットが 11 個以上、暗いドットが 13 個以上、または明るいドットと暗いドットの合計が 16 個以上。
- **UXGA:** 明るいドットが 11 個以上、暗いドットが 16 個以上、または明るいドットと暗いドットの合計が 16 個以上。

注: 明るいドットは、常にオンになっている白またはカラーのピクセルです。暗いドットは、常にオフになっており、黒に見えます。

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
POST 時に、ビープ音が鳴らず、電源状況インジケータがオンになるが、LCD には何も表示されない。	システム・ボード
<ul style="list-style-type: none"> • LCD のバックライトが作動しない。 • LCD が暗すぎる。 • LCD の輝度が調節できない。 • LCD のコントラストが調節できない。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. LCD のコネクタを差し込み直す。 2. LCD アセンブリー 3. システム・ボード

症状またはエラー	FRU または処置 (原因順)
<ul style="list-style-type: none"> • LCD 画面が読み取れない。 • 文字のドットが欠落している。 • 画面に異常がある。 • 誤った色が表示される。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上記の『重要』注意事項を参照。 2. LCD のコネクタを、すべて差し込み直す。 3. LCD アセンブリー 4. システム・ボード
LCD に、水平方向または垂直方向に余分な線が表示される。	LCD アセンブリー

再現性のない問題

再現性のない (断続的に起こる) システム停止の問題は、ハードウェアの欠陥とは関係のないさまざまな原因でも起こります。たとえば、宇宙線の影響、静電気の放電、またはソフトウェアのエラーなどです。問題が繰り返し起こる場合にだけ FRU の交換を考えてください。

断続的に起こる問題を分析するには、次のようにします。

1. システム・ボードに対して診断テストをループ・モードで少なくとも **10 回** 実行する。
2. エラーが検出されなければ、どの FRU も**交換しない**。
3. エラーが検出された場合は、FRU コードで示された FRU を交換する。テストを再度実行して、エラーが出ないことを確認する。

判別しにくい問題

診断テストではアダプターまたは装置の障害が識別されなかった場合、正しくない装置がインストールされた場合、または単にシステムが作動しない場合、次の手順に従って問題の原因となっている FRU を突き止めてください (正常な FRU を交換しないよう気を付けてください)。

接続されているすべての装置が ThinkPad でサポートされているか確認してください。

エラー発生時に使用されていた電源機構が正常に作動するか確認してください。(33 ページの『電源システムの検査』を参照)

1. ThinkPad の電源をオフにする。
2. 損傷がないかどうか、各 FRU を目視検査する。損傷のある FRU を交換する。
3. 次の装置をすべて取り外すか、切り離す。
 - a. ThinkPad 以外の装置
 - b. ポート・リプリケーターに接続されている装置
 - c. プリンター、マウス、その他の外付け装置
 - d. バッテリー・パック
 - e. ハードディスク・ドライブ
 - f. 外付けディスク・ドライブ
 - g. DIMM
 - h. CD-ROM およびウルトラベイのディスク・ドライブ
 - i. PC カード
4. ThinkPad の電源をオンにする。
5. 問題が解決されたかどうかを判別する。
6. 問題が再発しなければ、取り外した装置を 1 つずつ接続し直して、問題の原因となっている FRU を判別する。
7. 問題が再発する場合は、次の FRU を 1 つずつ交換する (正常な FRU を交換しないよう気を付けてください)。
 - a. システム・ボード

b. LCD アセンブリー

FRU の交換に関する注意事項

ここでは、パーツの取り外しと取り付けに関連する注意事項を示します。FRU を交換する前に、この項を熟読してください。

ねじに関する注意事項

ねじが緩むと、ThinkPad の信頼性が低下する可能性があります。ThinkPad では、次の特性をもつ特殊なナイロン被覆ねじを使用して、この問題を解決しています。

- しっかり留める。
- 衝撃や振動などがあっても簡単には緩まない。
- 締めるのに力がいる。
- それぞれのねじは、再使用できない。

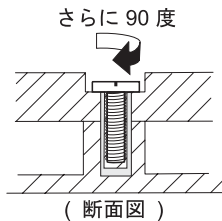
ThinkPad を保守するには、次のことが必要です。

- ねじキット (部品番号は、253 ページの『その他のパーツ』を参照) が必要
- 常に新しいねじを使用
- 持っていれば、トルク・ドライバーを使用する。

ねじを締める際は次のようにします。

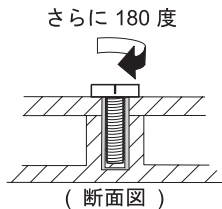
- プラスチックとプラスチックを締め付ける場合

ねじの頭がプラスチック部品の表面に接した後、**90 度**余分にねじを締め付けます。



- 論理カードとプラスチックを締め付ける場合

ねじの頭が論理カードの表面に接した後、**180 度**余分にねじを締め付けます。



- トルク・ドライバーを使用する場合

トルク・ドライバーを使用する場合は、各ステップの「トルク」の項目を参照してください。

- 必ず正しいねじを使用します。トルク・ドライバーを使用する場合、すべてのねじを表に示すトルクで締め付けてください。取り外したねじは使用しないでください。新しいねじを使用してください。すべてのねじが固く締まっているか確認してください。

シリアル番号 (S/N) の保存

ここでは、次のことを説明します。

- 『システム・ユニットのシリアル番号 (S/N) の復元』
- 67 ページの『UUID の保存』
- 67 ページの『ECA 情報の読み取りまたは書き込み』

システム・ユニットのシリアル番号 (S/N) の復元

コンピューターを製造するときには、システム・ボード上の EEPROM にシステムと主なすべてのコンポーネントの各シリアル番号をロードします。シリアル番号は、コンピューターを廃棄するまで不変にする必要があります。

システム・ボードを交換したときは、システム装置のシリアル番号を元の値に復元する必要があります。

システム・ボードを交換する前に、次のようにして元のシリアル番号を保管してください。

1. ThinkPad保守用ディスクセット・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 を挿入して、ThinkPad を再起動する。
2. メインメニューで、「**1. Set System Identification (システム識別を設定する)**」を選択する。
3. 「**2. Read S/N data from EEPROM (EEPROM からシリアル番号を読み取る)**」を選択する。

ご使用の ThinkPad の各装置のシリアル番号が表示されます。システム装置のシリアル番号は次のようにリストされます。

- 20: Serial number (システム装置のシリアル番号)

この番号を書き留めてください。

注: システム装置のシリアル番号は、ThinkPad 底面のラベルにも記載されています。

システム・ボードを交換した後は、次のようにしてシリアル番号を復元してください。

1. ThinkPad保守用ディスクセット・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 を挿入して、ThinkPad を再起動する。

2. メインメニューで、「**1. Set System Identification** (システム識別を設定する)」を選択する。
3. 「**1. Add S/N data from EEPROM** (EEPROM からシリアル番号データを追加する)」を選択する。

画面上の指示に従います。

UUID の保存

世界固有識別子 (UUID) は、製造時に 各 ThinkPad に割り当てられた固有の 128 ビットの番号で、システム・ボードの EEPROM に保管されています。番号を生成するアルゴリズムは、西暦 3400 年まで固有の ID を提供できるように設計されています。同じ番号を持つ 2 台の ThinkPad は存在しません。

システム・ボードを交換したときは、次の手順に従って、UUID を新しいシステム・ボードに設定する必要があります。

1. ThinkPad保守用ディスクット・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 を挿入して、ThinkPad を再起動する。
2. メインメニューの「**4. Assign UUID** (UUID を割り当てる)」を選択する。

新しい UUID が作成され、書き込まれます。有効な UUID がすでに存在する場合、UUID は上書きされません。

ECA 情報の読み取りまたは書き込み

Engineering Change Announcements (設計変更発表 : ECA) 情報は、システム・ボードの EEPROM に保存されています。これにより、ECA がこのマシンに以前適用されたかを簡単に確認できます。ECA の適用をチェックするためにマシンを分解する必要はありません。

マシンに ECA が適用されているかどうか確認するには、ThinkPad保守用ディスクット・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 にある ECA 情報の読み取り/書き込み機能を使用します。

1. ThinkPad保守用ディスクット・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 を挿入して、ThinkPad を再起動する。
2. メインメニューで「**6. Set ECA Information** (ECA 情報の設定)」を選択する。
3. ECA 情報を読み取るには、「**2. Read ECA/rework number from EEPROM** (ECA を読み取る/EEPROM から番号を書き直す)」を選択し、指示に従う。
4. ボックスのビルド日を読み取るには、「**5. Read box build date from EEPROM** (EEPROM からボックスのビルド日を読み取る)」を選択し、画面の指示に従う。

ECA をマシンに適用した後、EEPROM に ECA の適用を反映して更新してください。 ThinkPad保守用ディスクレット・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 を使用して、EEPROM を更新します。

注: EEPROM には、ECA 番号のみが保存されています。
ECA のマシン・タイプは、ECA が適用されている ThinkPad のマシン・タイプと同じと仮定します。

1. ThinkPad保守用ディスクレット・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 を挿入して、ThinkPad を再起動する。
2. メインメニューで「**6. Set ECA Information (ECA 情報の設定)**」を選択する。
3. ECA 情報を書き込むには、「**1. Write ECA/rework number from EEPROM (ECA を書き込む/EEPROM から番号を書き直す)**」を選択し、指示に従う。
4. ボックスのビルド日を書き込むには、「**4. Write box build date from EEPROM (EEPROM からボックスのビルド日を書き込む)**」を選択し、画面の指示に従う。

システム・ボードが交換されている場合は、古いシステム・ボードの ECA 情報を読み取ってから、新しいシステム・ボードに情報を転送してください。 システム・ボードが作動しない場合は、ECA 情報を読み取ることはできません。

FRU の取り外しと取り付け

ここでは、FRU の取り外しと交換の際に参照する指示と図面を示します。次の一般規則を必ず守ってください。

1. 訓練を受けた有資格者以外は、ThinkPad の保守を行わないでください。訓練を受けていない方が行くと、パーツを損傷する危険があります。
2. FRU を交換する前に、65 ページの『FRU の交換に関する注意事項』をよく読んでください。
3. 故障している FRU より先に取り外す必要がある FRU を最初に取り外します。このような FRU があれば、ページの最初にリストされています。これらの FRU は、リストの順番どおりに取り外します。
4. FRU の取り外し手順は、図面の中で四角に入れて示された番号のとおり、正しい順序に従って行います。
5. FRU の交換のためにねじを回す際には、図面にある矢印が示す方向に回します。
6. FRU を取り外す際には、図面にある矢印が示す方向に動かします。
7. 新しい FRU を取り付けるには、取り外し手順の逆を行います。取り付けに関する注意書きがある場合は、それを守ってください。内部ケーブルの接続と配線に関する情報については、189 ページの『各部の名称と位置』を参照してください。
8. FRU の取り付けにあたっては、手順の中に示す正しいねじを使用してください。

危険

FRU を取り外す前に、ThinkPad の電源を切って、すべての電源コードをコンセントから外してください。次に、バッテリー・パックを外し、相互接続ケーブルを取り外してください。

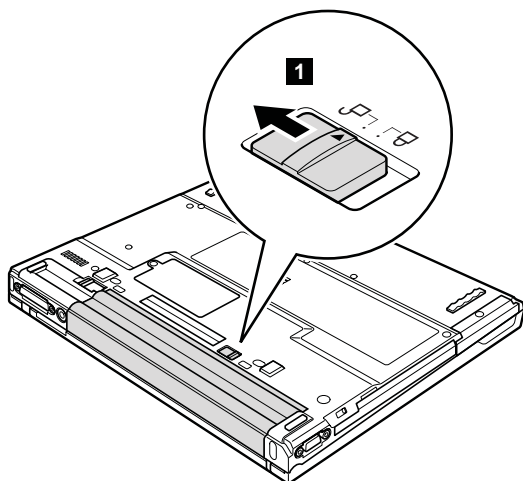
重要: FRU の交換後、ねじ、バネ、その他の小さな部品がすべて正しい位置にあり、また ThinkPad の内部で緩んでいないことを確認するまで、ThinkPad の電源を入れないでください。これを確認するには、ThinkPad を静かに振って、カチャカチャと音がしないか確認します。金属部品や金属破片はショートの原因になることがあります。

重要: システム・ボードは静電気の放電の影響を受けやすく、それによって破損することがあります。それに触れる前に、片手でアース・ポイントに触れるか、静電気放電 (ESD) 用のストラップ (P/N 6405959) を使用することにより人体をアースします。

1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)

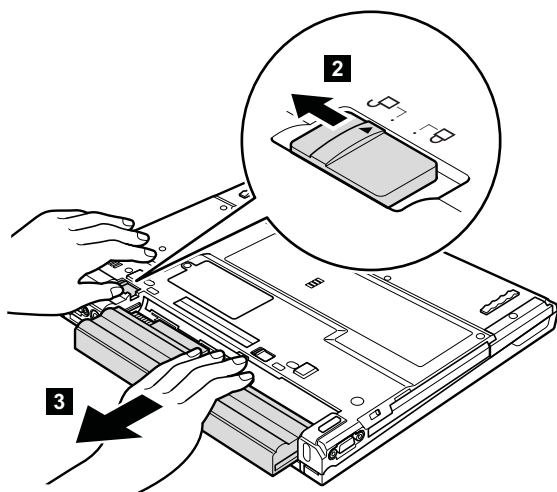


ご使用の ThinkPad 用のパーツ・リストにあるバッテリーだけを使用してください。それ以外のバッテリーは発火または爆発する恐れがあります。

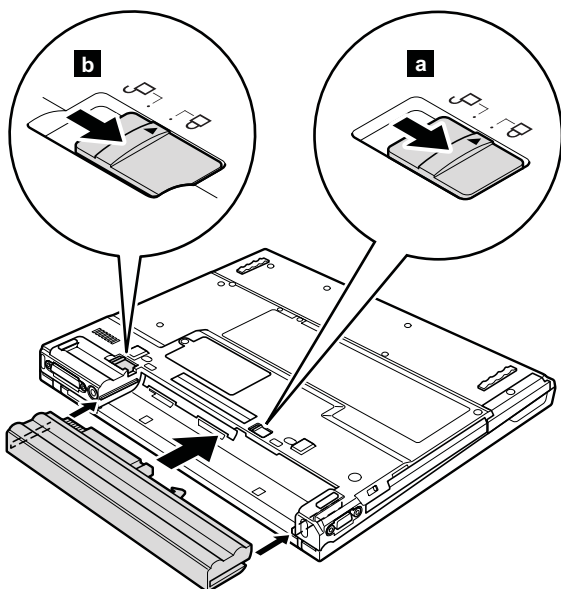


(続く)

バッテリー・リリース・レバーをアンロック位置 **2** にしたまま、バッテリー・パック **3** を取り外します。



取り付け時の注意: バッテリー・パック・スロットの左右にあるスライド・レールに合わせてバッテリー・パックを取り付けます。その後、バッテリー・ラッチ **a** および **b** の両方を下図に示すようにロックしてください。

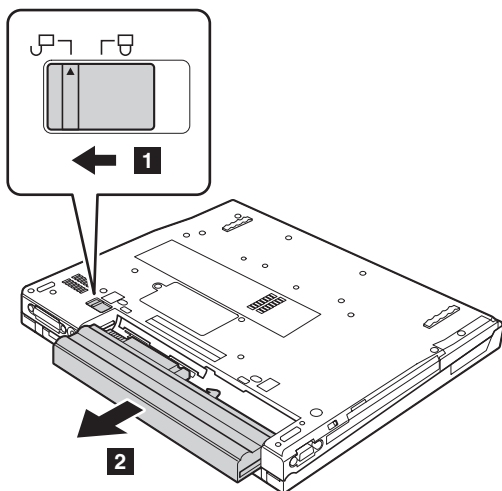


1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)



ご使用の **ThinkPad** 用のパーツ・リストにあるバッテリーだけを使用してください。それ以外のバッテリーは発火または爆発する恐れがあります。

バッテリー・リリース・レバーをアンロック位置 **1** にしたまま、バッテリー・パック **2** を取り外します。



1030 ウルトラベイ・スリム・デバイス

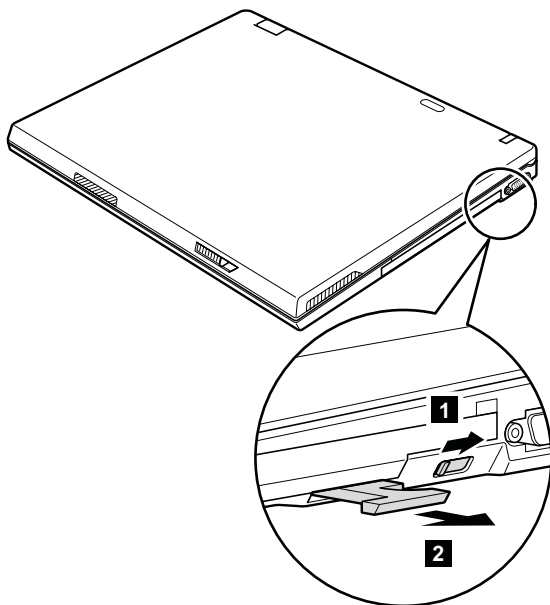
注

ウルトラベイ・スリムは、以下のいずれのデバイスも受け入れません。

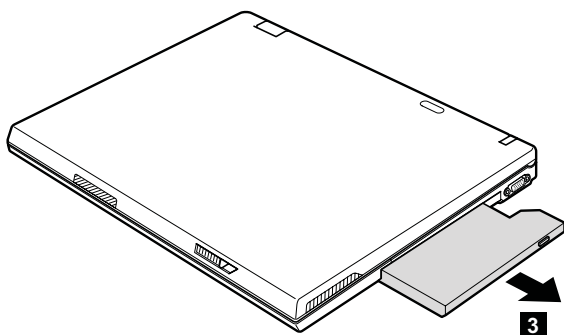
- ウルトラベイ・プラス・デバイス
- ウルトラベイ 2000 デバイス

ウルトラベイ・スリム・ベイと互換性のあるデバイスについては、257 ページの『オプションの FRU』を参照してください。

注: ステップ **1** でスイッチを解除すると、レバーが飛び出します。ステップ **2** でそのレバーをわずかに引いて、ベイからそのデバイスを外してください。



(続く)



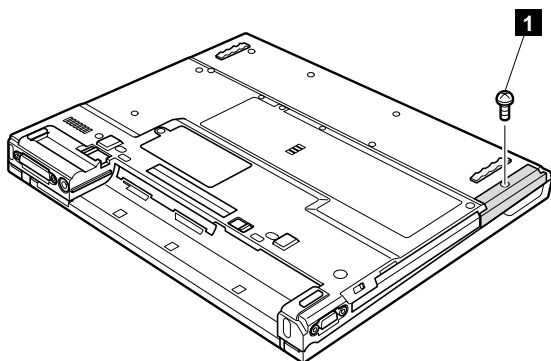
1040 ハードディスク・ドライブ

重要

- ハードディスク・ドライブを落としたり、物理的な衝撃を与えたりしないでください。ハードディスク・ドライブは、物理的な衝撃の影響を受けやすく、扱い方を誤ると、破損したり、データが失われたりすることがあります。
- ドライブを取り外す前に、できるだけユーザーにドライブ上のすべての情報のバックアップ・コピーを作成してもらってください。
- システムが稼働中、またはスタンバイ状態のときは、絶対にドライブを取り外さないでください。

作業のために、次の FRU を取り外します。

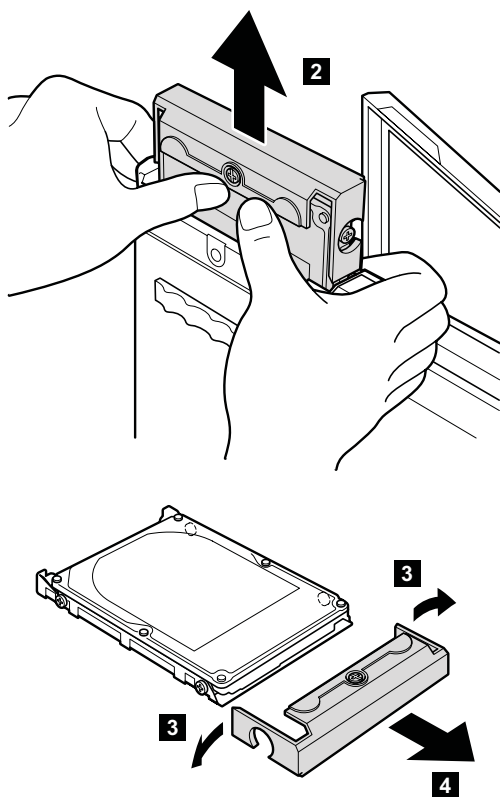
- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』



注: ハードディスクはカバーに取り付けられています。

ステップ	ねじ (数量)
1	HDD ねじ (1) またはセキュリティねじ (1)
注: セキュリティねじを外すには、2.5 mm の 6 角レンチを使用してください。	

(続く)



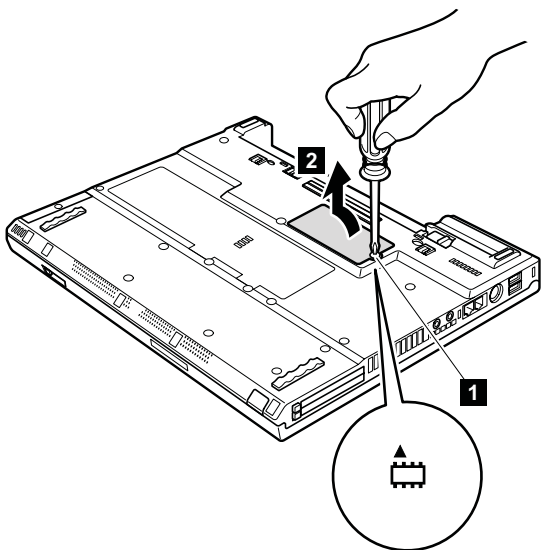
取り付け時の注意: ハードディスク・コネクタが確実に収まっていることを確認してください。

1050 DIMM (オプション)

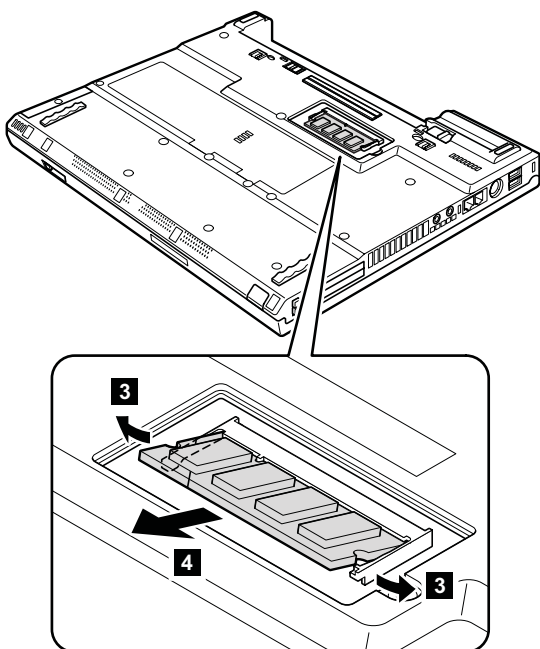
作業のために、次の FRU を取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』

注: ねじ **1** は緩めるだけで、取り外しません。



(続く)

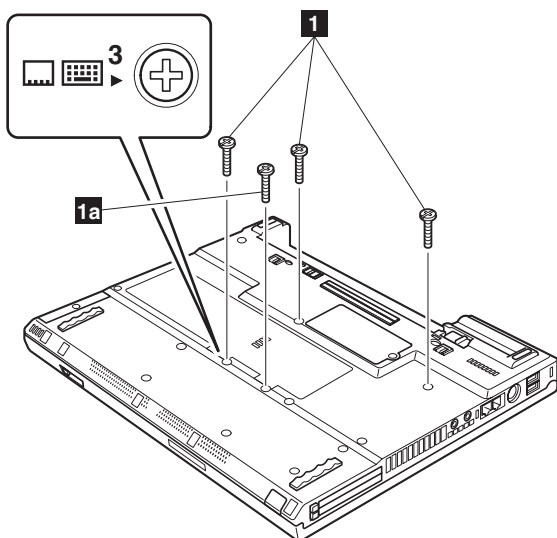


取り付け時の注意: DIMM の切り欠きのある端をソケットに挿入します。DIMM をしっかりと押し込んで、所定の位置にカチッと収まるまで倒します。スロット内にしっかりと固定され、簡単に動かないことを確認してください。


1060 キーボード

作業のために、次の FRU を取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』

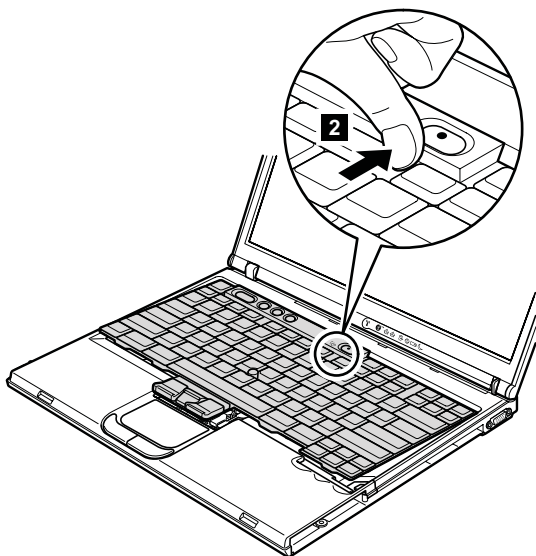


注: ねじ **1a** は 14.1 型 LCD モデルにのみ付属しています。他のモデルには、このねじは付属していません。

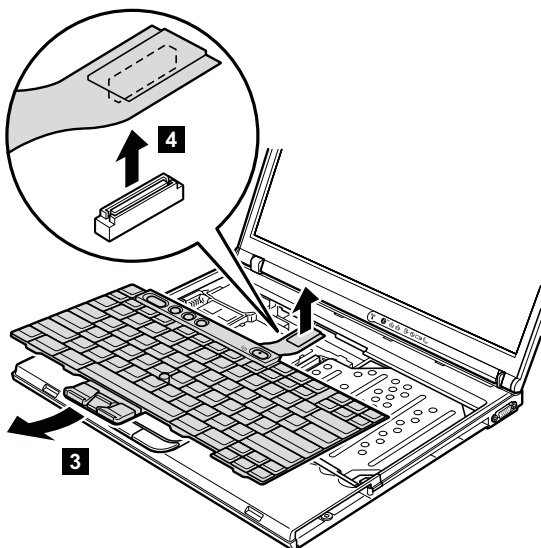
ステップ	アイコン	ねじ (数量)	色	トルク
1		M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (3)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
1a		M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)

矢印 **2** で示される部分を矢印の方向に押します。キーボードのラッチがフレームから外れて、キーボードの前面が飛び出します。



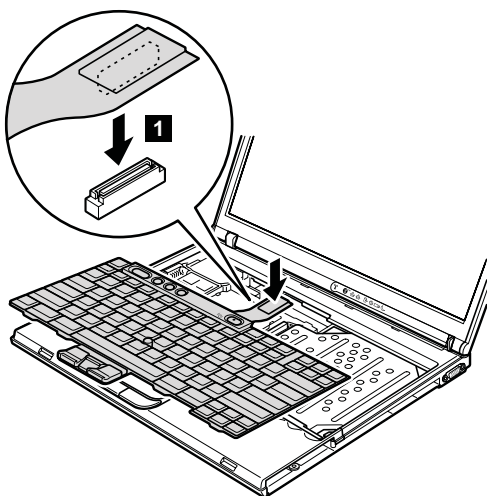
キーボードを矢印 **3** の方向に少し引き、コネクター **4** を取り外します。



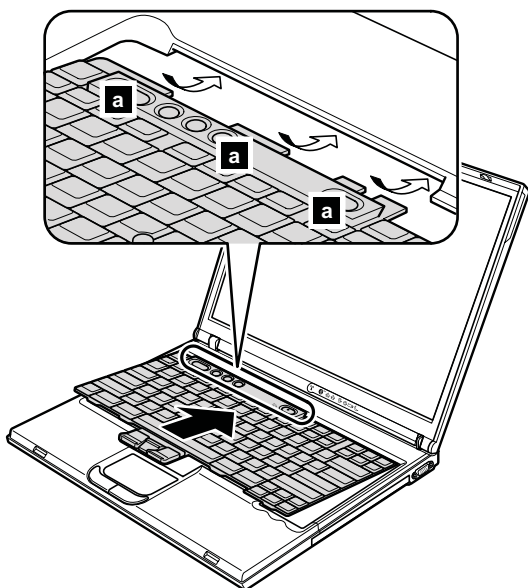
(続く)

取り付け時の注意:

1. コネクター **1** を取り付けます。



2. キーボードの端 (図中の **a**) がフレームの下にくるようにします。

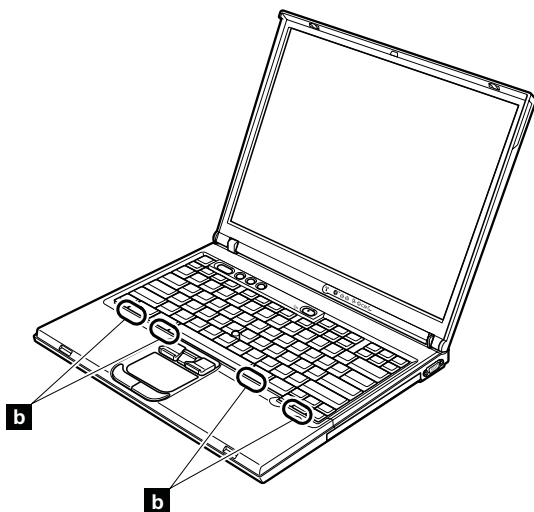


(続く)

3. キーボードの前側がしっかりと収まったことを確認するには、指でキーを静かに押し、キーボードを手前にずらしてみてください。



4. キーボードの前側のすべての突起部分 **b** がフレームの下にしっかりと収まっていることを確認します。

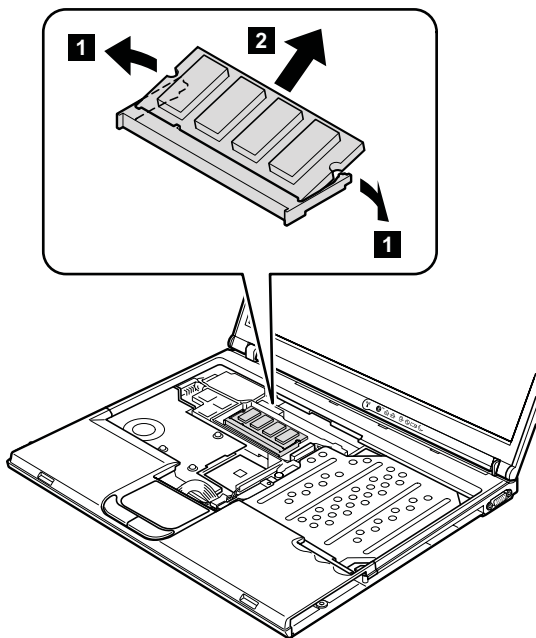


5. キーボードに付属してくる新しいねじを使用して、ThinkPad の底側にキーボードを固定します。

1070 DIMM (標準)

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 79 ページの『1060 キーボード』

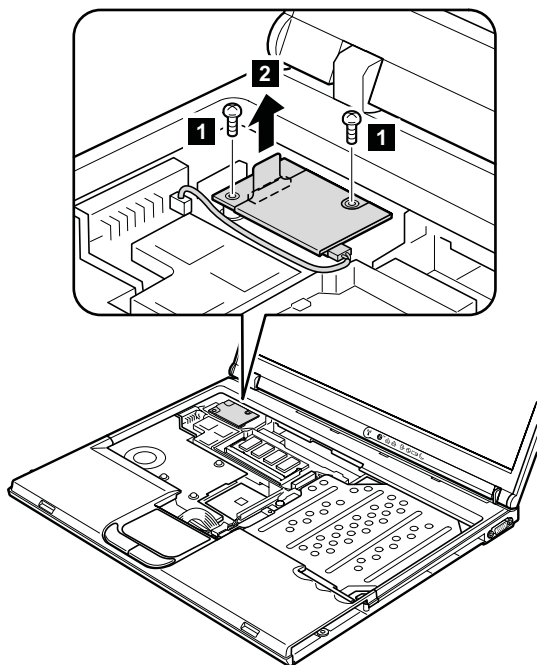


取り付け時の注意: DIMM の切り欠きのある端をソケットに挿入します。DIMM をしっかりと押し込んで、所定の位置にカチッと収まるまで倒します。スロット内にしっかりと固定され、簡単に動かないことを確認してください。

1080 モデム・ドーター・カード (MDC/MDC-2)

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 79 ページの『1060 キーボード』

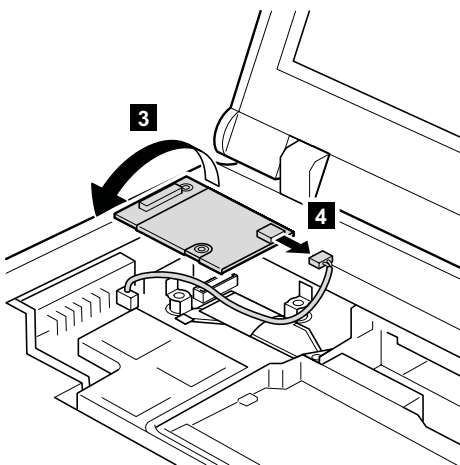


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

ステップ **2** で、タブを指で矢印の方向に引っ張ってカードを取り外します。

(続く)

カードを **3** の方にひっくり返し、モデム・コネクター **4** を取り外します。

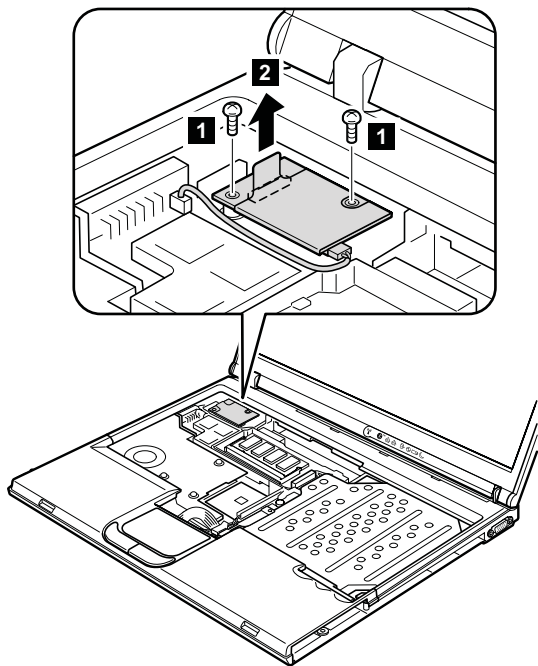


取り付け時の注意: コネクター **4** とカードの底側にあるコネクターが確実に収まっていることを確認してください。

1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 79 ページの『1060 キーボード』

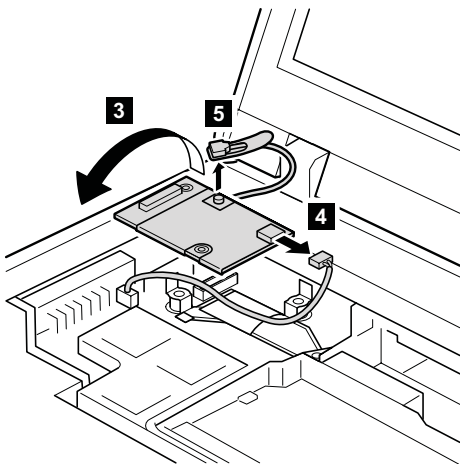


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

ステップ **2** で、タブを指で矢印の方向に引っ張ってカードを取り外します。

(続く)

カードを **3** の方向に裏返し、モデム・コネクタ **4** をと取り外します。タブに「BT」のマークが付いた *Bluetooth* ワイヤレス・アンテナ・ジャックは、指でタブを引いて外します。アンテナ・ジャックにタブがない場合は、リムーバル・ツール・アンテナ RF コネクタ (P/N: 08K7159) を使ってジャックを外すか、指でコネクタをつまんで矢印の方向にそっと外します **5**。



取り付け時の注意: コネクタ **4**、ジャック **5**、およびカードの底側にあるコネクタが確実に収まっていることを確認してください。

1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)

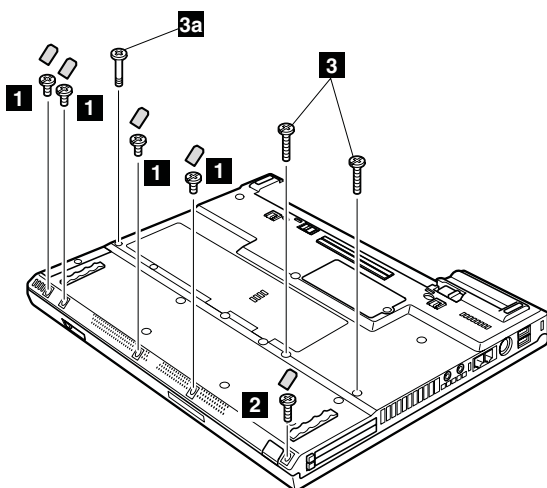
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。




- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』

注

- 指紋センサー付きモデルの場合、センサーは子パーツとしてパームレスト FRU に取り付けられています。指紋センサーに問題があって交換する必要がある場合、このセクションの以下に記される手順でパームレストを交換してください。この手順は、指紋センサー付きパームレストでも指紋センサー無しパームレストでも同じです。
- モデル xxU および xxF では、この FRU は、不正開封防止トルク・ヘッドねじ (TR7) で固定されています。

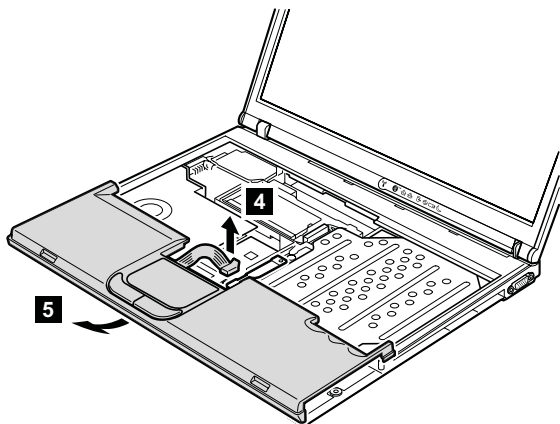
(続く)



ステップ	アイコン	ねじキャップ	ねじ (数量)	色	トルク
1			M2 × 4 mm、小頭、ナイロン被覆 (4)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
2			M2 × 5 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (1)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
3	802.11a/b ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター付きモデル				
		—	M2 × 14 mm、TR7、ナイロン被覆 (2)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)
	別タイプの Mini PCI アダプター付きモデル				
		—	M2 × 14 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)
3a		—	特殊ねじ (1)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)
注: モデル xxE および xxJ では、ねじ 3a は使用できません。					

(続く)

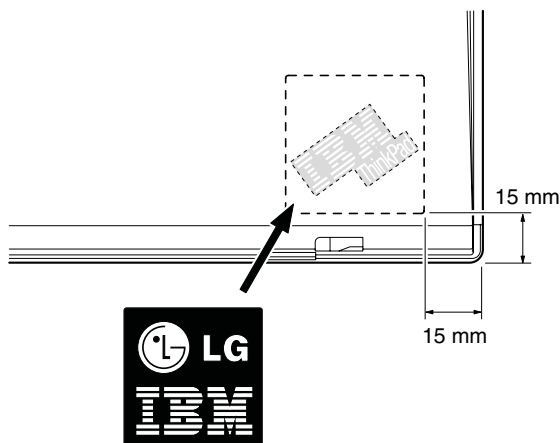
タッチ・パッド付きモデルの場合は、タッチ・パッド・コネクタのタブを指で矢印の方向 **4** に引っ張って取り外します。次に、パームレストを矢印の方向 **5** に引き出します。その他のモデルの場合は、ステップ **4** は飛ばしてください。



取り付け時の注意: タッチ・パッド付きモデルでは、コネクタ **4** が確実に収まっていることを確認してください。

T40/T40p シリーズ LG-IBM モデル (韓国) の注意:

新しいパームレスト FRU は、LG-IBM ログ・プレートと一緒に出荷されます。パームレストを交換する際には、この図で示されるように LG-IBM ログ・プレートを貼ってください。



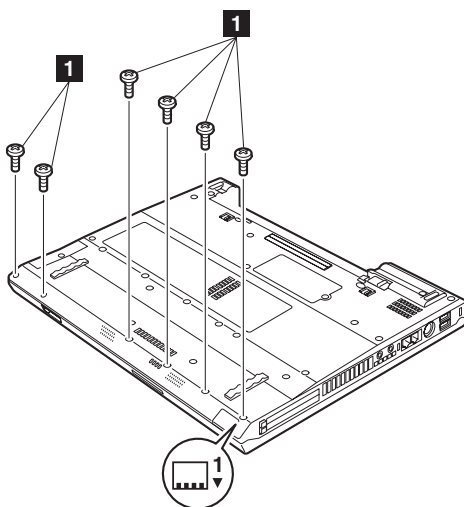
1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)


作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』

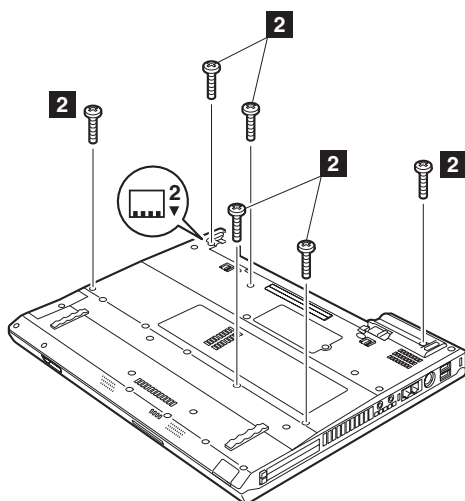
注


指紋センサー付きモデルの場合、センサーは子パーツとしてキーボード・ベゼル FRU に取り付けられています。指紋センサーに問題があって交換する必要がある場合、このセクションの以下に記される手順でキーボード・ベゼルの交換してください。この手順は、指紋センサー付きキーボード・ベゼルでも指紋センサー無しキーボード・ベゼルでも同じです。

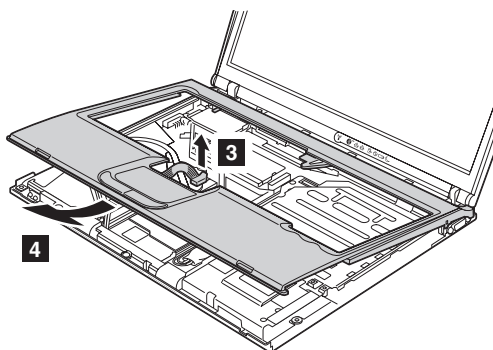


ステップ	アイコン	ねじ (数量)	色	トルク
1		M2 × 5 mm、平頭、ナイロン被覆 (6)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)



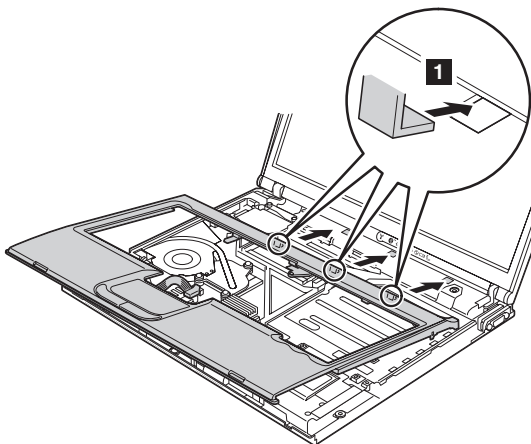
ステップ	アイコン	ねじ (数量)	色	トルク
2		M2 × 14 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (6)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)



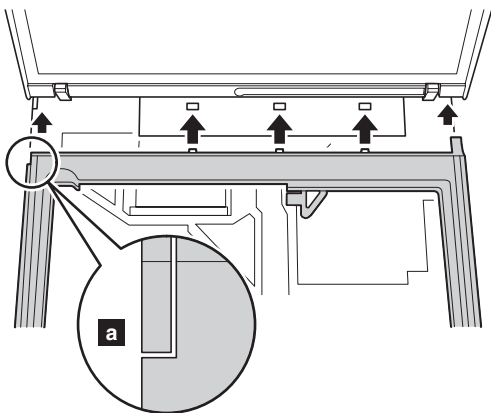
(続く)

取り付け時の注意:

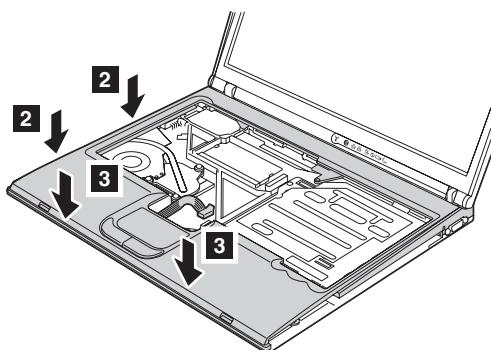
1. 3 つのラッチが所定位置に収まるように、キーボード・ベゼルを取り付けます **1**。



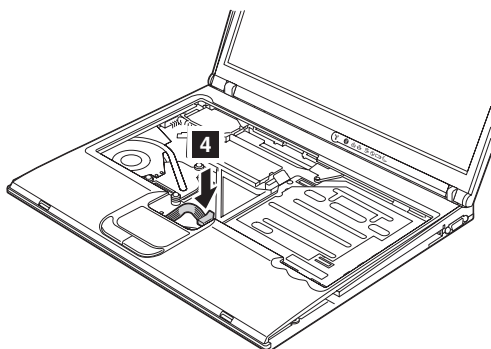
3 つのラッチを収める時、キーボード・ベゼルの上部左を図の **a** と揃えます。



2. キーボード・ベゼルの左側 **2** と前面 **3** をラッチがパチンというまで押します。

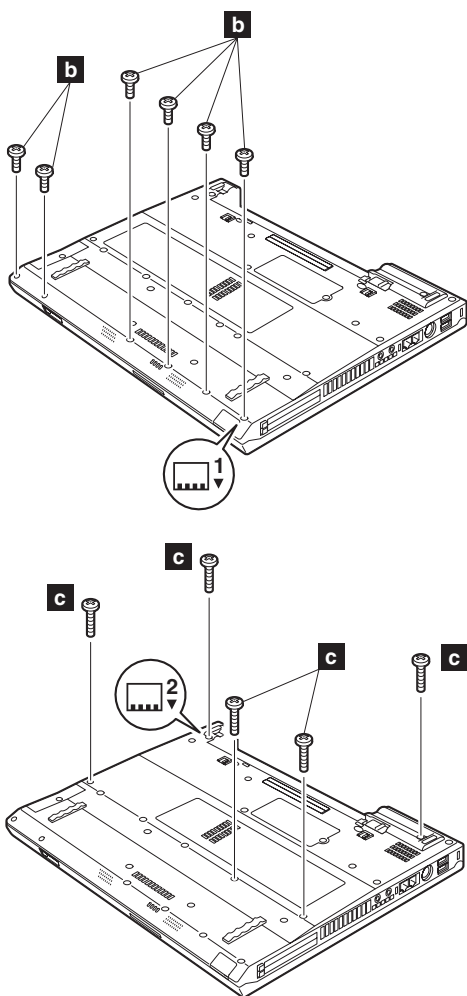


3. タッチパッド・コネクターを取り付けます **4**。



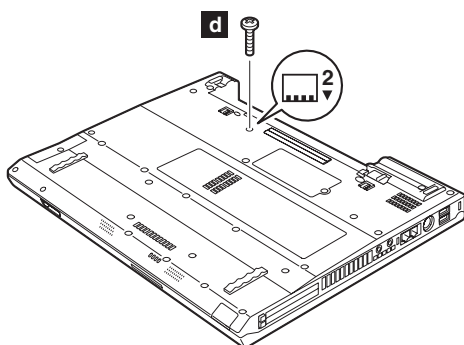
(続く)

4. ねじ **b** と **c** を ThinkPad 下部から取り付け直して、キーボード・ベゼルを固定します。



5. キーボードを取り付けます。
(続く)

- ねじ **d** を ThinkPad 下部から取り付け直して、キーボード・ベゼルを固定します。

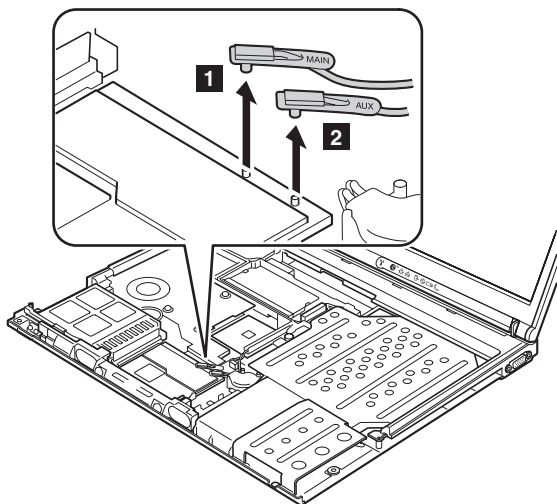


1120 Mini PCI アダプター

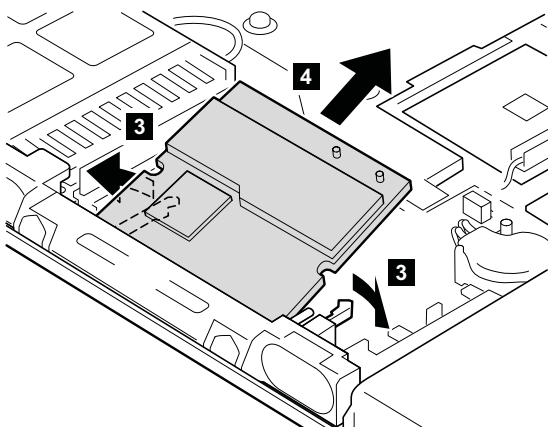
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』

ワイヤレス・アンテナ・ジャックに「MAIN」または「AUX」と書かれているタブがある場合は、指でタブを引いてジャックを外してください。アンテナ・ジャックにタブがない場合は、リムーバル・ツール・アンテナ RF コネクター (P/N: 08K7159) を使ってジャックを外すか、指でコネクターをつまんで矢印 **1** および **2** の方向にそつと外します。



(続く)

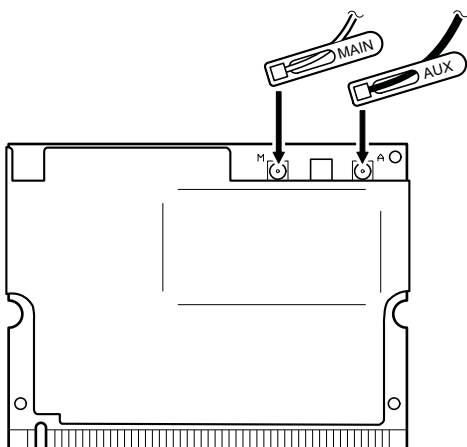


取り付け時の注意: ワイヤレス・アンテナ・ケーブルを以下の手順で差し込みます。

インテル® PRO/ワイヤレス LAN 2100 3B Mini PCI アダプター または インテル® PRO ワイヤレス 2200BG Mini PCI アダプター

アンテナ・ジャックにタブがある場合は、**MAIN** のタブが付いたグレーのアンテナ・ケーブルをジャック **M** に差し込み、**AUX** のタブが付いた黒のアンテナ・ケーブルをジャック **A** に差し込みます。

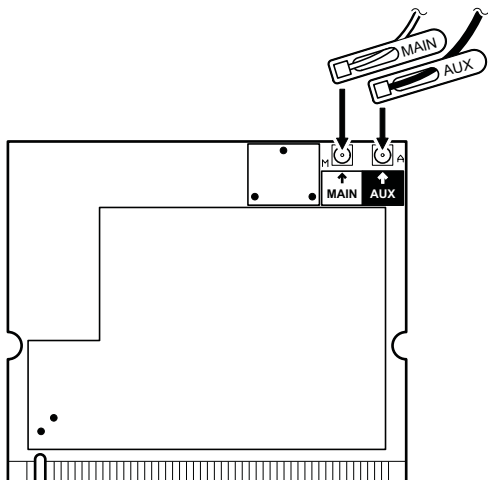
アンテナ・ジャックにタブがない場合は、グレーのケーブルを **M** に差し込み、黒のケーブルをジャック **A** に差し込みます。



Cisco Aironet Wireless 802.11b

アンテナ・ジャックにタブがある場合は、**MAIN** のタブが付いたグレーのアンテナ・ケーブルをジャック **M** に差し込み、**AUX** のタブが付いた黒のアンテナ・ケーブルをジャック **A** に差し込みます。

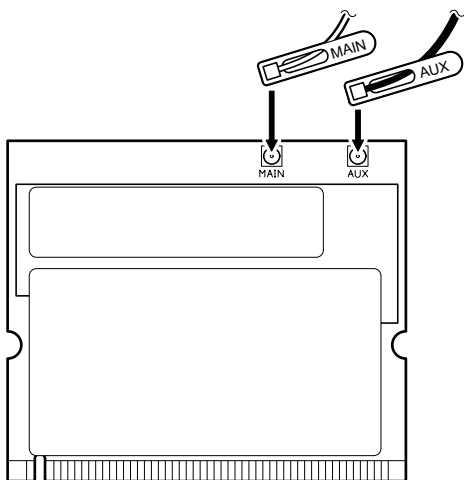
アンテナ・ジャックにタブがない場合は、グレーのケーブルを **M** に差し込み、黒のケーブルをジャック **A** に差し込みます。



ThinkPad Dual-Band 11a/b Wi-Fi ワイヤレス Mini PCI アダプター、ThinkPad 11a/b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター、または ThinkPad 11b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター

アンテナ・ジャックにタブがある場合は、**MAIN** のタブが付いたグレーのアンテナ・ケーブルをジャック **MAIN** に差し込み、**AUX** のタブが付いた黒のアンテナ・ケーブルをジャック **AUX** に差し込みます。

アンテナ・ジャックにタブがない場合は、グレーのケーブルを **MAIN** に差し込み、黒のケーブルをジャック **AUX** に差し込みます。

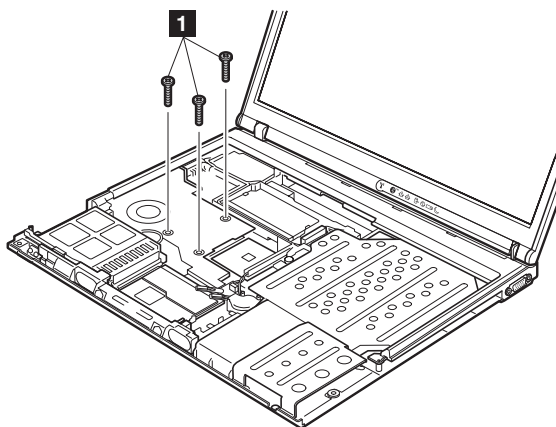


カードの切り欠きのある端をソケットに挿入してから、カードをしっかりと押してください。カードを所定の位置にカチッと収まるまで倒します。スロット内にしっかりと固定され、簡単に動かないことを確認してください。

1130 ファン・アセンブリー

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』

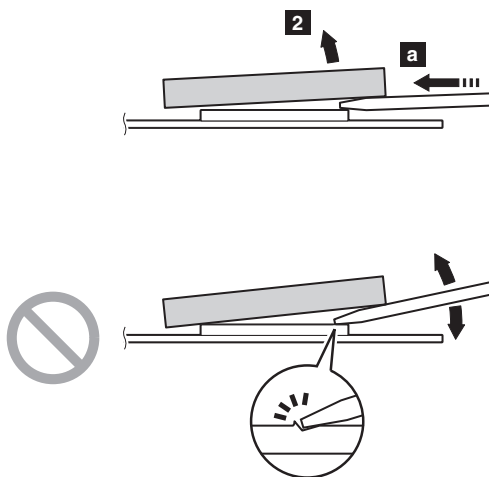


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (3)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)

重要

ステップ **2** では、ファン・アセンブリーと CPU の間に工具の先を、矢印 **a** のように水平に挿入します。それから、ファン・アセンブリーが外れるまで工具をすき間に押し入れます。工具を上や下に動かしてファン・アセンブリーを外そうとしないでください。 そうすると、CPU またはその他の電気部品が破損する恐れがあります。

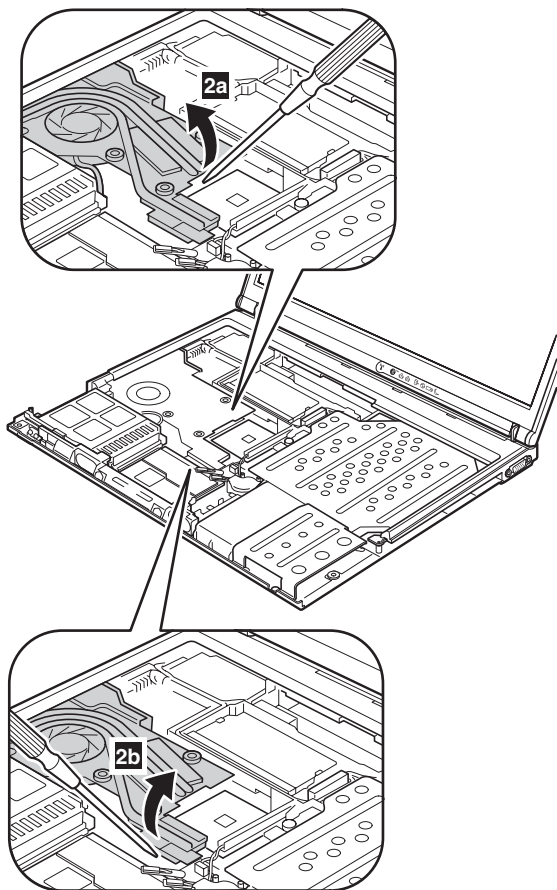


(続く)

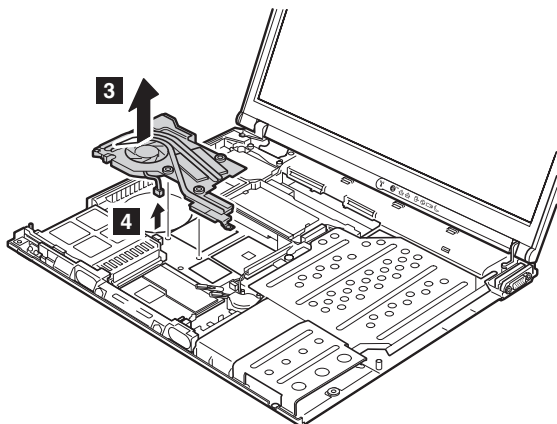
重要

ステップ **2a** および **2b** では、ファン・アセンブリの銅版を破損しないようにご注意ください。ステップ **2a** は、長いファン・アセンブリ、または M10 用です。ステップ **2b** は、短いファン・アセンブリ用です。

ファン・アセンブリを歪曲すると、熱の問題が起る恐れがあります。



(続く)



取り付け時の注意: コネクター **4** が確実に収まっていることを確認してください。

(続く)

取り付け時の注意: 以下の図 **a** の部分に熱伝導グリースを塗布してください。

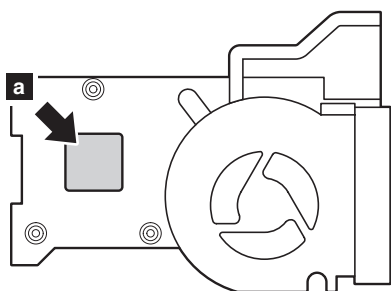


図 1. 短いファン・アセンブリー

(続く)

長いファン・アセンブリーの場合のみ、システム・ボードに設置する前に、熱伝導ゴム上のプラスチック・シート

b を剥がす必要があります。 **M10** にはプラスチック・シートはありません。

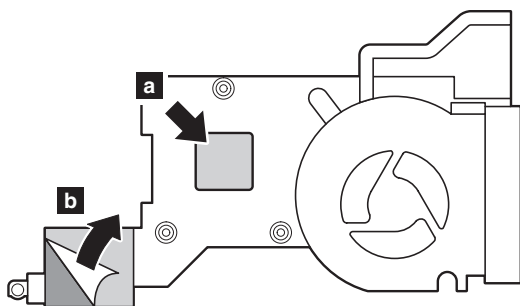


図 2. 長いファン・アセンブリー

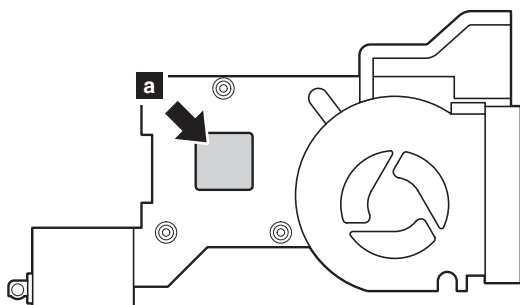


図 3. M10

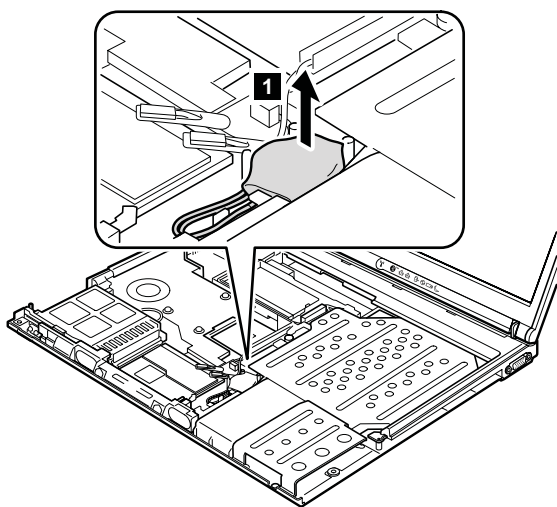
1140 バックアップ・バッテリー (14.1 型 LCD)

⚠ 危険

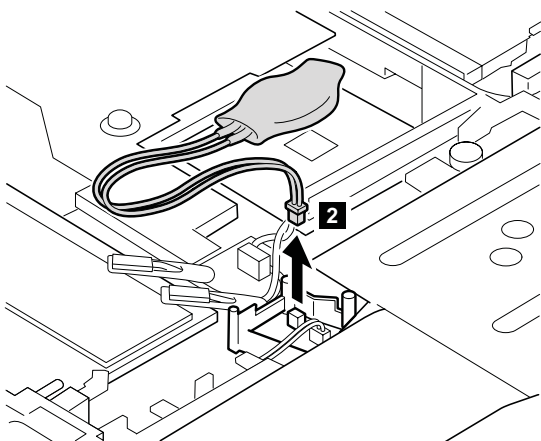
ご使用の ThinkPad 用のパーツ・リストにあるバッテリーだけを使用してください。それ以外のバッテリーは発火または爆発する恐れがあります。

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』



(続く)



取り付け時の注意: コネクター **2** が確実に収まっていることを確認してください。

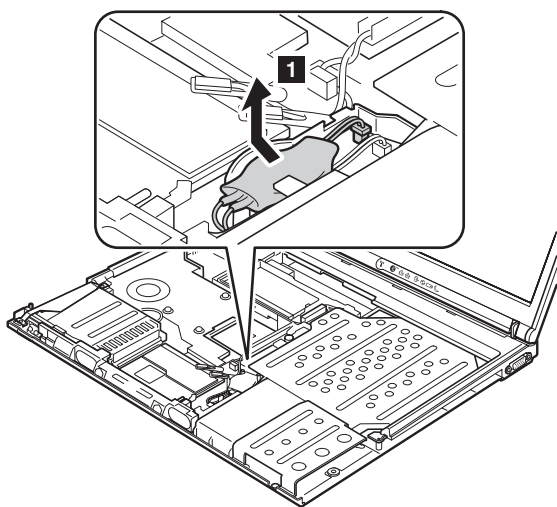
1150 バックアップ・バッテリー (15.0 型 LCD)

⚠ 危険

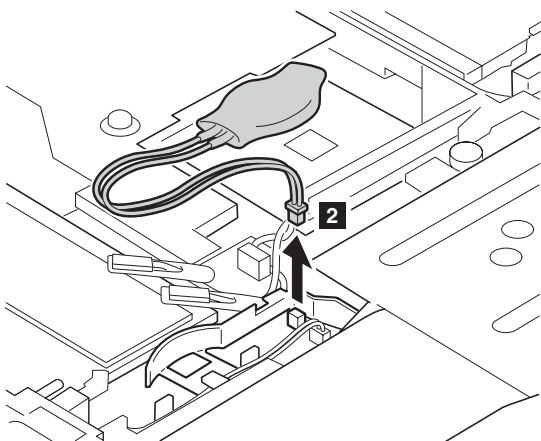
ご使用の ThinkPad 用のパーツ・リストにあるバッテリーだけを使用してください。それ以外のバッテリーは発火または爆発する恐れがあります。

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』



(続く)

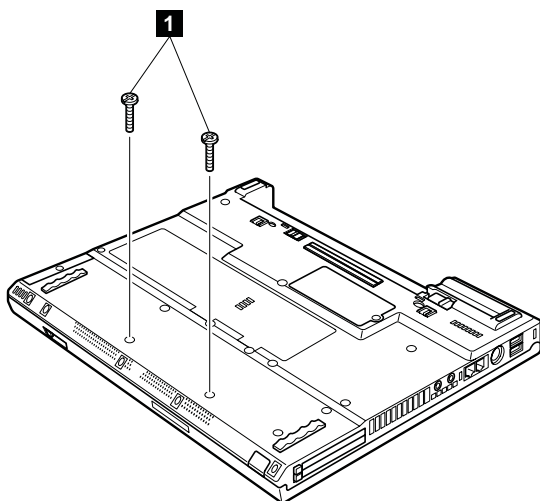


取り付け時の注意: コネクター **2** が確実に収まっていることを確認してください。

1160 スピーカー・アセンブリー

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

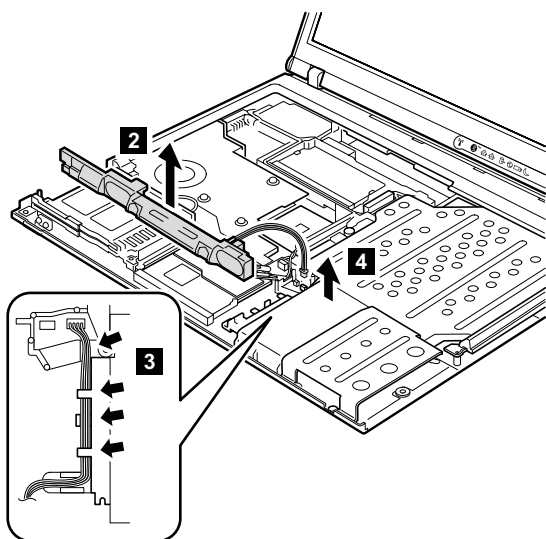
- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)

ステップ **3** で、スピーカー・ケーブルをケーブル・ガイドから外します。

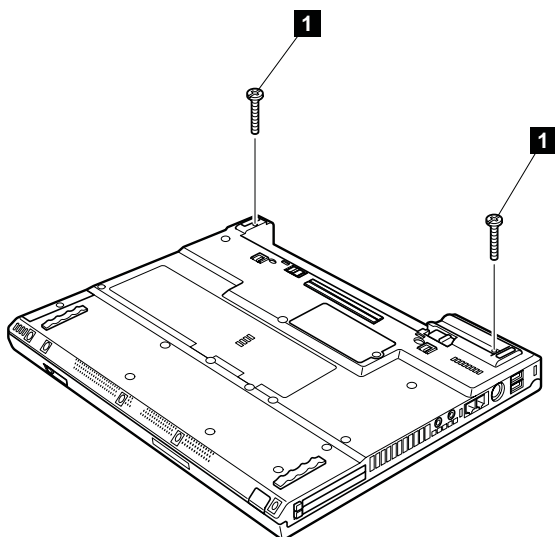


取り付け時の注意: コネクター **4** が確実に収まっていることを確認してください。次に、**3** のようにケーブルを配線します。

1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)

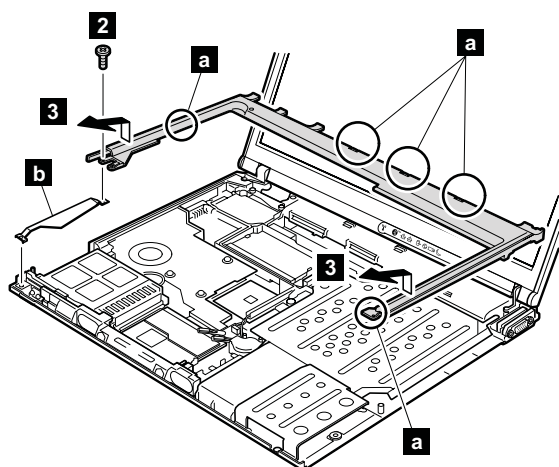
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 19 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
2	M2 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

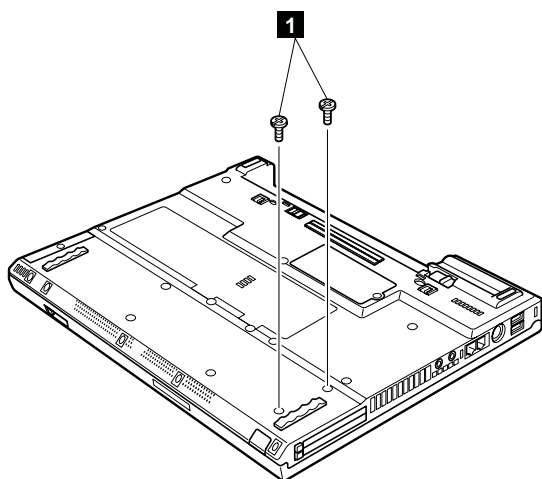
ステップ **3** で、**a** の部分のラッチがすべて取り外されていることを確認してから、ベゼルを取り外します。

取り付け時の注意: **a** の部分のラッチがすべてしっかりと取り付けられていることを確認してください。左側のハーネス (**b**) を取り付けしてから、ねじでキーボード・ベゼルを固定します。

1180 PC カード・スロット・アセンブリー (14.1 型 LCD)

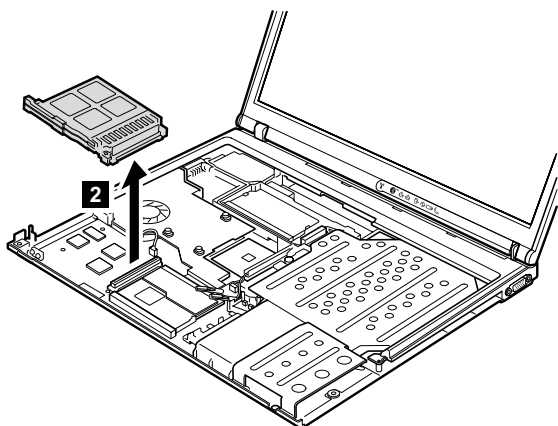
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 111 ページの『1160 スピーカー・アセンブリー』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 4 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)

(続く)

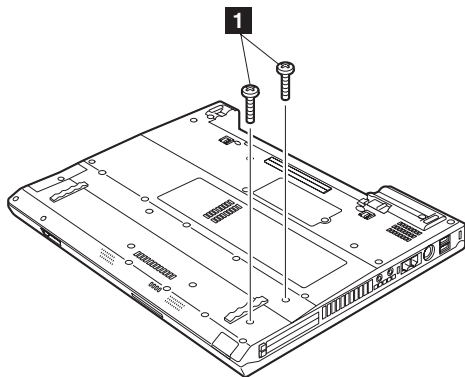


取り付け時の注意: PC カード・スロットの底側のコネクター **2** がしっかりとハマっていることを確認し、ねじでスロットを固定してください。

1190 PC カード・スロット・アセンブリー (15.0 型 LCD)

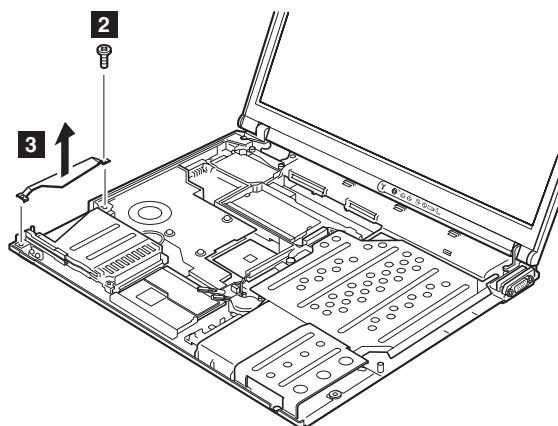
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 111 ページの『1160 スピーカー・アセンブリー』

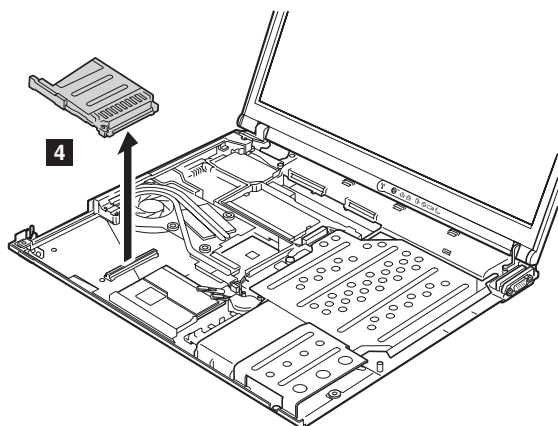


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 5 mm、平頭、ナイロン被膜 (2)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)

(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
2	M2 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

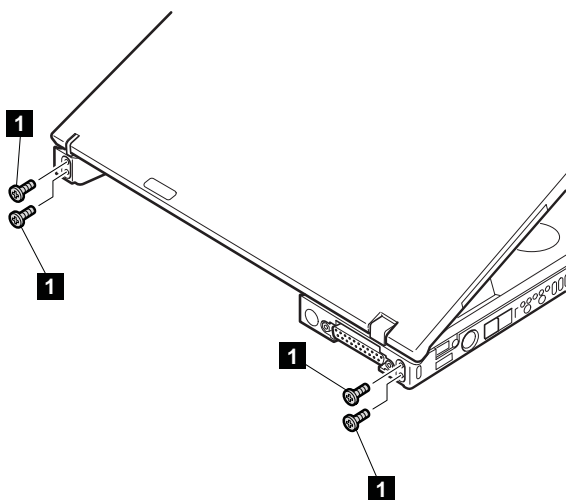


取り付け時の注意: PC カード・スロットの底側のコネクター **2** がしっかりとハマっていることを確認し、ねじでスロットを固定してください。

1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)

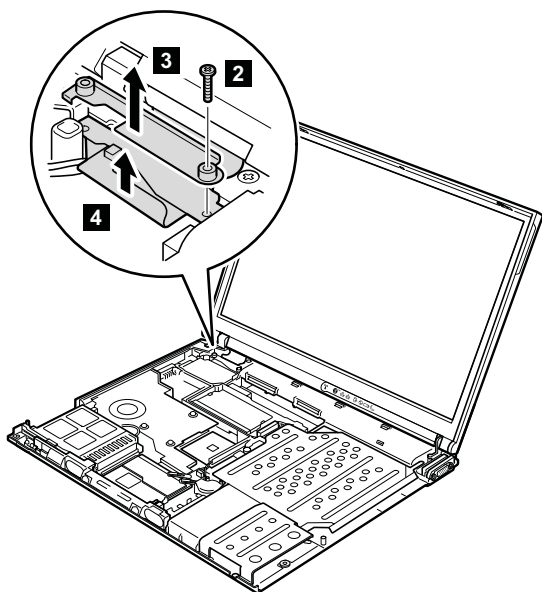
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2.5 × 4.8 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (4)	黒	0.392 Nm (4 kgfcm)

(続く)

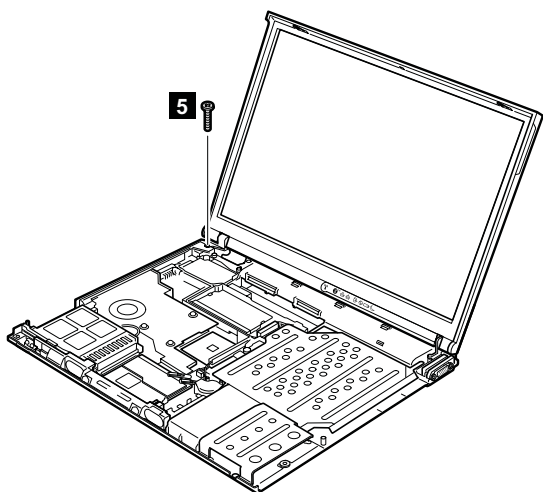


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
2	M2 × 14 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

ねじを外した後で、ブラケット **3** を取り外してから、LCD コネクター **4** を取り外します。

取り付け時の注意: ブラケット **3** およびコネクター **4** が確実に収まっていることを確認してから、ねじで固定します。

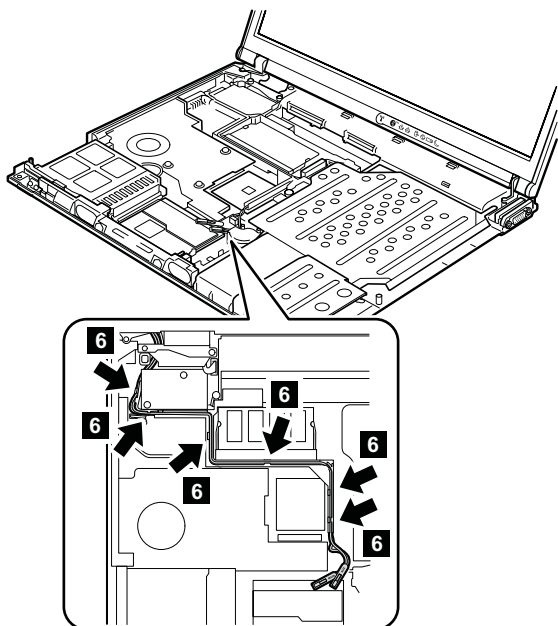
(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
5	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

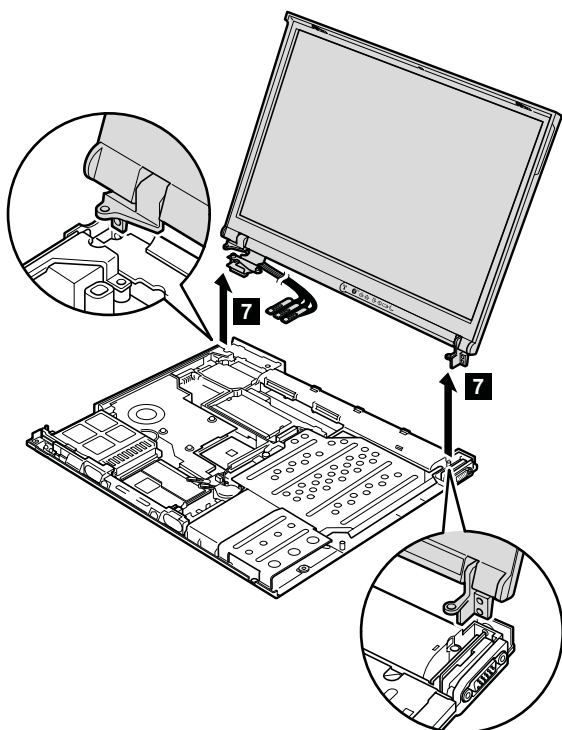
(続く)

アンテナ・ケーブルをケーブル・ガイド **6** から外します。



取り付け時の注意: アンテナ・ケーブルが、適所に正しく確実に配線されていることを確認します。

(続く)

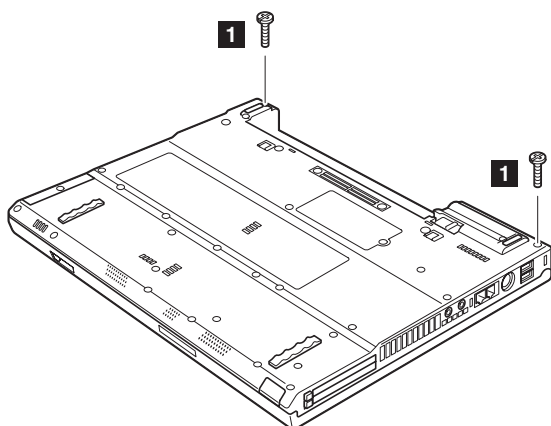


取り付け時の注意: ベースカバーの背面左角にあるセキュリティー・キーホールとブラケット内側のキーホールがしっかりと揃っていることを確認します。

1210 LCD アセンブリー (15.0 型 LCD)

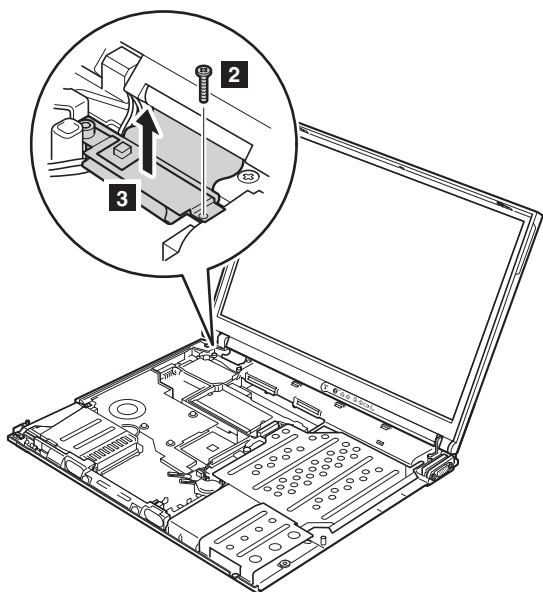
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

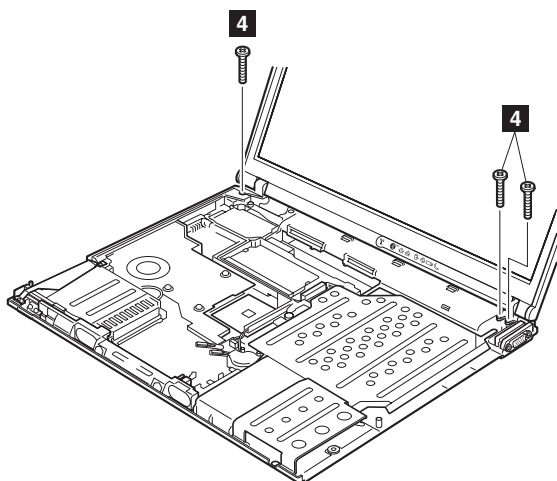
(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
2	M2 × 12 mm、平頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

取り付け時の注意: コネクター **3** が確実に収まっていることを確認してから、ねじで固定します。

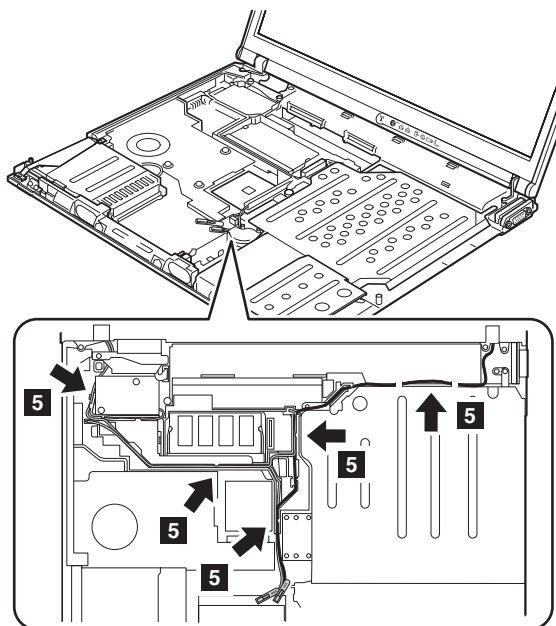
(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
4	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (3)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

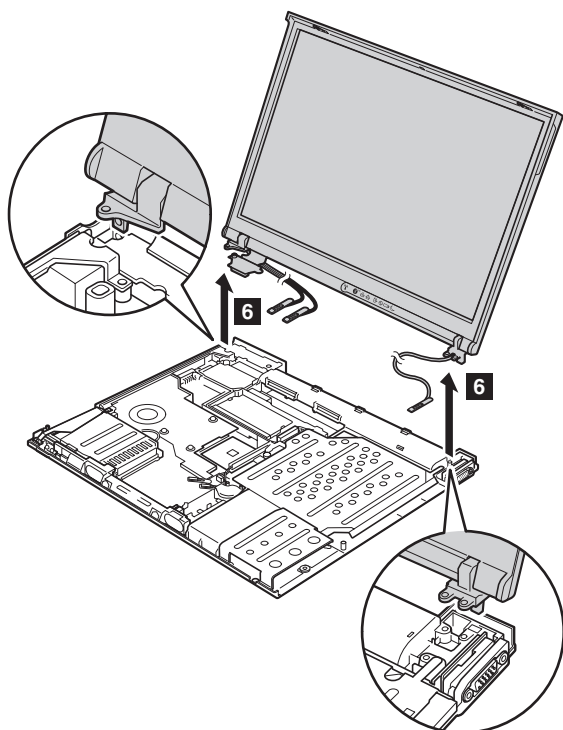
(続く)

アンテナ・ケーブルをケーブル・ガイド **5** から外します。



取り付け時の注意: アンテナ・ケーブルが、適所に正しく確実に配線されていることを確認します。

(続く)



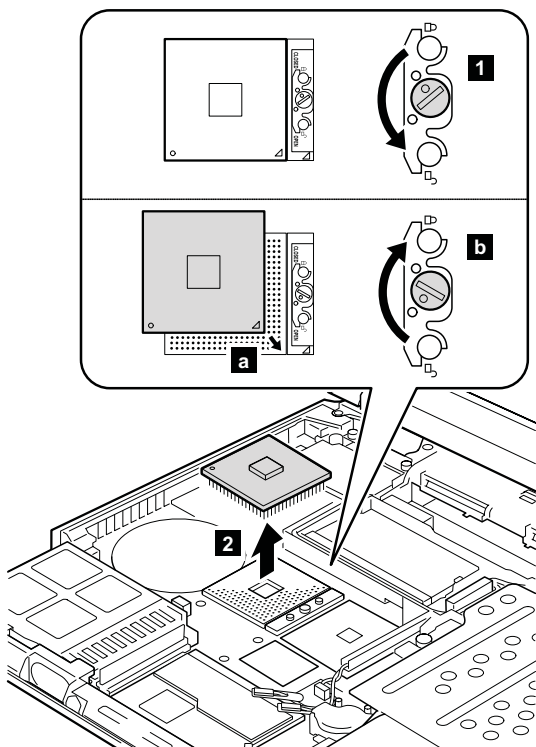
取り付け時の注意: ベースカバーの背面左角にあるセキュリティー・キーホールとブラケット内側のキーホールがしっかりと揃っていることを確認します。

1220 CPU

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 119 ページの『1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 101 ページの『1130 ファン・アセンブリー』

ねじの頭を矢印で示した方向 **1** に回転させて、ロックを解除してから、CPU **2** を取り外します。

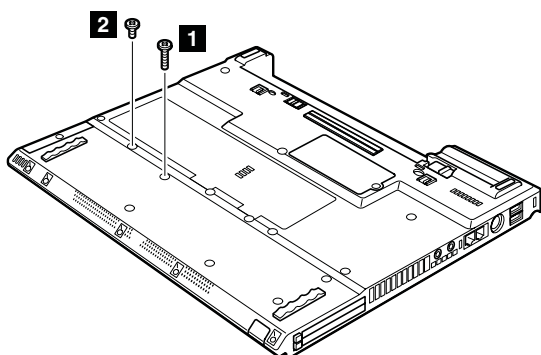


取り付け時の注意: CPU を CPU ソケット **a** の上に置き、ねじの頭を矢印で示した方向 **b** に回転させて、CPU を固定します。

1230 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセンブリー (14.1 型 LCD)

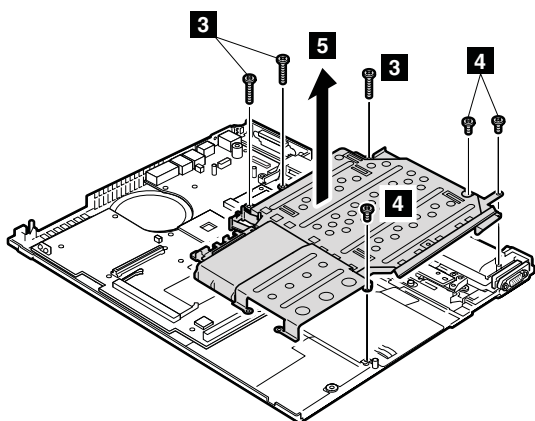
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 111 ページの『1160 スピーカー・アセンブリー』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 115 ページの『1180 PC カード・スロット・アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 119 ページの『1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)』



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 14 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)
2	M2 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)

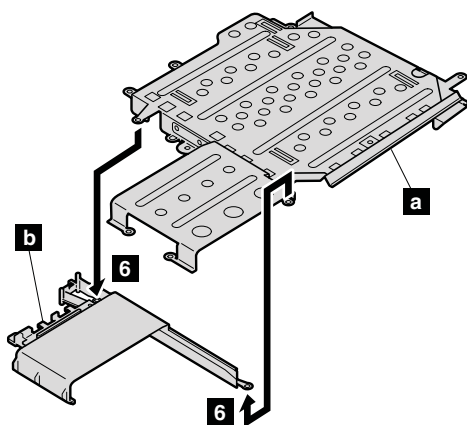
(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
3	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (3)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
4	M2 × 3 mm、小頭、ナイロン被覆 (3)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

ステップ **5** で、ウルトラベイ・スリム・ガイド・レール・アセンブリーとハードディスク・ドライブ・ガイド・レールを一緒に取り外します。

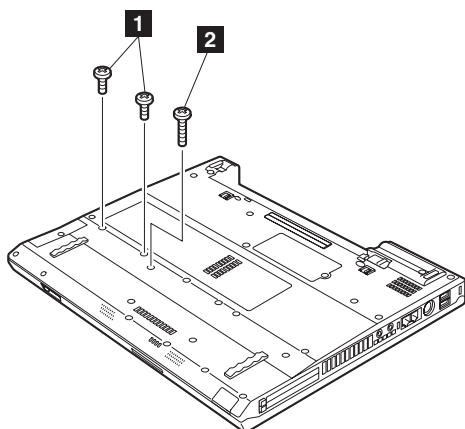
ウルトラベイ・スリム・ガイド・レール・アセンブリー **a** とハードディスク・ガイド・レール **b** を分離します。



1240 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセンブリー (15.0 型 LCD)

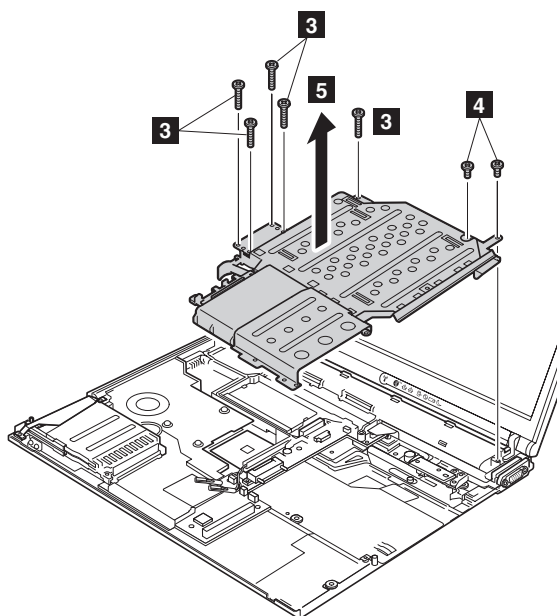
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 111 ページの『1160 スピーカー・アセンブリー』



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 5 mm、平頭、ナイロン被膜 (2)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)
2	M2 × 14 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.204 Nm (2.0 kgfcm)

(続く)

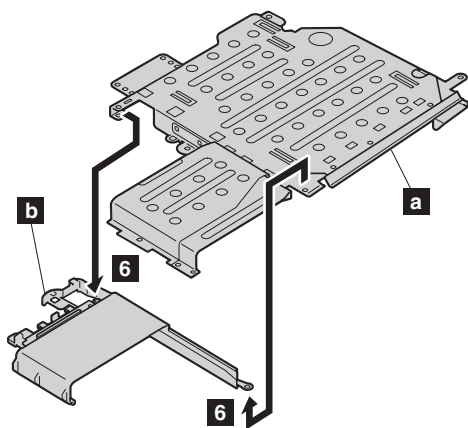


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
3	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (5)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
4	M2 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

ステップ **5** で、ウルトラペイ・スリム・ガイド・レール・アセンブリーとハードディスク・ドライブ・ガイド・レールを一緒に取り外します。

(続く)

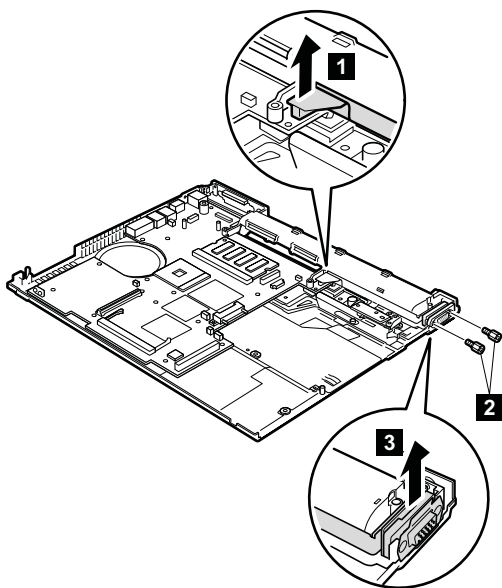
ウルトラベイ・スリム・ガイド・レール・アセンブリー **a** とハードディスク・ガイド・レール **b** を分離します。



1250 VGA およびウルトラベイ・スリム・デバイス・イジェクト・ボタン・ケーブル

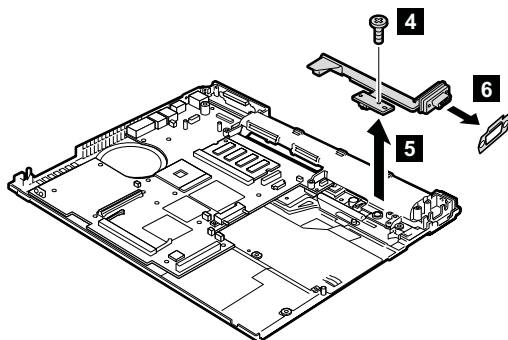
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 119 ページの『1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 124 ページの『1210 LCD アセンブリー (15.0 型 LCD)』
- 130 ページの『1230 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 132 ページの『1240 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセンブリー (15.0 型 LCD)』



(続く)

ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
2	六角スタッド (2)	銀	0.392 Nm (4 kgfcm)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
4	M2 × 4 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

取り付け時の注意: コネクター **1** が確実に収まっていることを確認してください。

1260 システム・ボードおよびベース・カバー (14.1 型 LCD)

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

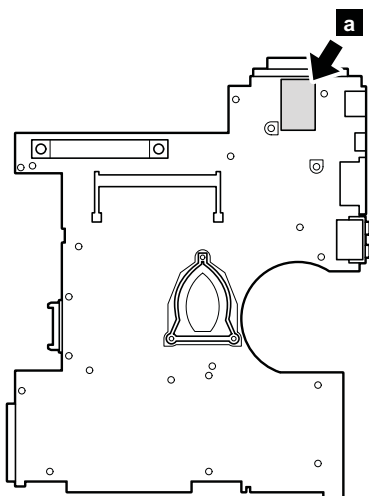
- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 73 ページの『1030 ウルトラベイ・スリム・デバイス』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 77 ページの『1050 DIMM (オプション)』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 83 ページの『1070 DIMM (標準)』
- 84 ページの『1080 モデム・ドーター・カード (MDC/MDC-2)』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 101 ページの『1130 ファン・アセンブリー』
- 107 ページの『1140 バックアップ・バッテリー (14.1 型 LCD)』
- 111 ページの『1160 スピーカー・アセンブリー』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 115 ページの『1180 PC カード・スロット・アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 119 ページの『1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 129 ページの『1220 CPU』
- 130 ページの『1230 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 135 ページの『1250 VGA およびウルトラベイ・スリム・デバイス・イジェクト・ボタン・ケーブル』

ThinkPad T40 シリーズのシステム・ボードを取り扱う場合の重要な注意:

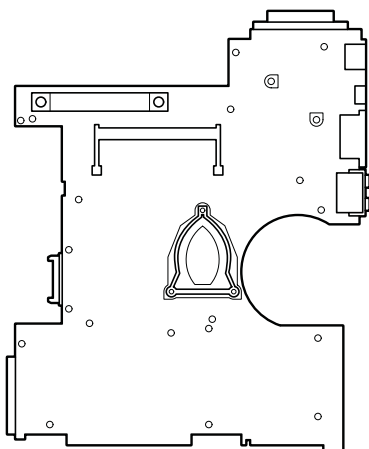
ThinkPad T40 シリーズには、次のような 2 つのタイプのシステム・ボード FRU があります。

- セキュリティー・チップ付きのシステム・ボード (底面図)

注: セキュリティー・チップ **a** は、システム・ボードの底側に組み込まれています。



- セキュリティー・チップなしのシステム・ボード (底面図)



まず最初にシステム・ボードの FRU 番号を調べて、その ThinkPad にとって正しいシステム・ボードを使用するようにしてください。FRU 番号については、193 ページの『パーツ・リスト』を参照してください。

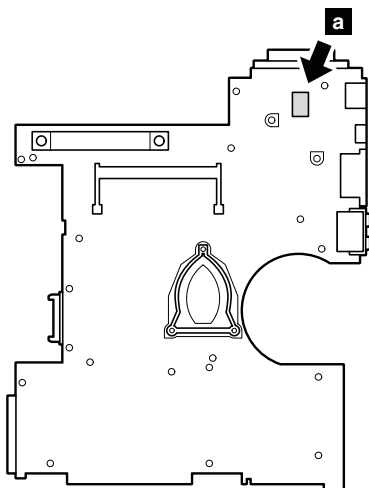
重要

保守しようとしている ThinkPad にセキュリティー・チップが付いている場合は、以下のことに留意してください。

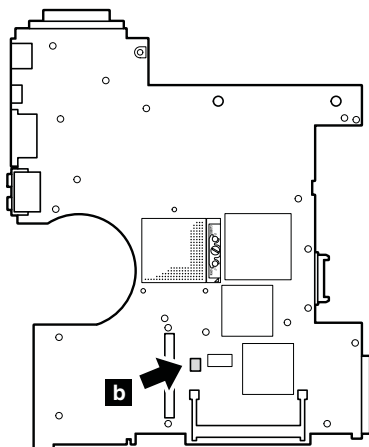
- システム・ボードからセキュリティー・チップを取り外さないでください。誤ってセキュリティー・チップを取り外した場合は、即時にシステム・ボードに取り付けてください。セキュリティー・チップがシステム・ボードにしっかりと固定され、簡単に動かないことを確認してください。
- セキュリティー・チップは、他のシステム・ボードには使用できません。
- システム・ボードに他のセキュリティー・チップを取り付けることはできません。
- システム・ボードを、セキュリティー・チップなしで使用することはできません。
- 欠陥のあるシステム・ボードを修理した場合には、セキュリティー・チップが組み込まれているかどうかを確認してください。セキュリティー・チップが組み込まれていないと、問題が生じても保証が適用されない場合があります。

ThinkPad T41 シリーズのシステム・ボードを取り扱う場合の重要な注意:

ThinkPad T41 シリーズでは、セキュリティー・チップ **a** は図のようにシステム・ボードの底側にはんだ付けされています。



ThinkPad T41 シリーズでは、ハードディスク・アクティブプロテクション・システム用の加速度計チップ **b** も、システム・ボードの上側にはんだ付けされています。



重要

ThinkPad T41 シリーズのシステム・ボードを取り扱う際には、次のことに留意してください。

- ThinkPad T41 シリーズのシステム・ボードには加速度計が備わっており、数千 G の重力加速度が加わるとこの加速度計が壊れることがあります。

注: システム・ボードを 15 cm ほどの低い高さから固い作業台に平らに落とした場合でも、加速度計には 6,000 G もの衝撃が加わることがあります。

- 金属、木、複合材など、固い表面をもつ作業台の上にシステム・ボードを落とさないように注意してください。
- システム・ボードを落とした場合は、PC-Doctor for DOS を使用してシステム・ボードをテストし、ハードディスク・アクティブプロテクション・システムが引き続き機能することを確認する必要があります (下記を参照)。

注: テストによりハードディスク・アクティブプロテクション・システムが機能していないことが判明した場合は、不具合レポートに必ず落下の件を記載し、システム・ボードを交換してください。

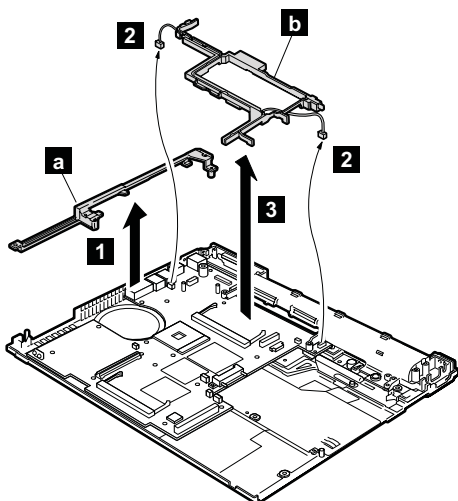
- いかなる場合にも乱暴な取り扱いはしないでください。
- 手順中のどの時点でも、システム・ボードを落としたり積み重ねたりしないでください。
- システム・ボードを下に置くときは、ESD マットや導電性の波板のようなクッション性のある面に必ず置いてください。

システム・ボードの交換後、PC-Doctor for DOS を実行して、ハードディスク・アクティブプロテクション・システムが引き続き機能することを確認します。手順は次のとおりです。

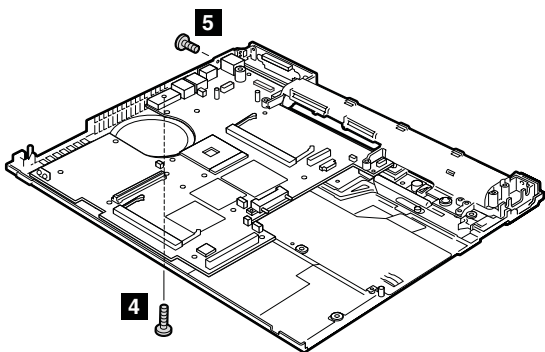
1. ThinkPad を水平面に置く。
2. **問題の診断→Other Devices (その他の装置)→HDD Active Protection Test (ハードディスク・アクティブプロテクション・システム・テスト)**を実行する。

重要: テストの実行中に、ThinkPad に物理的な衝撃を与えないでください。

システム・ボードを取り外す前に、支持構造物 (**a**) およびケーブル・ガイド (**b**) を取り外します。

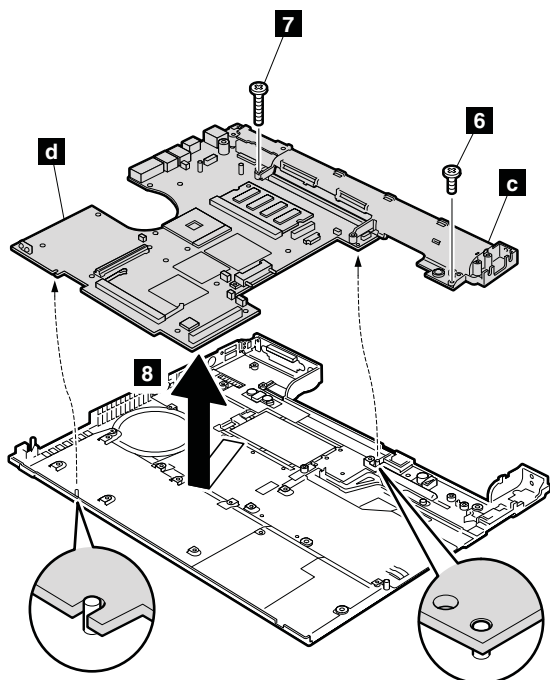


取り付け時の注意: コネクター **2** がシステム・ボードにしっかりと接続されていることを確認してください。



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
4	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
5	M2.5 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.392 Nm (4 kgfcm)

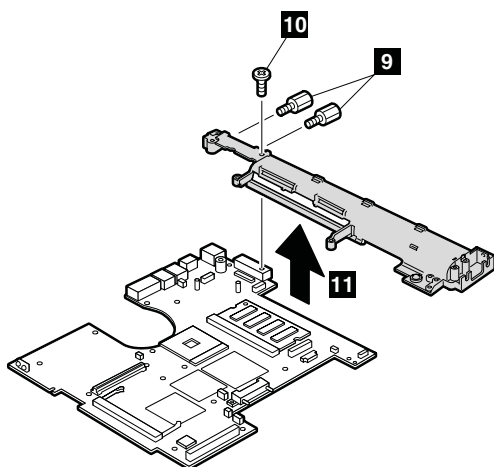
(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
6	M2 × 3 mm、小頭、ナイロン被覆 (1)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
7	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

ステップ **8** で、入出力プレート・ブラケット (**c**) とシステム・ボード (**d**) を一緒に取り外します。

(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
9	六角スタッド (2)	銀	0.392 Nm (4 kgfcm)
10	M2.5 × 3 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (1)	ゴールド	0.392 Nm (4 kgfcm)

取り付け時の注意: ベース・カバーの 2 つの小さい突起が穴にはまるようにシステム・ボードを取り付けて、ねじでシステム・ボードを固定します。

(続く)

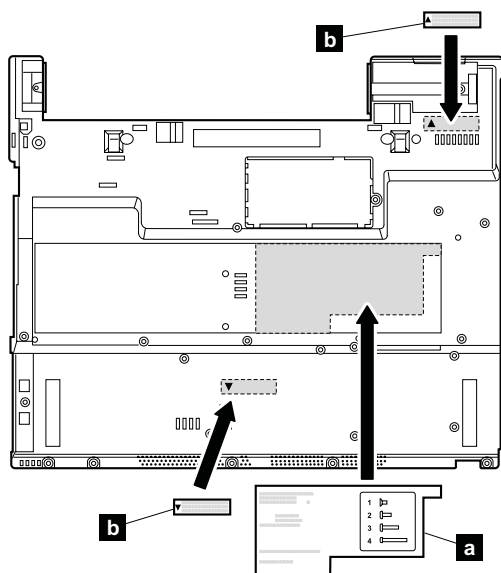
ラベル・キットを貼り付ける際の注意事項

新しいベース・カバー FRU には数種のラベル・キットが一緒に出荷されています。ベース・カバーを交換するときには、古いベース・カバー (欠陥のある FRU) 上のラベルと同じ部品番号の承認ラベル

a を使って新しいベース・カバーに貼る必要があります。

一部のモデルでは、1 枚か 2 枚の FCC ラベル **b** も貼る必要があります。古いベース・カバーを調べて、1 枚か 2 枚の FCC ラベルが貼られていれば、ラベル・キットから同じものを探して新しいベース・カバーに貼ります。

図に示すように新しいベース・カバーにラベルを貼ってください。



1270 システム・ボード、変換コネクター・カード、およびベース・カバー (15.0 型 LCD)

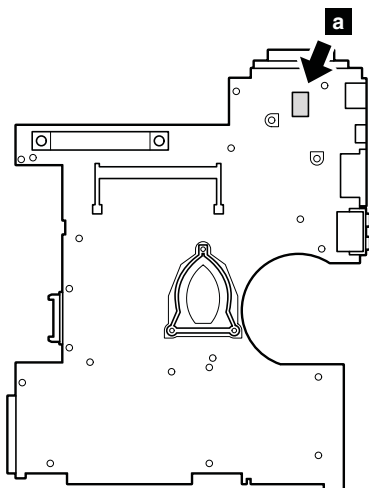
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 73 ページの『1030 ウルトラベイ・スリム・デバイス』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 77 ページの『1050 DIMM (オプション)』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 83 ページの『1070 DIMM (標準)』
- 84 ページの『1080 モデム・ドーター・カード (MDC/MDC-2)』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 101 ページの『1130 ファン・アセンブリー』
- 109 ページの『1150 バックアップ・バッテリー (15.0 型 LCD)』
- 111 ページの『1160 スピーカー・アセンブリー』
- 117 ページの『1190 PC カード・スロット・アセンブリー (15.0 型 LCD)』
- 124 ページの『1210 LCD アセンブリー (15.0 型 LCD)』
- 129 ページの『1220 CPU』
- 132 ページの『1240 ウルトラベイ・スリム・ガイドレール・アセンブリー (15.0 型 LCD)』
- 135 ページの『1250 VGA およびウルトラベイ・スリム・デバイス・イジェクト・ボタン・ケーブル』

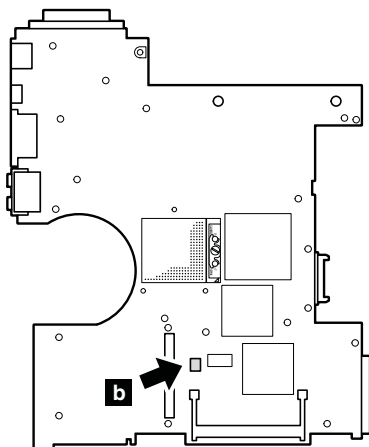
(続く)

ThinkPad T42 シリーズのシステム・ボードを取り扱う場合の重要な注意:

ThinkPad T42 シリーズでは、セキュリティー・チップ **a** は図のようにシステム・ボードの底側にはんだ付けされています。



ThinkPad T42 シリーズでは、ハードディスク・アクティブプロテクション・システム用の加速度計チップ **b** も、システム・ボードの上側にはんだ付けされています。



重要

ThinkPad T42 シリーズのシステム・ボードを取り扱う際には、次のことに留意してください。

- ThinkPad T42 シリーズのシステム・ボードには加速度計が備わっており、数千 G の重力加速度が加わるとこの加速度計が壊れることがあります。

注: システム・ボードを 15 cm ほどの低い高さから固い作業台に平らに落とした場合でも、加速度計には 6,000 G もの衝撃が加わることがあります。

- 金属、木、複合材など、固い表面をもつ作業台の上にシステム・ボードを落とさないように注意してください。
- システム・ボードを落とした場合は、PC-Doctor for DOS を使用してシステム・ボードをテストし、ハードディスク・アクティブプロテクション・システムが引き続き機能することを確認する必要があります (下記を参照)。

注: テストによりハードディスク・アクティブプロテクション・システムが機能していないことが判明した場合は、不具合レポートに必ず落下の件を記載し、システム・ボードを交換してください。

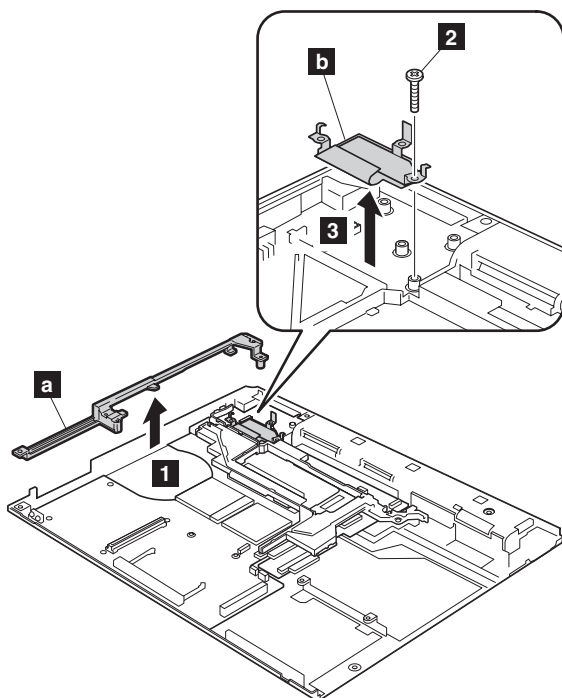
- いかなる場合にも乱暴な取り扱いはしないでください。
- 手順中のどの時点でも、システム・ボードを落としたり積み重ねたりしないでください。
- システム・ボードを下に置くときは、ESD マットや導電性の波板のようなクッション性のある面に必ず置いてください。

システム・ボードの交換後、PC-Doctor for DOS を実行して、ハードディスク・アクティブプロテクション・システムが引き続き機能することを確認します。手順は次のとおりです。

1. ThinkPad を水平面に置く。
2. 問題の診断→Other Devices (その他の装置)→HDD Active Protection Test (ハードディスク・アクティブプロテクション・システム・テスト) を実行する。

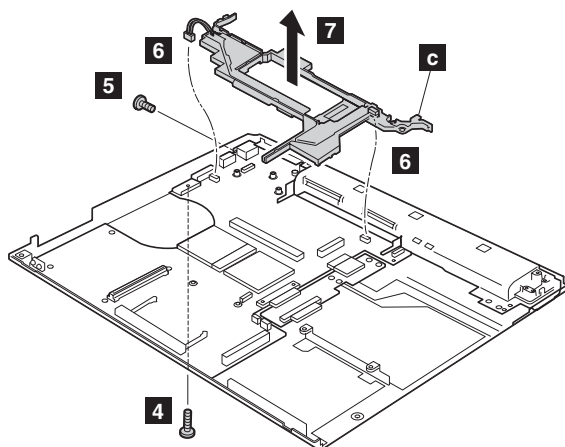
重要: テストの実行中に、ThinkPad に物理的な衝撃を与えないでください。

サポート部品 **a** および EMI ブラケット **b** を取り外します。



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
2	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)

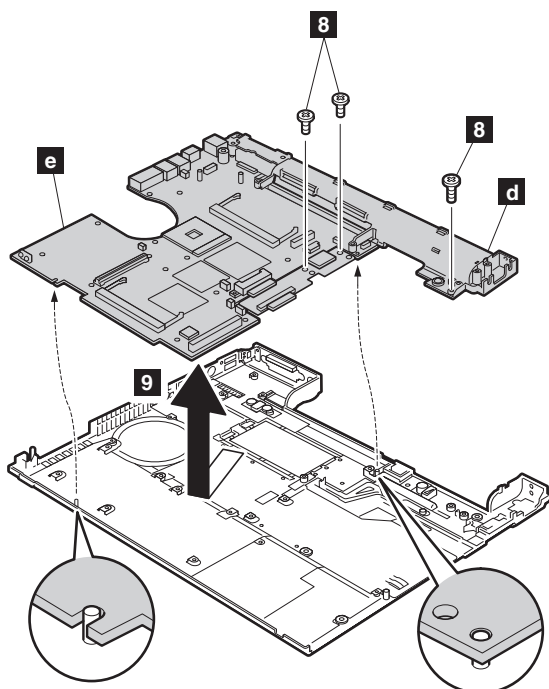


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
4	M2 × 10 mm、平頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
5	M2.5 × 4.8 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (1)	黒	0.392 Nm (4 kgfcm)

2 つのコネクター **6** を外してから、ケーブル・ガイド **c** を矢印 **7** の方向に取り外します。

取り付け時の注意: コネクター **6** がシステム・ボードに確実に接続されていることを確認してください。

(続く)

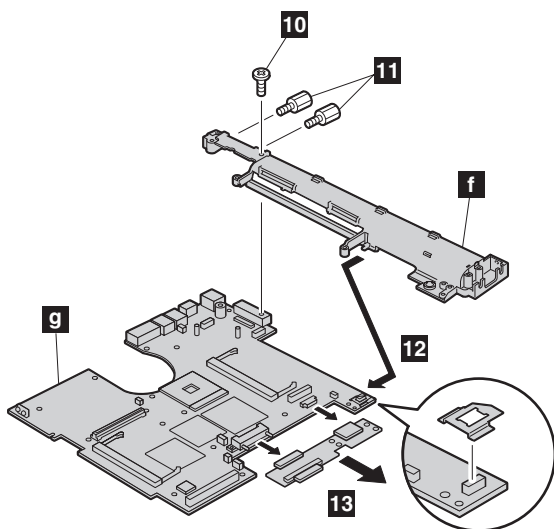


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
8	M2 × 4 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (3)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

ステップ **9** で、入出力プレート・ブラケット (**d**) とシステム・ボード (**e**) を一緒に取り外します。

取り付け時の注意: ベース・カバーの 2 つの小さい突起が穴にはまるようにシステム・ボードを取り付けて、ねじでシステム・ボードを固定します。

(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
10	六角スタッド (2)	銀	0.392 Nm (4 kgfcm)
11	M2.5 × 3 mm、平頭、ナイロン被膜 (1)	ゴールド	0.392 Nm (4 kgfcm)

システム・ボード **g** を I/O プレート・ブラケット **f** から、矢印 **12** の方向で取り外します。それから、インターポザー・カード **13** を取り外します。

取り付け時の注意: インターポザー・カードのコネクターがシステム・ボードに確実に接続されていることを確認してください。

(続く)

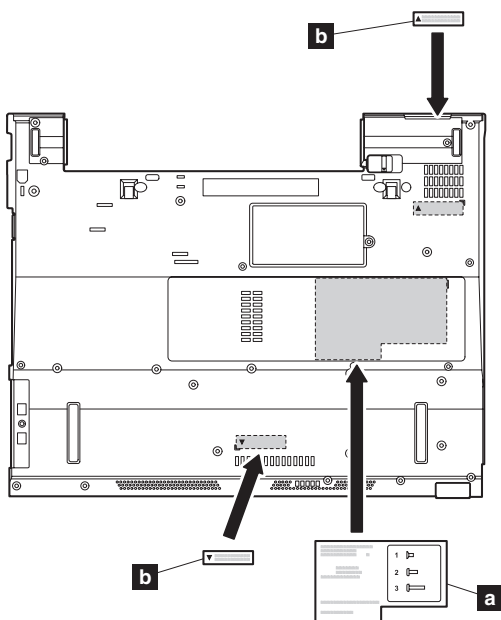
ラベル・キットを貼り付ける際の注意事項

新しいベース・カバー FRU には数種のラベル・キットが一緒に出荷されています。ベース・カバーを交換するときには、古いベース・カバー (欠陥のある FRU) 上のラベルと同じ部品番号の承認ラベル

a を使って新しいベース・カバーに貼る必要があります。

一部のモデルでは、1 枚か 2 枚の FCC ラベル **b** も貼る必要があります。古いベース・カバーを調べて、1 枚か 2 枚の FCC ラベルが貼られていれば、ラベル・キットから同じものを探して新しいベース・カバーに貼ります。

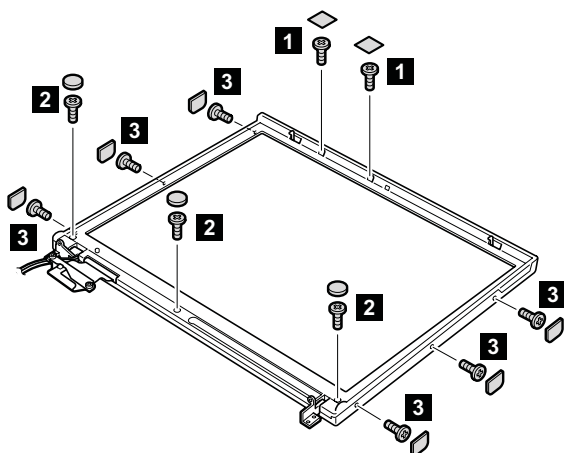
図に示すように新しいベース・カバーにラベルを貼ってください。






2010 LCD フロント・ベゼル (14.1 型 LCD)

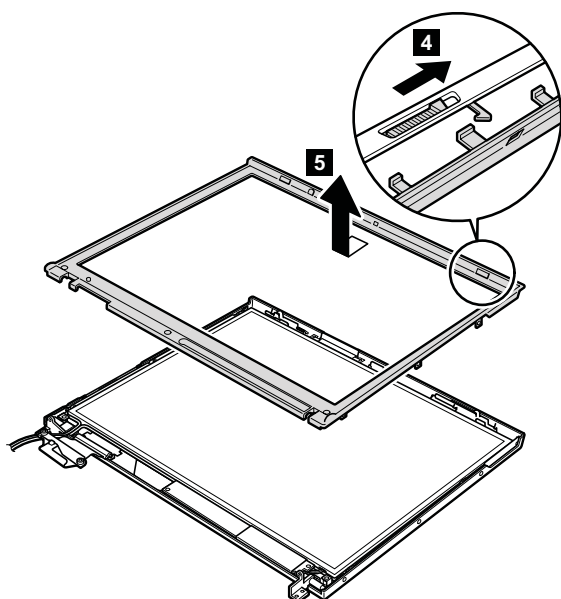
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 119 ページの『1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)』



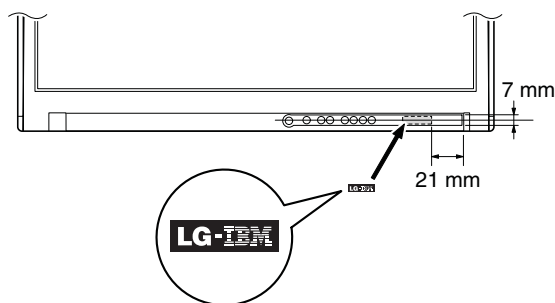
ステップ	ねじキャップ	ねじ (数量)	色	トルク
1		M2 × 3 mm、なべ頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)
2		M2.5 × 4.8 mm、パインド頭、ナイロン被覆 (3)	黒	0.392 Nm (4 kgfcm)
3		M2 × 3 mm、なべ頭、ナイロン被覆 (6)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)



T41/T41p シリーズ LG-IBM モデル (韓国) の注意:

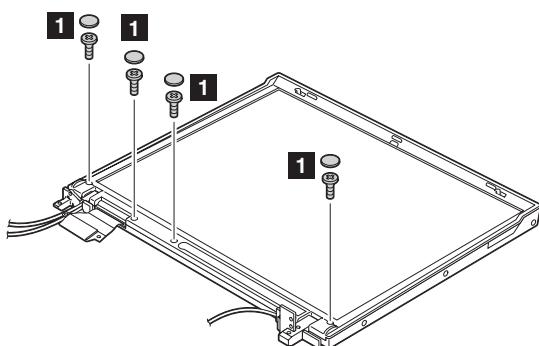
新しい LCD フロント・ベゼル FRU は、クリア・プレート FRU と一緒に出荷されます。LCD フロント・ベゼルを交換する際には、この図で示されるようにクリア・プレートに含まれている LG-IBM ロゴ・プレートを貼ってください。



2020 LCD フロント・ベゼル (15.0 型 LCD)

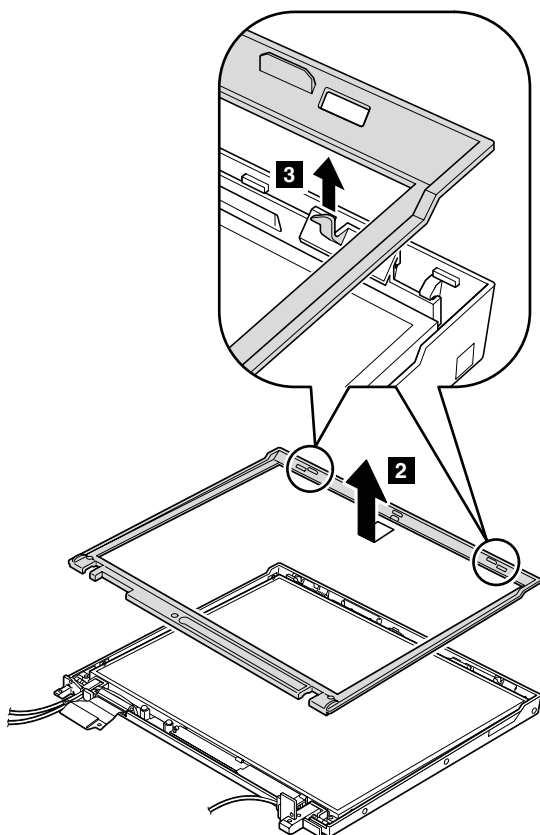
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 124 ページの『1210 LCD アセンブリー (15.0 型 LCD)』



ステップ	ねじキヤップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	○	M2 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被膜 (4)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

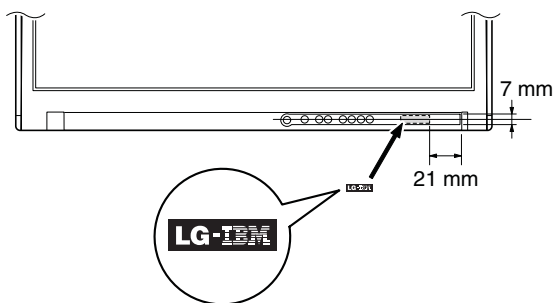
(続く)



(続く)

T42/T42p シリーズ LG-IBM モデル (韓国) の注意:

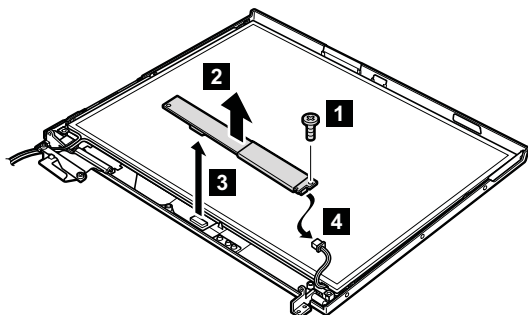
新しい LCD フロント・ベゼル FRU は、クリア・プレート FRU と一緒に出荷されます。LCD フロント・ベゼルを交換する際には、この図で示されるようにクリア・プレートに含まれている LG-IBM ロゴ・プレートを貼ってください。



2030 インバーター・カード (14.1 型 LCD)

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 119 ページの『1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 154 ページの『2010 LCD フロント・ベゼル (14.1 型 LCD)』

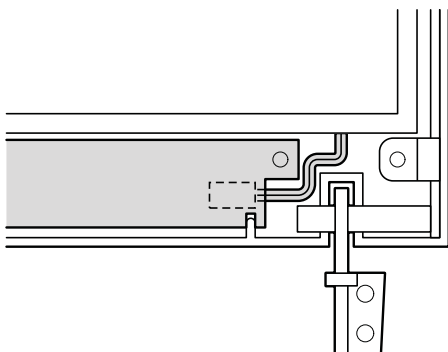


ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 3 mm、小頭、ナイロン被覆 (1)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

取り付け時の注意: コネクター **2** と **3** がしっかり接続されていることを確認してください。

(続く)

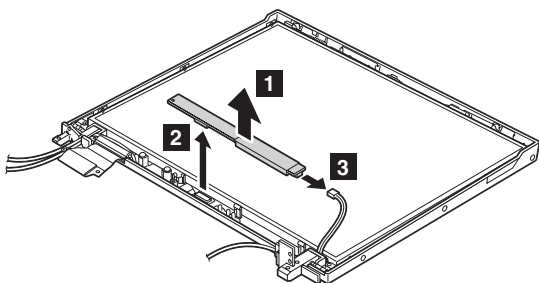
ケーブル配線: インバーター・カードを取り付ける際は、次の図のようにコネクター・ケーブルを配線します。



2040 インバーター・カード (15.0 型 LCD)

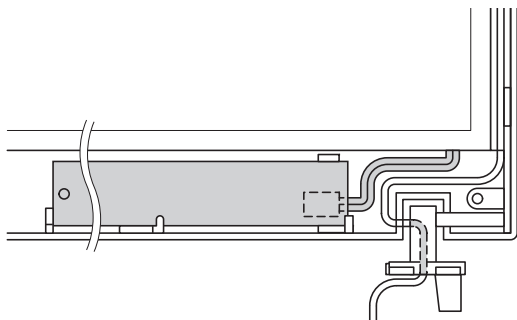
作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 124 ページの『1210 LCD アセンブリー (15.0 型 LCD)』
- 156 ページの『2020 LCD フロント・ベゼル (15.0 型 LCD)』



取り付け時の注意: コネクター **2** と **3** がしっかり接続されていることを確認してください。

ケーブル配線: インバーター・カードを取り付ける際は、次の図のようにコネクター・ケーブルを配線します。

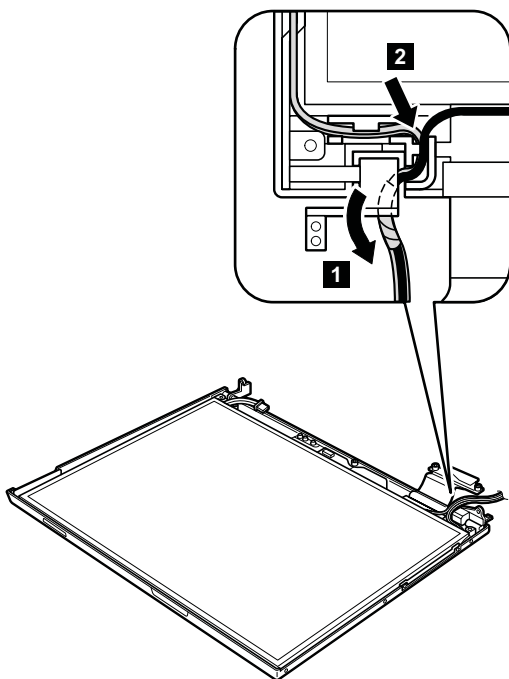


2050 ワイヤレス・アンテナ・アセンブリー、LCD パネル、LCD ケーブル・アセンブリー、ヒンジ、および LCD カバー (14.1 型 LCD)

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

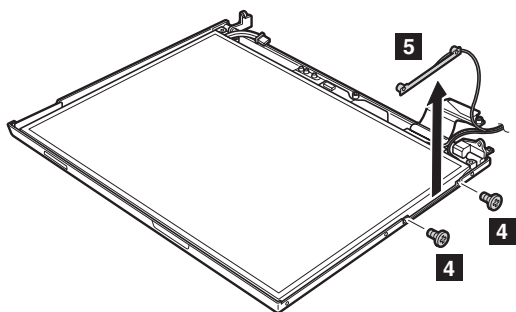
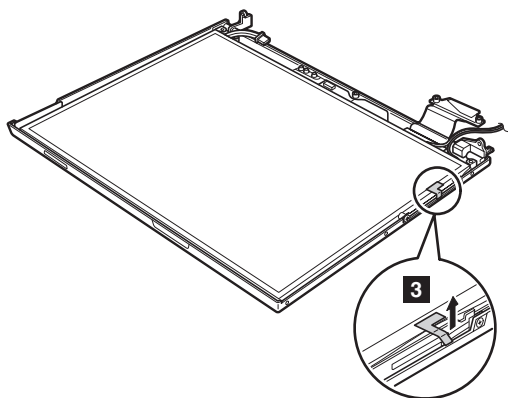
- 70 ページの『1010 バッテリー・パック (14.1 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 88 ページの『1100 パームレストまたは指紋センサー付きパームレスト (14.1 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 113 ページの『1170 キーボード・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 119 ページの『1200 LCD アセンブリー (14.1 型 LCD)』
- 154 ページの『2010 LCD フロント・ベゼル (14.1 型 LCD)』
- 159 ページの『2030 インバーター・カード (14.1 型 LCD)』

注: ステップ **1** から **5** は、*Bluetooth* 付きモデルにのみ当てはまります。その他のモデルは、このステップ **1** から **5** を飛ばしてください。



(続く)

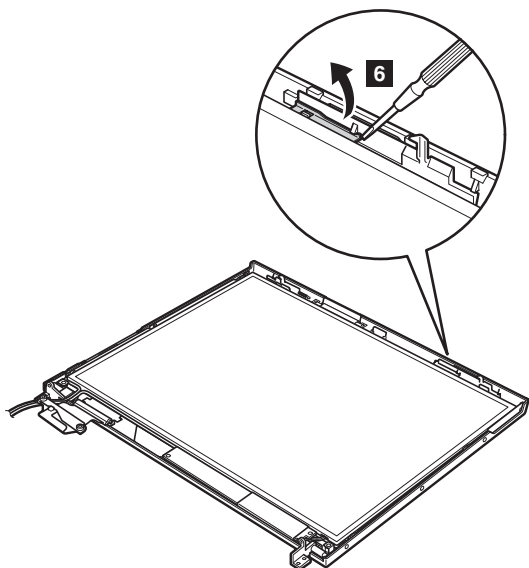
Bluetooth ワイヤレス・アンテナ・アセンブリーを保護しているテープ **3** を剥がします。



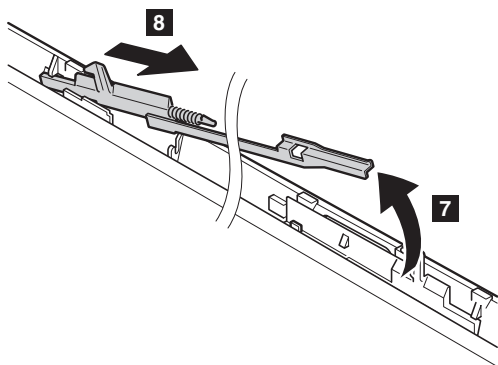
ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
4	M2 × 2.7 mm、小頭、ナイロン被覆 (2)	黄色	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)

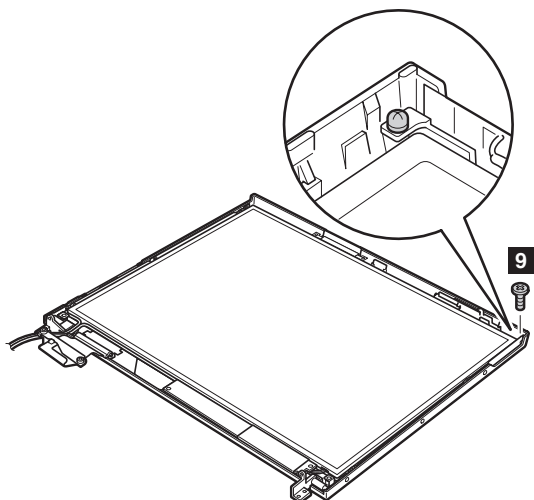
ステップ **6** で、この図に示すようにラッチ・バーを外します。



ラッチ・バーを矢印の方向 **7** に持ち上げてから、左側のラッチを矢印の方向 **8** に外します。



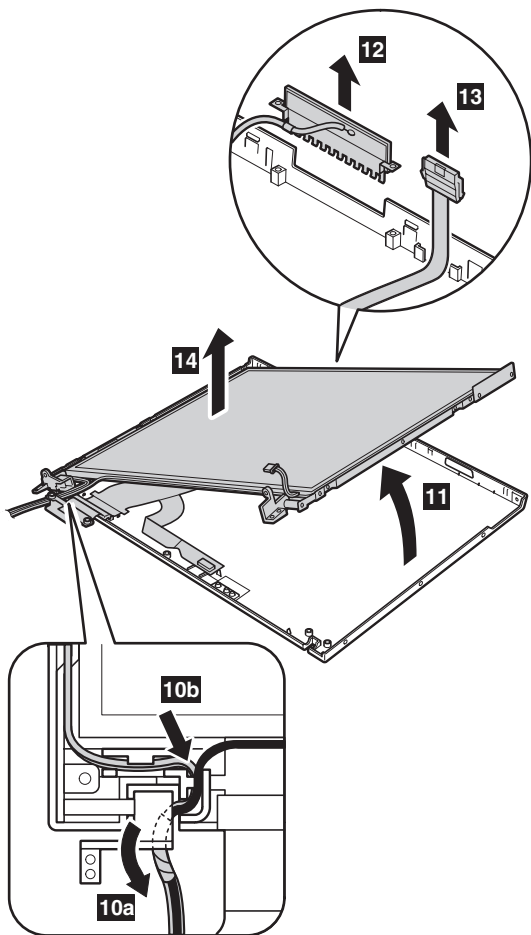
(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
9	M2 × 3 mm、小頭、ナイロン被覆 (1)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

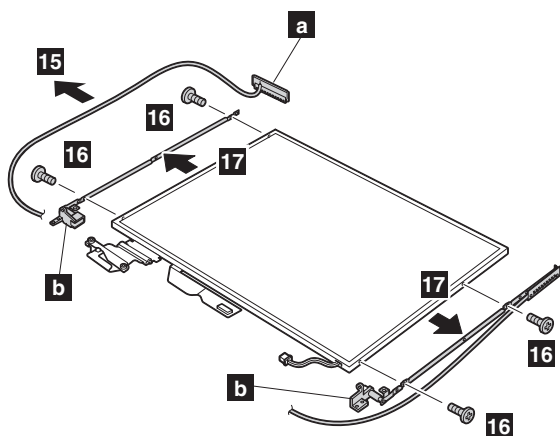
(続く)

アンテナ・ケーブルを留めているスパイラル・チューブをスライドさせます (**10a**)。それから、アンテナ・ケーブルをケーブル・ガイドから外します (**10b**)。LCD パネルを矢印の方向 **11** に持ち上げて、ワイヤレス LAN アンテナ **12** とキーボード・ライト **13** を取り外します。それから、LCD パネルを矢印の方向 **14** へ外します。



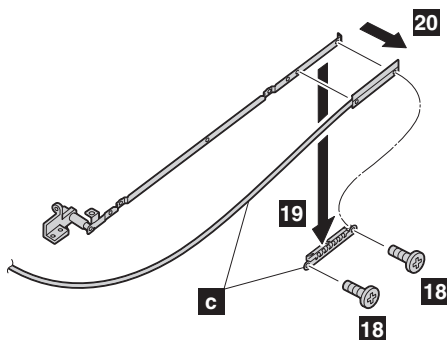
(続く)

アンテナ・アセンブリー **a** およびヒンジ **b** を LCD アセンブリーから取り外します。



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
16	M2 × 3 mm、小頭、ナイロン被覆 (4)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

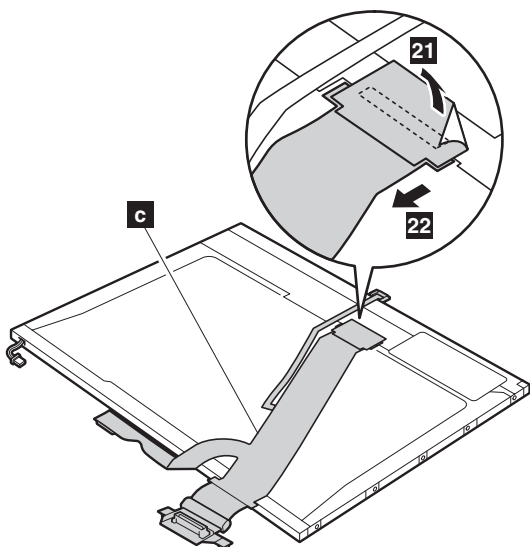
2 本のねじ **c** を取り外して、ワイヤレス AUX アンテナ・ケーブル (**c**) を右側ヒンジから取り外します。



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
18	M2 × 3 mm、小頭、ナイロン被覆 (2)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)

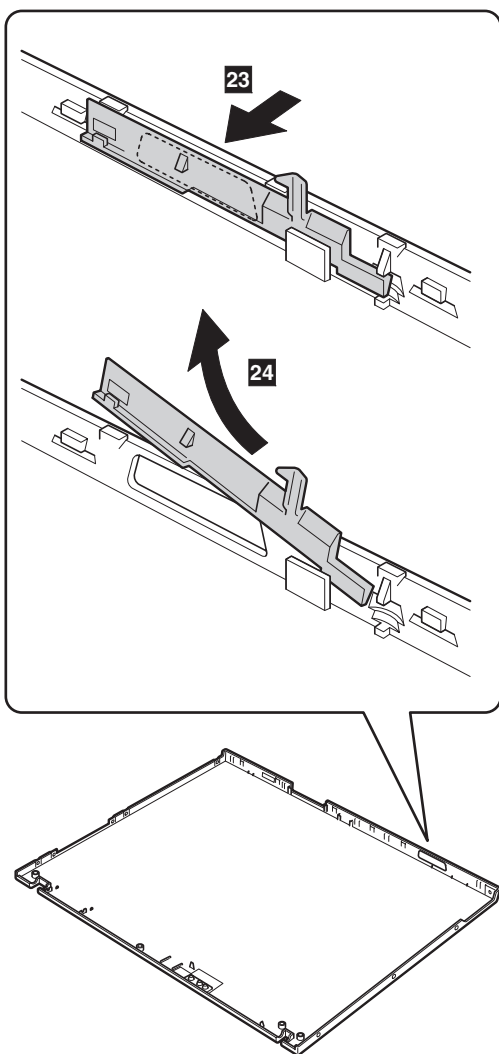
LCD パネルをひっくり返して、FPC (**c**) を固定しているテープをはがします **21**。次に、コネクターを矢印の方向に外します **22**。



(続く)

FRU の取り外しと取り付け

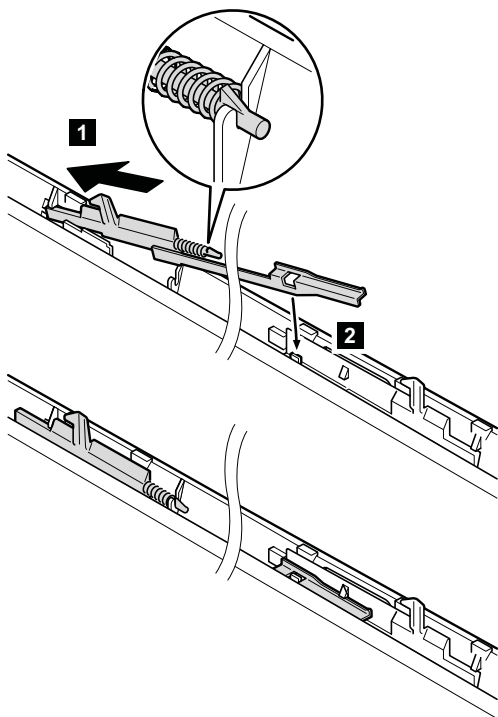
右側のラッチを LCD カバーから取り外します。



(続く)

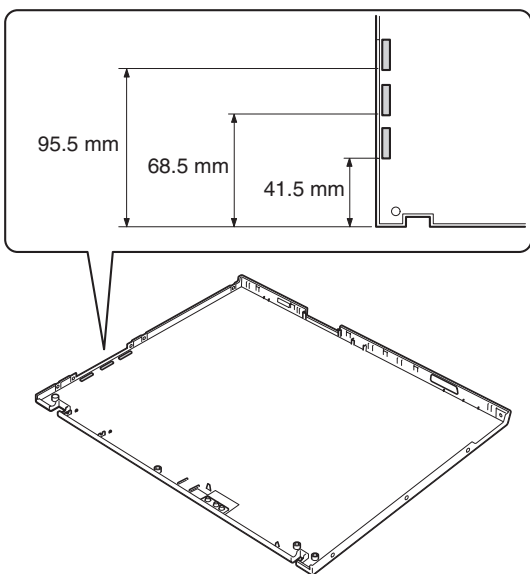
取り付け時の注意: LCD ユニットを組み立て直す場合は、以下の手順に従います。

1. LCD カバーに左側のラッチを取り付けます。



(続く)

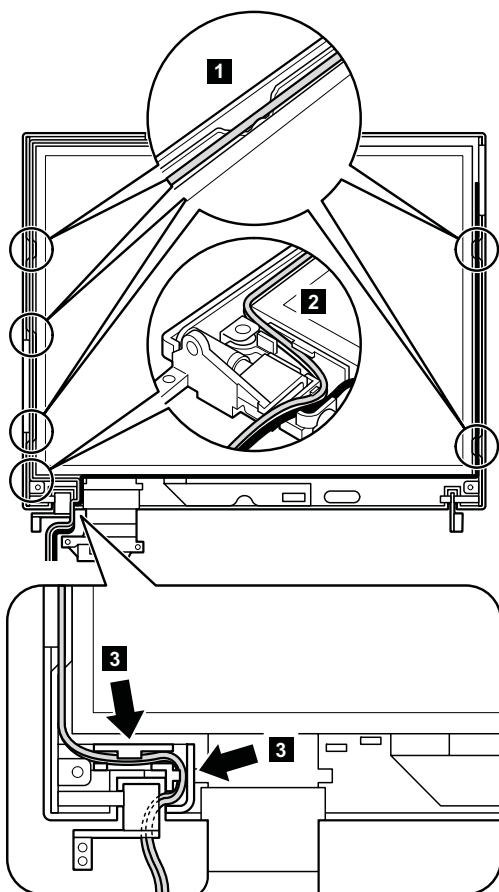
2. Bluetooth 付きモデルのみ、3 つのガスケット (パッキン) を貼ります。その他のモデルは、このステップを飛ばしてください。



3. LCD ケーブル・アセンブリーを LCD パネルに取り付けて、テープで固定します。
 4. ワイヤレス LAN アンテナ・ケーブル (MAIN、AUX) およびヒンジを LCD パネルに取り付けます。
 5. LCD パネルを LCD カバーに取り付けます。
- (続く)

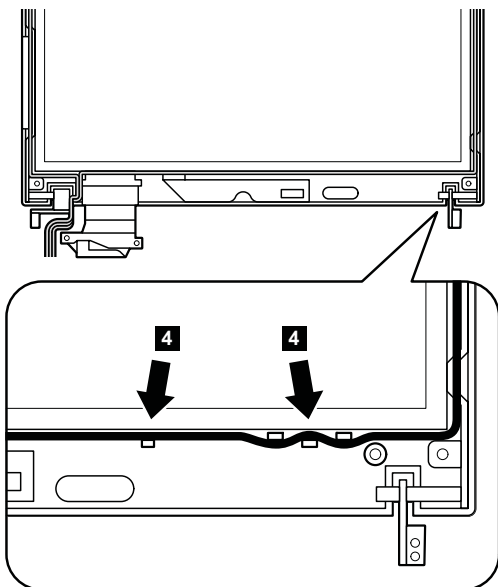
6. 次の図のようにワイヤレス LAN アンテナ・ケーブルを配線します。

a.

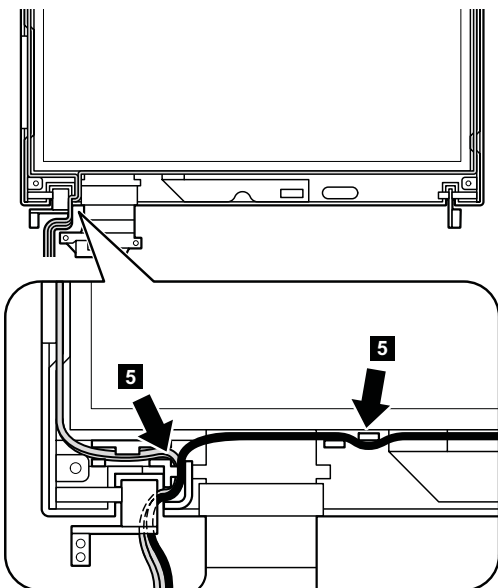


(続く)

b.

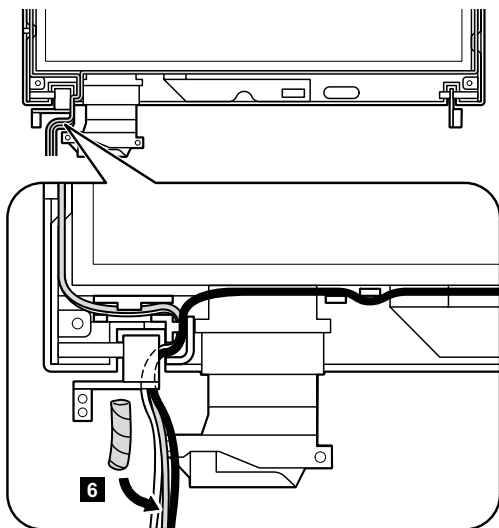


c.

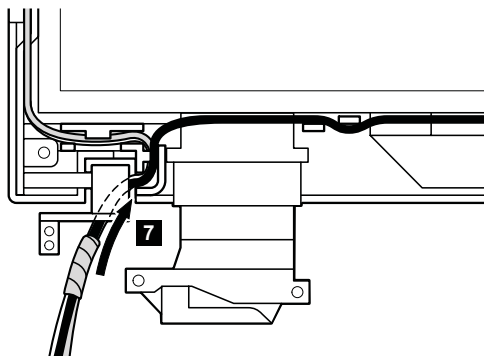


(続く)

- d. アンテナ・ケーブルにスパイラル・チューブを巻き
ます。

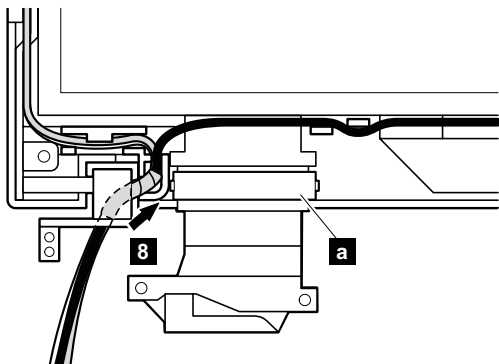


- e. スパイラル・チューブを矢印で示した方向 **7** にス
ライドさせます。

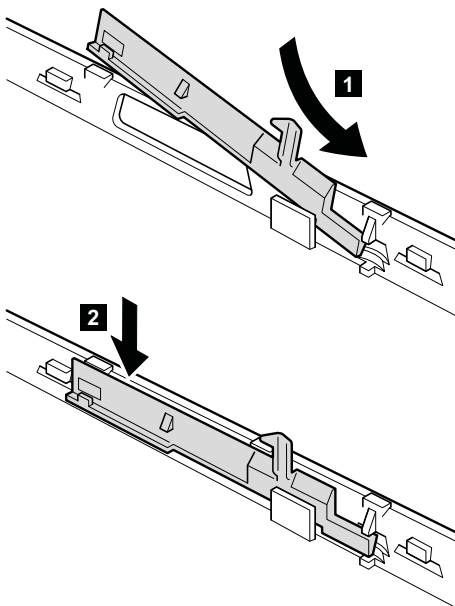


(続く)

次の図のように、スパイラル・チューブを LCD カバーのケーブル・ガイドに届くように移動します。アンテナ・ケーブルがケーブル・クリップにはさまれていないか確認してください (**a**)。



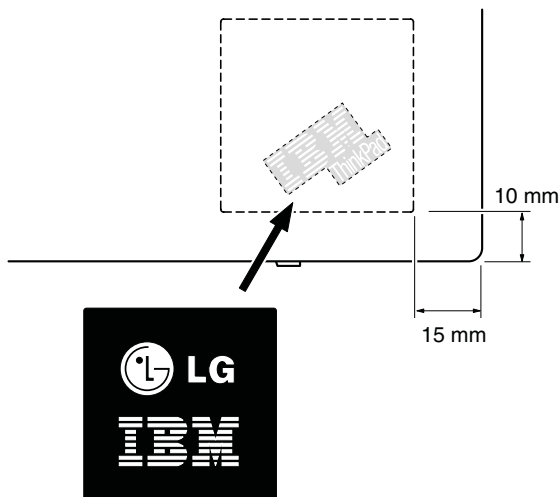
7. LCD パネルをねじで固定します。
8. LCD カバーに右側のラッチを取り付けます。



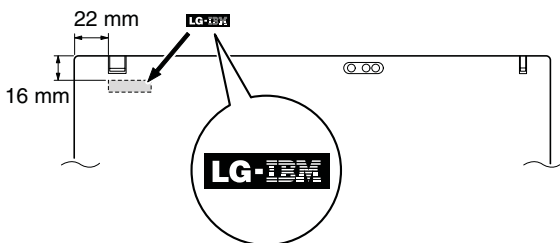
(続く)

T40/T40p シリーズ LG-IBM モデル (韓国) の注意:

新しい LCD カバー FRU は、LG-IBM ロゴ・プレートと一緒に出荷されます。LCD カバーを交換する際には、この図で示されるように LG-IBM ロゴ・プレートを貼ってください。

**T41/T41p シリーズ LG-IBM モデル (韓国) の注意:**

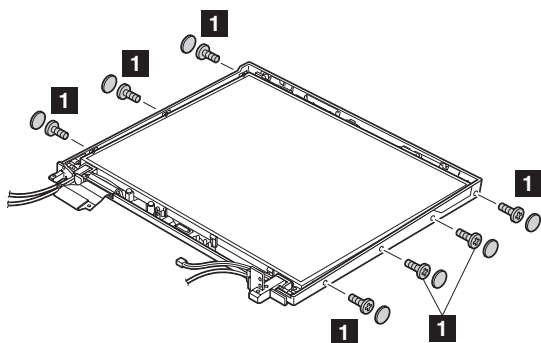
新しい LCD カバー FRU は、クリア・プレート FRUと一緒に出荷されます。LCD カバーを交換する際には、この図で示されるようにクリア・プレートに含まれている LG-IBM ロゴ・プレートを貼ってください。



2060 ワイヤレス・アンテナ・アセンブリ、LCD パネル、LCD ケーブル・アセンブリ、ヒンジ、および LCD カバー (15.0 型 LCD)

作業のために、次の FRU を次の順序で取り外します。

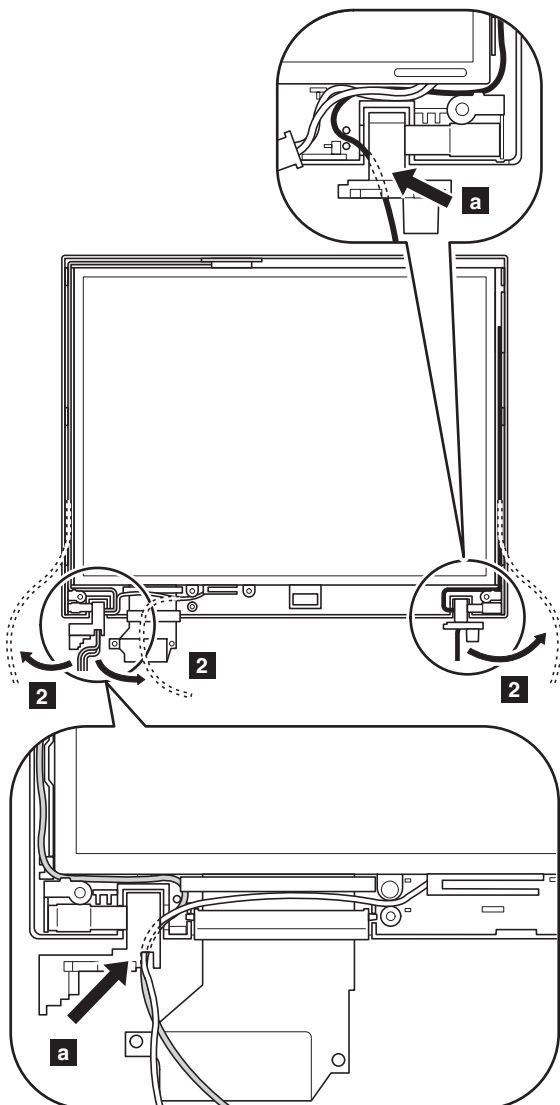
- 72 ページの『1020 バッテリー・パック (15.0 型 LCD)』
- 75 ページの『1040 ハードディスク・ドライブ』
- 79 ページの『1060 キーボード』
- 86 ページの『1090 Bluetooth/モデム・ドーター・カード (BMDC/BMDC-2)』
- 91 ページの『1110 キーボード・ベゼルまたは指紋センサー付きキーボード・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 97 ページの『1120 Mini PCI アダプター』
- 124 ページの『1210 LCD アセンブリ (15.0 型 LCD)』
- 156 ページの『2020 LCD フロント・ベゼル (15.0 型 LCD)』
- 161 ページの『2040 インバーター・カード (15.0 型 LCD)』



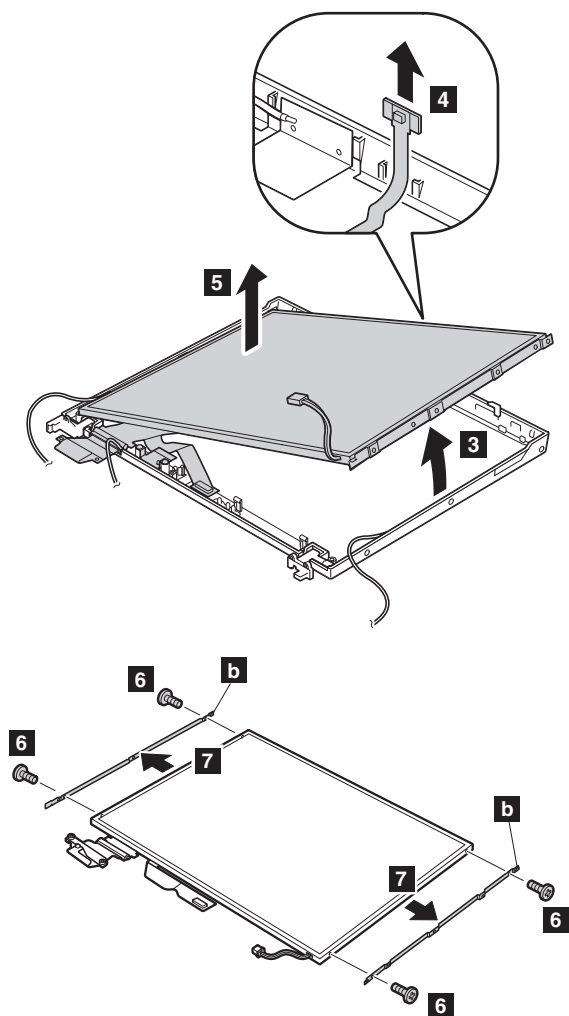
ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
1	M2 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (7)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

(続く)

アンテナ・ケーブルを取り外します **2**。矢印 **a** で示されている部分からアンテナ・ケーブルをヒンジへ通します。アンテナ・ケーブルを配線する場合は、ケーブルを確実に取り付けてください。



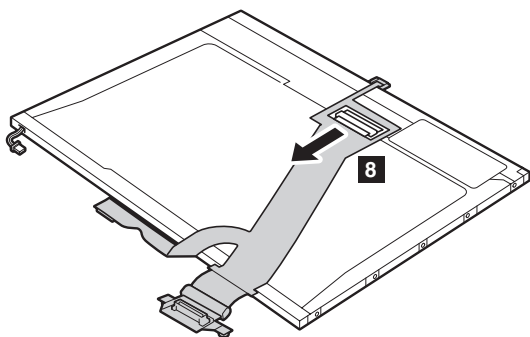
(続く)



ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
6	M2 × 3 mm、バインド頭、ナイロン被膜 (4)	銀	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

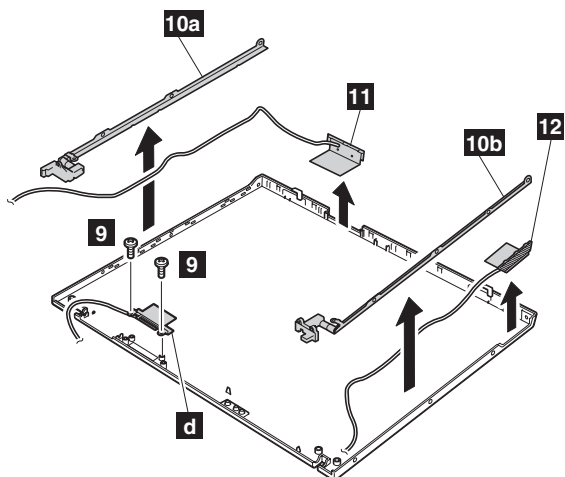
(続く)

LCD パネルを裏返して、コネクタ **8** を矢印の方向に外します。



取り付け時の注意: FPC コネクタが LCD パネルに確実に接続されていることを確認してください。

(続く)



注: ステップ **9** は、*Bluetooth* 付きモデルにのみ当てはまります。その他のモデルは、このステップを飛ばしてください。

ステップ	ねじ (数量)	色	トルク
9	M2 × 4 mm、バインド頭、ナイロン被覆 (2)	黒	0.245 Nm (2.5 kgfcm)

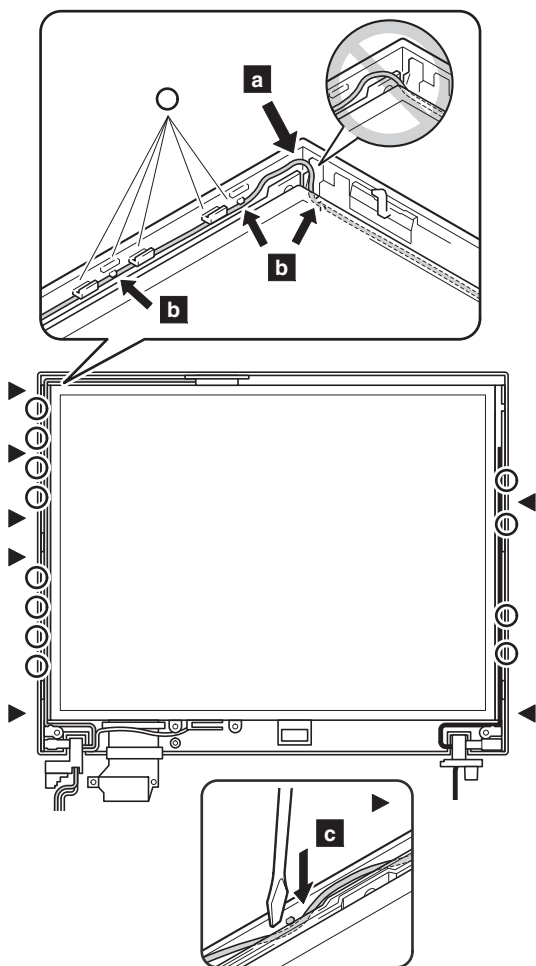
ヒンジ **10a**、**10b** およびワイヤレス LAN アンテナ・ケーブル **11**、**12** を取り外します。

(続く)

ケーブル配線: LCD ユニットの組み立て直す場合は、以下の手順に従います。

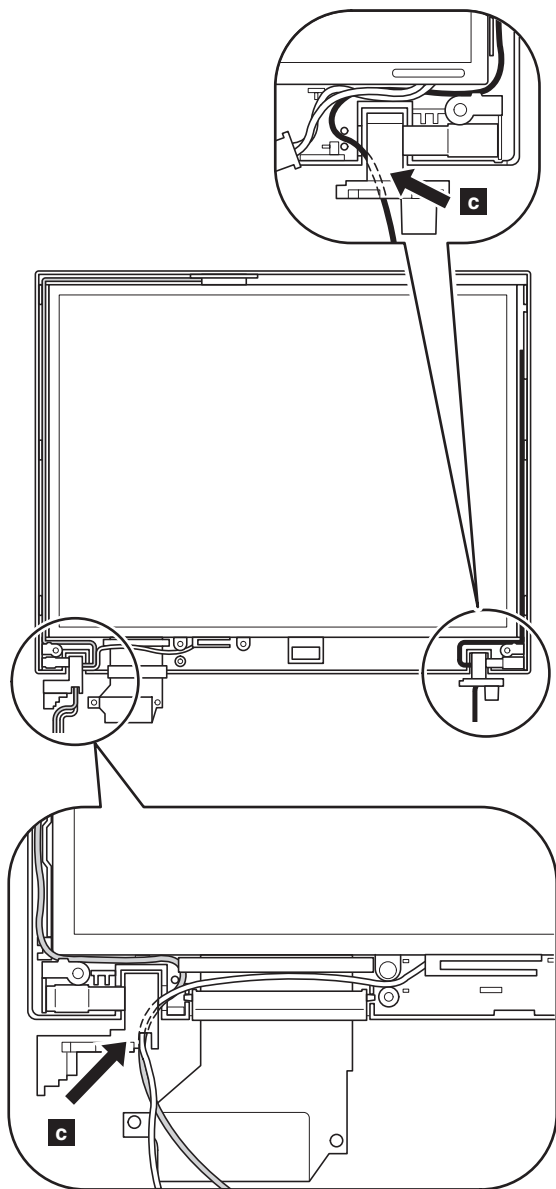
LCD ユニットの左上の角に、アンテナ・ケーブルを **a** のように配線します。ブラケット上にケーブルを配線しないでください。ケーブルが LCD フロント・ベゼルと LCD カバーの間に挟まって、ケーブルまたはその他の部分が傷ついたり、正しく取り付けられない可能性があります。

○ で示される箇所は、ケーブルを **b** のように配線します。▲ で示される箇所は、ケーブルを **c** のようにねじ回しを使って、LCD カバーとブラケットの間の溝に押し込みます。

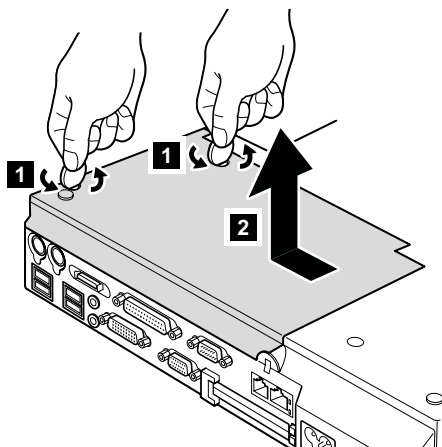


(続く)

それから、ケーブルを LCD カバーのケーブル・ガイドに沿って配線します。LCD ヒンジの回りにケーブルを配線する場合には、**c** のように行ってください。

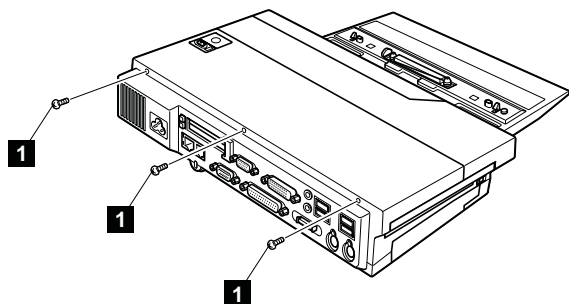


3010 ThinkPad ドック III PCI カバー



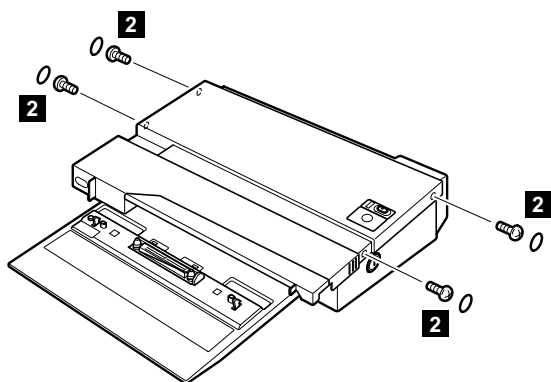
(底面図)

3020 ThinkPad ドック III 上部カバー

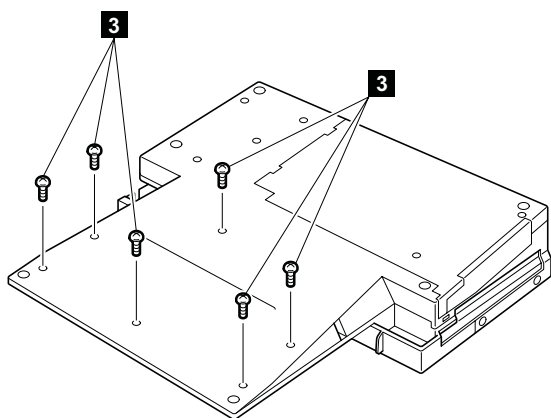


(背面図)

ステップ	ねじ (数量)	トルク
1	M2.5 × 4.8 mm (3)	0.392 Nm (4 kgfcm)



ステップ	ねじ (数量)	トルク
2	M2.5 × 4.8 mm (4)	0.392 Nm (4 kgfcm)

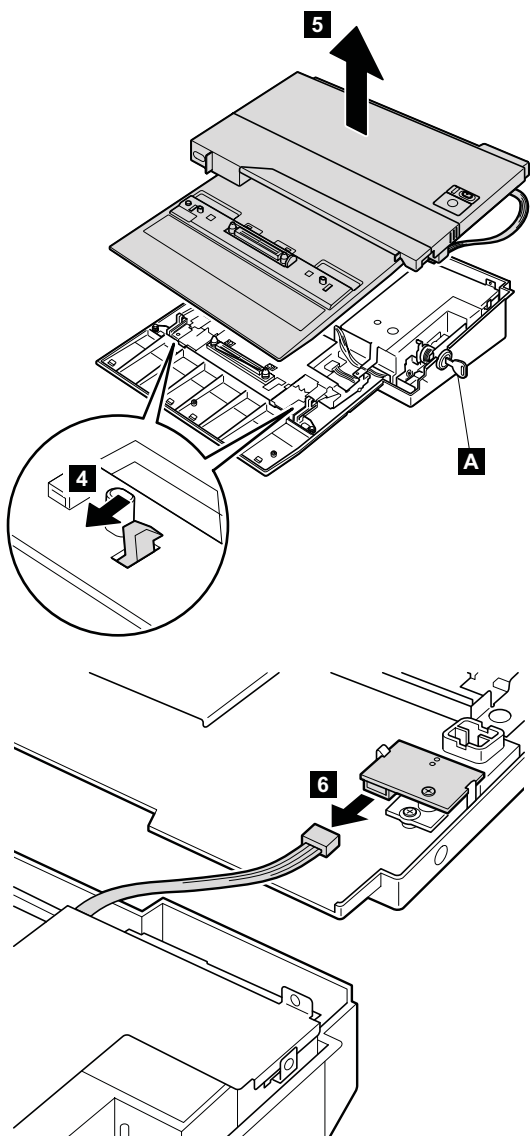


(底面図)

ステップ	ねじ (数量)	トルク
3	M2.5 × 4.8 mm (6)	0.392 Nm (4 kgfcm)

(続く)

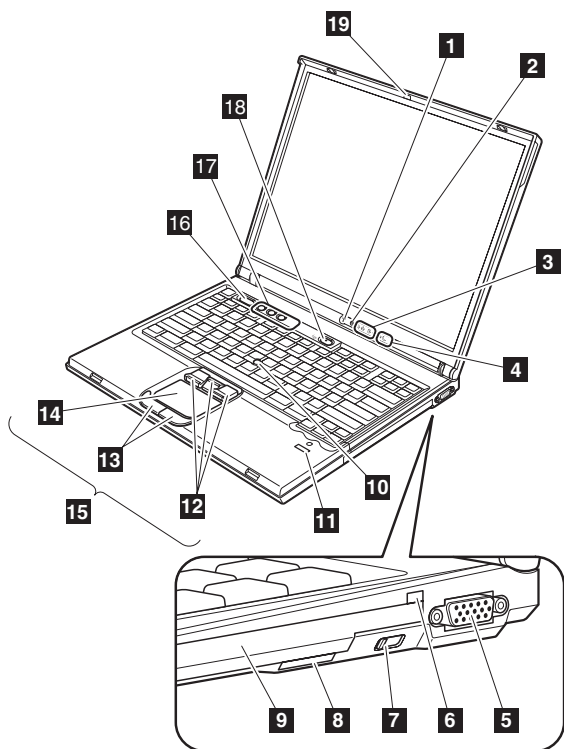
システム・ロック・キー **A** がアンロック位置にセットされているか確認します。ステップ **4** でフロント・ラッチを解除してから、上部カバー **5** を取り外します。ステップ **6** については、円で示した内部の図を参照してください。



各部の名称と位置

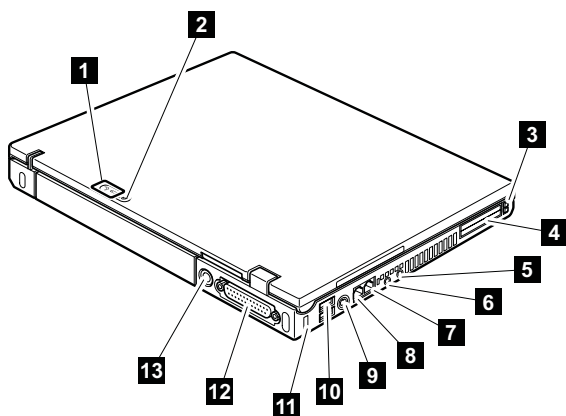
システム (正面)

- | | |
|----|--|
| 1 | ワイヤレス状況インジケーター |
| 2 | <i>Bluetooth</i> ワイヤレス状況インジケーター (一部のモデル) |
| 3 | システム状況インジケーター |
| 4 | 電源状況インジケーター |
| 5 | 外付けモニター・コネクター |
| 6 | ウルトラペイ・スリム状況インジケーター |
| 7 | ウルトラペイ・スリム・ラッチ |
| 8 | ウルトラペイ・スリム・デバイス排出レバー |
| 9 | ウルトラペイ・スリム |
| 10 | トラックポイント・ポインティング・スティック |
| 11 | 指紋センサー (一部のモデル) |
| 12 | トラックポイント・ボタン |
| 13 | タッチ・パッド・ボタン |
| 14 | タッチ・パッド |
| 15 | UltraNav |
| 16 | Access IBM ボタン |
| 17 | 音量調節ボタン |
| 18 | 電源ボタン |
| 19 | キーボード・ライト |



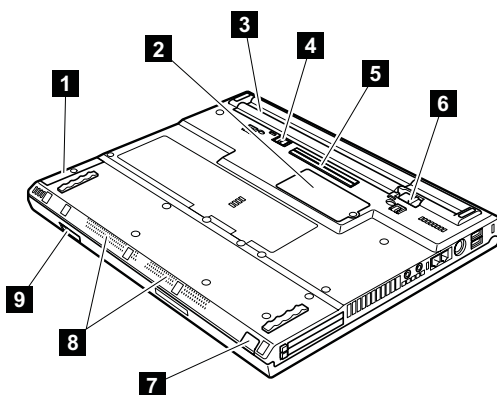
システム (背面)

- 1** 電源状況インジケータ
- 2** *Bluetooth* ワイヤレス状況インジケータ
- 3** PC カード排出ボタン
- 4** PC カード・スロット
- 5** マイクロホン・ジャック
- 6** ステレオ・ヘッドホン・ジャック
- 7** RJ-45 (イーサネット) コネクター
- 8** RJ-11 (モデム) コネクター
- 9** TV 出力コネクター
- 10** USB コネクター
- 11** セキュリティー・キーホール
- 12** パラレル・コネクター
- 13** AC 電源コネクター



システム (底面)

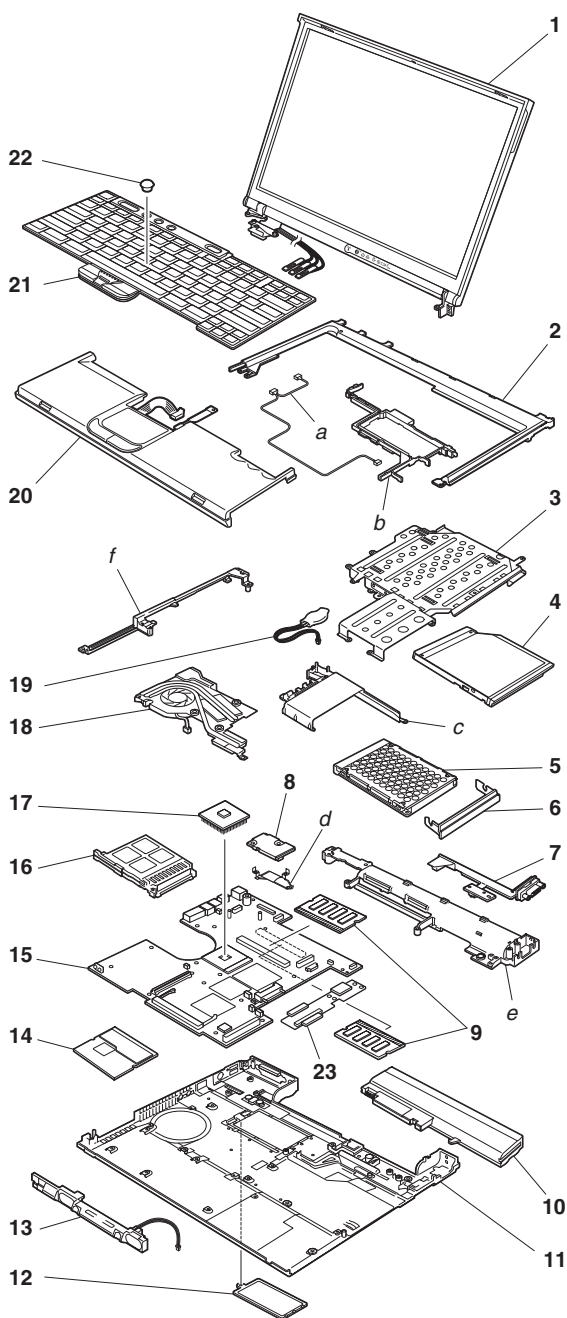
- 1 ハードディスク・ドライブ
- 2 オプションの DIMM スロット
- 3 バッテリー・パック
- 4 バッテリー・パック・ロック (14.1 型 LCD のみ)
- 5 ドッキング・コネクタ
- 6 バッテリー・パック・ラッチ
- 7 赤外線ポート
- 8 内蔵ステレオ・スピーカー
- 9 LCD ラッチ



パーツ・リスト

- 特定のタイプまたはモデルが指定されていない限り、各 FRU はすべてのタイプまたは モデルについて入手可能です。
- CRU (顧客交換可能ユニット) は、CRU ID 欄に、(*) または (**) が付いているものです。CRU ID 欄に「N」とあるものは、CRU ではありません。(*) の部品は、Tier 1 CRUで、(**) は、Tier 2 CRU です。
- **OP** が付いている FRU は、オプションの FRU として入手可能です。

全体



番号	FRU	部品番号	CRU ID
a- f	253 ページの『その他のパーツ』を参照。		
1	LCD ユニット (227 ページの『14.1 型 LCD FRU』および 239 ページの『15.0 型 LCD FRU』を参照)		N
2	14.1 型モデル用キーボード・ベゼル・アセンブリー	91P9540	N
	15.0 型モデル用キーボード・ベゼル・アセンブリー	13R2921	N
	指紋センサー付きキーボード・ベゼル・アセンブリー (15.0 型) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-F2x, F3x, F4x, F5x, H8x, H9x, HAx, HBx, JBx, KKx, L1x, L2x, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x, N1x, N2x, N3x, N4x, N5x, Q1x, Q2x, Q3x, Q4x, Q5x, Q6x • 2374-L1x, Q2x • 2378-R2x, R8x, R9x, RSx, RTx, RUx, RVx • 2379-R8x, R9x, RUx, RVx 	91P8685	N
3	ウルトラバイ・ガイドレール・アセンブリー (14.1 型)	91P8394	N
	ウルトラバイ・ガイドレール・アセンブリー (15.0 型)	13R2920	N
	指紋センサー付きウルトラバイ・ガイドレール・アセンブリー (14.1 型) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-F1x, H1x, H2x, H3x, H4x, H5x, H6x, H7x, J4x, J6x, J7x, J8x, J9x, JAx, K1x, K2x, K3x, K5x, K6x, K7x, K8x, K9x, KAx, KBx, KCx, KDx, KEx, KFx, KGx, KHx, KJx, KLx, KMx, KNx, KPx, KQx, M1x, M2x, M3x, M4x, M5x, M6x, P1x, P2x, P3x, P4x • 2374-J4x, K1x, K2x, K5x • 2378-R1x, R5x, RPx, RQx, RRx • 2379-R1x, R5x 	91P8682	N
	指紋センサー付きウルトラバイ・ガイドレール・アセンブリー (15.0 型) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-F2x, F3x, F4x, F5x, H8x, H9x, HAx, HBx, JBx, KKx, L1x, L2x, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x, N1x, N2x, N3x, N4x, N5x, Q1x, Q2x, Q3x, Q4x, Q5x, Q6x • 2374-L1x, Q2x • 2378-R2x, R8x, R9x, RSx, RTx, RUx, RVx • 2379-R8x, R9x, RUx, RVx 	91P8683	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
4	DVD ドライブ 8x T40/T40p/T41/T41p/T42 用 OP • 2373-14x, 16x, 1Bx, 24x, 2Bx, 47x, 54x, 58x, 61x, 66x, 6Bx, 6Dx, 81x, 82x, 85x, 86x, 88x, 8Ax, 8Cx, 8Dx, BDx, C1x, C7x, C8x, CAx • 2373-1Hx, 1Lx, 5Hx, 6Kx, 6Sx, 8Hx, 8Jx, 8Kx, 8Px, 8Rx, 8Sx • 2373-1Ux, 1Yx, 2Tx, 2Yx, 2Zx, 6Ux, 8Tx, 8Vx, HYx, KZx • 2373-JEx, K2x, K3x, K8x, KAx, Q3x • 2374-14x, 82x, 8Cx • 2374-1Hx, 8Rx • 2374-8Tx • 2374-K2x • 2378-D1U, D2U • 2378-DEx, DFx • 2378-DTx, DVx • 2378-R3x, R7x		
	HLDS	92P6579	*
	TEAC	92P5991	*
	DVD/CD-RW コンボ・ドライブ T40/T40p/T41/T41p 用 OP • 2373-12x, 19x, 22x, 25x, 29x, 2Ax, 2Cx, 33x, 42x, 44x, 4Ax, 4Bx, 4Cx, 51x, 71x, 72x, 75x, 76x, 78x, 7Ax, 7Cx, 91x, 92x, 93x, 94x, 96x, 9Cx, B2x, B5x, C3x, C4x, G1x, G2x, G3x, G4x, G5x, G6x • 2373-1Ex, 1Fx, 2Ex, 2Fx, 2Qx, 3Fx, 3Hx, 3Px, 4Fx, 4Gx, 4Hx, 4Px, 4Qx, 4Sx, 5Qx, 5Rx, 7Ex, 7Fx, 7Jx, 7Kx, 7Mx, 7Px, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Hx, 9Kx, BFx, BHx, BJx, GEx, GGx, GHx, GJx, GKx, GLx, GMx • 2374-12x, 72x, 7Cx • 2374-1Fx, 3Hx, 4Hx, 7Fx, 7Jx, GGx • 2375-72x • 2376-72x • 2378-DGx, DHx, DJx, DKx • 2379-D3x, D4x, D5x, D6x		
	KME	92P6581	*
	Toshiba	92P5993	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
4	DVD/CD-RW コンボ・ドライブ T42/T42p 用 OP • 2373-1Wx, 1Zx, 2Ux, 2Wx, 2Xx, 3Ux, 3Wx, 3Xx, 3Yx, 3Zx, 4Tx, 4Vx, 4Wx, 4Yx, 4Zx, 5Tx, 5Wx, 5Xx, 6Vx, 6Yx, 6Zx, 7Tx, 7Vx, 7Wx, 7Yx, 7Zx, 8Xx, 8Yx, 8Zx, 9Tx, 9Ux, 9Vx, 9Xx, CUx, CVx, CWx, CXx, FWx, FYx, GVx, GXx, GYx, GZx, HVx, JTx, JXx, KUx, KYx • 2373-F1x, F2x, JAx, JBx, JCx, JDx, JFx, K1x, K5x, K7x, K9x, KBx, KCx, KEx, KFx, KGx, KHx, KJx, KKx, KLx, KMx, KNx, KPx, KQx, L1x, L2x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x, M1x, M2x, M3x, N1x, N2x, N3x, P2x, P4x, Q2x, Q5x • 2374-1Wx, 3Xx, 4Wx, 6Vx, 6Yx • 2374-J4x, K1x, K5x, L1x, Q2x, • 2378-2Xx, 5Ux, DUx, DWx, DXx, FUx, FVx, FTx, FZx • 2378-R1x, R2x, R4x, R5x, R6x, R8x, R9x • 2379-5Vx, DZx, DXx • 2379-R1x, R6x, R8x, R9x		
	PCC	13N6771	*
	HLDS	13N6769	*
	DVD-RAM/RW ドライブ (PCC) T42/T42p 用 OP • 2373-3Vx, 4Ux, 7Xx, 9Zx, CYx, GRx, GSx, GTx, GUx, HTx, HXx, HWx, KTx, KXx • 2373-F3x, F4x, F5x, KDx, L3x, M4x, M5x, M6x, N4x, N5x, P1x, P3x, Q1x, Q4x, Q6x • 2374-3Vx, 7Xx, HTx • 2378-DYx • 2379-DYx	92P6110	*
	携帯用力バー • 接尾部 -xxE および -xxJ が付くすべてのモデル	13N5108	*
	オプションのウルトラペイ・デバイスについては、257 ページの『オプションの FRU』を参照。		
5	ハードディスク・ドライブ 20 GB、9.5 mm、4,200 rpm T40/T40p 用 • CTO によりサポート		
	ThinkPad STD OP	92P6327	*
	Fujitsu	27L4385	*
	ハードディスク・ドライブ 20 GB、9.5 mm、4,200 rpm、HGST T42/T42p 用 • CTO によりサポート	13N6701	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
5	ハードディスク・ドライブ 30 GB、9.5 mm、4,200 rpm、ThinkPad STD T40/T40p 用 • 2373-12x、14x、16x、19x、1Bx、51x、58x、61x、66x、6Bx、6Dx、C1x • 2374-12x、14x • 2378-D1U、D2U • 2379-D3U	92P6330	*
	ハードディスク・ドライブ、30 GB、9.5 mm、4,200 rpm、Fujitsu • 2373-12x、14x、16x、19x、1Bx、51x、58x、61x、66x、6Bx、6Dx、C1x • 2373-1Ex、1Fx、1Hx、1Lx、5Qx、5Rx、6Kx、6Sx • 2373-1Ux、1Wx、1Yx、1Zx、5Wx • 2374-12x、14x • 2374-1Hx、1Fx • 2374-1Wx • 2378-D1U、D2U • 2378-DEx • 2378-DTx、DVx、FUx • 2379-D3U	92P6036	*
	ハードディスク・ドライブ 30 GB、9.5 mm、4,200 rpm、HGST T41/T41p/T42 用 • 2373-1Fx、1Hx、6Kx、6Sx、5Qx、5Rx • 2373-1Ux、1Wx、1Yx、1Zx、5Wx • 2373-JAx、JBx • 2374-1Hx、1Fx • 2374-1Wx • 2374-J4x • 2378-2Zx、DTx、DVx、FUx • 2378-R3x、R7x	13N6703	*
	ハードディスク・ドライブ 40 GB、9.5 mm、5,400 rpm、Hitachi T40/T40p 用 • 2373-22x、24x、25x、29x、2Ax、2Bx、42x、44x、47x、49x、4Ax、4Bx、54x、71x、72x、75x、76x、78x、7Ax、7Cx、81x、82x、85x、86x、88x、8Ax、8Cx、8Dx、B2x、B5x、BDx、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx、G1x、G2x • 2374-2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x、75x、7Cx、82x、8Cx • 2375-72x • 2376-72x • 2379-D4U、D6U	08K9834	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
5	<p>ハードディスク・ドライブ 40 GB、9.5 mm、5,400 rpm ThinkPad STD T40/T40p/T41/T41p 用 OP</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-22x、24x、25x、29x、2Ax、2Bx、42x、44x、47x、49x、4Ax、4Bx、54x、71x、72x、75x、76x、78x、7Ax、7Cx、81x、82x、85x、86x、88x、8Ax、8Cx、8Dx、B2x、B5x、BDx、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx、G1x、G2x • 2373-2Ex、2Fx、2Px、2Qx、3Hx、3Px、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Rx、5Hx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、7Mx、7Px、8HU、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、BFx、BJx、BHx • 2374-2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x、75x、7Cx、82x、8Cx • 2374-4Hx、7Fx、7Jx、8Rx • 2375-72x • 2376-72x • 2378-DEx、DFx、DGx、DHx、DKx • 2379-D4U、D6U 	92P6342	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
5	ハードディスク・ドライブ 40 GB、9.5 mm、5,400 rpm T40/T40p/T41/T41p/T42 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-22x、24x、25x、29x、2Ax、2Bx、42x、44x、47x、49x、4Ax、4Bx、54x、71x、72x、75x、76x、78x、7Ax、7Cx、81x、82x、85x、86x、88x、8Ax、8Cx、8Dx、B2x、B5x、BDx、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx、G1x、G2x • 2373-2Ex、2Fx、2Px、2Qx、3Hx、3Px、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Rx、5Hx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、7Mx、7Px、8HU、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、BFx、BJx、BHx • 2373-2Tx、2Ux、2Wx、2Xx、2Yx、3Ux、3Wx、3Xx、3Yx、4Tx、4Ux、4Wx、4Yx、4Zx、5Tx、5Xx、6Ux、6Vx、6Wx、6Yx、6Zx、7Tx、7Vx、7Wx、7Yx、7Zx、8Tx、8Ux、8Vx、8Xx、8Yx、8Zx、FTx、FVx、FWx、FYx、JTx、JXx • 2373-F1x、F2x、F5x、JCx、JDx、JEx、JFx、K1x、K2x、K3x、K5x、K6x、K7x、K8x、K9x、KAx、KBx、KCx、K Dx、KEx、KGx、KHx、KJx、KLx、KNx、L1x、L2x、L3x、L4x、L5x、L6x、L7x • 2374-2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x、75x、7Cx、82x、8Cx • 2374-4Hx、7Fx、7Jx、8Rx • 2374-3Xx、4Wx、6Vx、6Yx、8Tx • 2374-K1x、K2x、K5x、L1x • 2375-72x • 2376-72x • 2378-DEx、DFx、DGx、DHx、DKx • 2378-2Xx、5Ux、DUx、DWx、DXx、FZx • 2378-R1x、R2x、R4x、R5x、R6x、R8x • 2379-D4U、D6U • 2379-5Vx、DXx、DZx • 2379-R1x、R5x、R6x、R8x 		
	HGST	13N6801	*
	Fujitsu	13N6773	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
5	ハードディスク・ドライブ 60 GB、9.5 mm、4,200 rpm、HGST T40/T40p/T41/T41p 用 • CTO によりサポート	13N6707	*
	ハードディスク・ドライブ 60 GB、9.5 mm、5,400 rpm、HGST T42/T42p 用 • 2373-KPx、KQx、L3x、L8x	13N6803	*
	ハードディスク・ドライブ 60 GB、9.5 mm、7,200 rpm、HGST T41/T41p/T42/T42p 用 • 2373-3Fx、4Sx、9Ex、9Fx、9Gx、9Jx、9Hx、9Kx、GEx、GGx、GHx、GJx、GKx、GLx • 2373-GRx、GSx、GTx、GUx、GVx、GXx、GYx、HTx、HVx、HWx、HXx、HYx、KTx、KUx、KXx、KZx • 2373-F4x、KKx、M3x、N3x、P1x、P2x、P3x、P4x、Q1x、Q2x、Q3x、Q4x、Q5x • 2374-GGx • 2374-HTx • 2374-Q2x • 2378-R9x • 2379-R9x	13N6807	*
	ハードディスク・ドライブ 80 GB、9.5 mm、4,200 rpm、ThinkPad STD T40 用 OP • 2373-32x、33x、91x、92x、93x、94x、96x、9Cx • 2374-9Cx • 2379-D5U	13N6709	*
	ハードディスク・ドライブ 80 GB、9.5 mm、5,400 rpm、HGST T41p/T42/T42p 用 • 2373-GMx • 2373-3Vx、3Zx、4Vx、7Xx、9Tx、9Ux、9Vx、9Xx、9Zx、CUx、CVx、CWx、CXx、CYx、GZx • 2374-3Vx、7Xx • 2378-DYx、EWx、EXx、EYx、EZx • 2379-DYx、EYx、EZx	13N6805	*
	ハードディスク・ドライブ 80 GB、9.5 mm、5,400 rpm、Fujitsu T41p/T42/T42p 用 • 2373-CUx、CVx、CWx、CXx、CYx • 2373-F3x、KFx、KMx、M1x、M2x、M4x、M5x、M6x、N1x、N2x、N3x、N4x、N5x、Q6x • 2374-7Xx • 2378-DYx、EWx、EXx、EYx、EZx、FZx • 2379-DYx、EYx、EZx	13N6793	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
6	カバー、ハードディスク・ドライブ (14.1 型)	13N5530	*
	カバー、ハードディスク・ドライブ (15.0 型)	13R2922	*
7	VGA およびウルトラペイ・イジェクト・ボタン・ケーブル (14.1 型)	91P6788	N
	VGA およびウルトラペイ・イジェクト・ボタン・ケーブル (15.0 型)	91P6828	N
8	モデム・ドーター・カード (MDC) T40/T40p/T41/T41p 用 <ul style="list-style-type: none"> 2373-12x, 14x, 16x, 19x, 1Bx, 22x, 24x, 25x, 29x, 2Ax, 2Bx, 2Cx, 3Cx, 44x, 47x, 49x, 4Bx, 4Cx, 51x, 54x, 58x, 61x, 66x, 6Bx, 6Dx, 71x, 72x, 75x, 76x, 78x, 7Ax, 7Cx, 81x, 82x, 85x, 86x, 88x, 8Ax, 8Cx, 8Dx, 91x, A3x, A4x, A5x, A6x, A7x, A8x, B2x, B5x, BDx, C1x, C3x, C4x, C7x, C8x, CAx 2373-1Ex, 1Fx, 1Hx, 1Lx, 2Ex, 2Qx, 3Hx, 3Px, 4Hx, 4Nx, 4Qx, 4Sx, 5Hx, 5Qx, 5Rx, 6Kx, 6Sx, 7Ex, 7Fx, 7Jx, 7Kx, 7Mx, 7Px, 8Hx, 8Jx, 8Kx, 8Px, 8Rx, 8Sx, 9Ex, AHx, AJx, AKx, ALx, AMx, BFx, BHx, BJx 2374-12x, 14x, 2Ax, 2Cx, 44x, 4Cx, 72x, 75x, 7Cx, 82x, 8Cx 2374-1Hx, 1Fx, 3Hx, 4Hx, 7Fx, 7Jx, 8Rx 2375-72x 2376-72x 2378-D1U, D2U 2378-DEx, DFx, DGx, DHx, EEx, EFx, EJx, EKx, ELx, ENx 2379-D3U, D4U, D6U 2379-DJx, DKx, ERx, ESx 	91P7657	**

番号	FRU	部品番号	CRU ID
8	<p>ThinkPad Integrated 56K Modem (MDC-2) T42/T42p 用</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-1Ux, 1Wx, 1Yx, 1Zx, 2Tx, 2Ux, 2Wx, 2Yx, 2Zx, 3Vx, 3Wx, 3Xx, 3Yx, 4Tx, 4Ux, 4Vx, 4Wx, 4Yx, 5Tx, 5Wx, 5Xx, 6Ux, 6Vx, 6Wx, 6Yx, 7Tx, 7Vx, 7Wx, 7Xx, 7Yx, 8Tx, 8Ux, 8Vx, 8Xx, 8Yx, 8Zx, 9Tx, ATx, AUx, AVx, AYx, BTx, BVx, BXx, FTx, FVx, JTx, JXx • 2373-H1x, H2x, H4x, H5x, H8x, H9x, J1x, J2x, J3x, J4x, J5x, J6x, J7x, J8x, J9x, JCx, JDx, JEx, K2x, K3x, K5x, K6x, K7x, K8x, KAx, KCx, KDx, KEx, KGx, KHx, KJx, KLx, KPx, KQx, L2x, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x • 2374-1Wx, 3Vx, 3Xx, 4Wx, 6Vx, 6Yx, 7Xx, 8Tx • 2374-J4x, K2x, K5x • 2378-5Ux, DTx, DVx, DWx, DYx, FUx, FZx • 2378-R1x, R2x, R3x, R4x, R5x, R6x, R7x, R8x, RSx • 2379-5Vx, DYx, DZx • 2379-R1x, R5x, R6x, R8x 	93P4166	**
	<p>ThinkPad Integrated <i>Bluetooth</i> with 56K Modem (BMDC) T40/T40p/T41/T41p 用</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-32x, 33x, 42x, 4Ax, 92x, 93x, 94x, 96x, A1x, A2x, A9x, G1x, G2x, G3x, G4x, G5x, G6x, 9Cx • 2373-2Fx, 3Fx, 4Fx, 4Gx, 4Px, 9Fx, 9Gx, 9Jx, 9Hx, 9Kx, AFx, AEx, ANx, GEx, GGx, GHx, GJx, GKx, GLx, GMx • 2374-9Cx • 2374-GGx • 2379-D5x • 2378-EMx, EPx 	91P7315	**

番号	FRU	部品番号	CRU ID
8	ThinkPad Integrated <i>Bluetooth</i> III with 56K Modem (BMDC-2) T42/T42p 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-2Xx, 3Ux, 3Zx, 4Zx, 6Zx, 7Zx, 9Ux, 9Vx, 9Xx, 9Zx, AWx, AZx, BUx, BYx, BZx, CUx, CVx, CWx, CXx, CYx, FWx, FYx, GRx, GSx, GTx, GUx, GVx, GXx, GYx, GZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, KTx, KUx, KYx, KZx • 2373-Fxx, JAx, JBx, JFx, H3x, HAx, HBx, K1x, K9x, KBx, KFx, KKx, KMx, KNx, L1x, Mxx, Nxx, Pxx, Qxx • 2374-HTx • 2374-K1x, L1x, Q2x • 2378-2Xx, DUx, DXx • 2378-R9x • 2379-DXx • 2379-R9x 	91P7319	**
9	256-MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) T40/T40p 用 OP <ul style="list-style-type: none"> • 2373-12x, 14x, 16x, 19x, 1Bx, 22x, 24x, 25x, 29x, 2Bx, 32x, 33x, 49x, 4Ax, 51x, 54x, 58x, 61x, 66x, 6Bx, 6Dx, 71x, 72x, 75x, 76x, 78x, 7Ax, 7Cx, 81x, 82x, 85x, 86x, 88x, 8Ax, 8Cx, 8Dx, B2x, B5x, BDx, C1x, C3x, C4x, C7x, C8x, CAx • 2374-12x, 14x, 72x, 75x, 7Cx, 82x, 8Cx • 2375-72x • 2376-72x • 2378-D1U, D2U • 2379-D3x, D4x, D5x, D6x 	10K0031	*
	512-MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100) T40/T40p 用 OP <ul style="list-style-type: none"> • 2373-2Ax, 2Cx, 42x, 44x, 47x, 4Bx, 4Cx, 91x, 92x, 93x, 94x, 96x, 9Cx, G1x, G2x, G3x, G5x • 2374-2Ax, 2Cx, 44x, 4Cx, 9Cx • 2379-D5x 	10K0033	*
	128-MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) T41/T41p/T42/T42p 用 OP <ul style="list-style-type: none"> • CTO によりサポート 	31P9829	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
9	256-MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) T41/T41p/T42/T42p 用 OP <ul style="list-style-type: none"> • 2373-1Ex, 1Fx, 1Hx, 1Lx, 2Ex, 2Fx, 2Qx, 3Fx, 4Nx, 4Px, 5Hx, 5Qx, 5Rx, 6Kx, 6Sx, 7Ex, 7Kx, 7Mx, 8Kx, 8Rx • 2373-1Ux, 1Wx, 1Yx, 2Tx, 2Ux, 2Wx, 2Xx, 2Yx, 2Zx, 3Zx, 5Wx, 5Xx, 6Wx, 7Tx, 7Vx, 7Yx, 7Zx, 8Tx, 8Ux, 8Vx, FTx, FVx • 2373-J1x, J2x, J3x, J4x, J5x, J6x, J9x, JAx, JBx, JCx, JDx, JEx, JFx, K2x, K6x, K7x, K8x, KAx, KBx, KFx, KLx, KMx • 2374-1Fx, 1Hx, 8Rx • 2374-1Wx, 8Tx • 2374-J4x, K2x • 2378-DEx, DFx, DGx, DHx • 2378-2Xx, 5Ux, DTx, DUx, DVx, DWx • 2378-R1x, R3x, R4x, R5x, R7x • 2379-DJx • 2379-DZx • 2379-R1x, R5x 	31P9831	*
	512-MB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) T41/T41p/T42/T42p 用 OP <ul style="list-style-type: none"> • 2373-3Hx, 3Px, 4Fx, 4Gx, 4Hx, 4Qx, 4Sx, 7Fx, 7Jx, 7Px, 8HU, 8Jx, 8Px, 8Sx, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Jx, 9Kx, BFx, BHx, BJx, GEx, GGx, GHx, GKx, GMx • 2373-1Zx, 3Ux, 3Vx, 3Wx, 3Xx, 3Yx, 4Tx, 4Ux, 4Vx, 4Wx, 4Yx, 4Zx, 5Tx, 6Ux, 6Vx, 6Yx, 6Zx, 7Wx, 7Xx, 8Xx, 8Yx, 8Zx, 9Tx, 9Ux, 9Xx, 9Zx, CUx, CWx, CXx, CYx, FWx, FYx, GRx, GSx, GTx, GVx, Gxx, GYx, GZx, Hxx, JTx, Jxx, KTx, KUx • 2373-F1x, F2x, F3x, F5x, J7x, J8x, K1x, K3x, K5x, K9x, KCx, K Dx, KEx, KGx, KHx, KJx, KKx, KNx, KPx, KQx, Lxx, Mxx, Nxx, P4x, Q6x • 2374-4Hx, 7Fx, 7Jx, GGx • 2374-3Vx, 4Wx, 6Vx, 6Yx, 7Xx • 2374-K1x, K5x, L1x • 2378-5Ux, DXx, DYx, FUx, FZx • 2378-R2x, R6x, R8x, R9x • 2379-DKx • 2379-5Vx, DXx, DYx • 2379-R6x, R8x, R9x 	31P9833	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
9	1-GB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2700) T41/T41p/T42/T42p 用 OP • 2373-GLx、GJx、9Hx • 2373-9Vx、GUx、HTx、HVx、HWx、 HYx、KXx、KYx、KZx • 2373-F4x、P1x、P2x、P3x、Q1x、 Q2x、Q3x、Q4x、Q5x • 2374-HTx • 2374-Q2x	31P9835	*
10	バッテリー・パック、Li-ion (6 セル) 4.4 Ah OP • 2373-12x、14x、16x、19x、1Bx、22x、24x、25x、29x、 2Ax、2Bx、2Cx、32x、3Cx、42x、44x、47x、49x、4Ax、 4Bx、4Cx、51x、54x、58x、61x、66x、6Bx、6Dx、71x、 72x、75x、76x、78x、7Ax、7Cx、81x、82x、85x、86x、 88x、8Ax、8Cx、8Dx、93x、9Cx、B2x、B5x、BDx、 C1x、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx • 2373-1Ex、1Fx、1Hx、1Lx、2Ex、2Fx、2Qx、3Fx、 3Hx、3Px、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Sx、 5Hx、5Qx、5Rx、6Kx、6Sx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、 7Mx、7Px、8Hx、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、9Ex、9Fx、 9Gx、9Hx、9Jx、9Kx、BFx、BHx、BJx、GHx、GKx • 2374-12x、14x、2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x、7Cx、82x、 8Cx、9Cx • 2374-1Hx、1Fx、3Hx、4Hx、7Fx、7Jx、8Rx • 2374-1Wx、3Vx、3Xx、4Wx、6Vx、6Yx、7Xx、8Tx • 2375-72x、2376-72x • 2378-D1U、D2U • 2378-DEx、DFx、DGx、DHx • 2378-2Xx、5Ux、DTx、DUx、DVx、DWx、 DXx、DYx、FUx、FZx • 2379-D3U、D4U、D5U、D6U • 2379-DJx、DKx • 2379-5Vx、DXx、DYx、DZx		
	Sanyo	08K8193	*
	Sony	92P1011	*
	バッテリー・パック、Li-ion (9 セル) 6.6 Ah OP • 2373-33x、91x、92x、94x、96x、G1x、G2x、G3x、G4x、 G5x、G6x • 2373-GEx、GGx、GLx、GJx、GMx • 2373-GRx、GSx、GTx、GUx、GVx、GZx、HTx、HVx、 HWx、HXx、HYx、KTx、KUx、KXx、KYx、KZx • 2374-GGx • 2374-HTx		
	Sanyo	08K8198	*
	Sony	92P1013	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
10	バッテリー・パック、Li-ion (6 セル) 4.4 Ah、Panasonic OP • 2373-1Ux、1Wx、1Yx、1Zx、2Tx、2Ux、2Wx、2Xx、2Yx、2Zx、3Ux、3Vx、3Wx、3Xx、3Yx、3Zx、4Tx、4Ux、4Vx、4Wx、4Yx、4Zx、5Tx、5Wx、5Xx、6Ux、6Vx、6Wx、6Yx、6Zx、7Tx、7Vx、7Wx、7Xx、7Yx、7Zx、8Tx、8Ux、8Vx、8Xx、8Yx、8Zx、9Tx、9Ux、9Vx、9Xx、9Zx、CUx、CVx、CWx、CXx、CYx、GXx、GYx • 2373-Fxx、Jxx、K1x、K2x、K3x、K5x、K6x、K7x、K8x、K9x、KAx、KBx、KCx、K Dx、KEx、KFx、KGx、KHx、KJx、KKx、KLx、KMx、KNx、KPx、KQx、Lxx、Mxx、Nxx • 2374-Jxx、Kxx、Lxx、 • 2378-R1x、R2x、R3x、R4x、R6x、R7x、R8x • 2379-R1x、R6x、R8x	92P1060	*
	バッテリー・パック、Li-ion (9 セル) 6.6 Ah、Panasonic OP • 2373-Pxx、Qxx • 2374-Qxx • 2378-R5x、R9x • 2379-R5x、R9x	92P1061	*
	ダミー・バッテリー・パック • CTO によりサポート	91P9719	*
	オプションのバッテリー・パックについては、257 ページの『オプションの FRU』を参照。		

番号	FRU	部品番号	CRU ID
11	ベース・カバー・アセンブリー 2373 (14.1 型)		
	<p>WW (T40/T40p, T41, T42/T42p)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-12x (12K 以外), 14x (14K 以外), 16x, 19x, 1Bx, 22x, 24x, 25x, 29x (29K 以外), 2Ax, 2Bx (2BK 以外), 2Cx, 32x, 33x, 42x, 44x, 47x, 49x, 4Ax, 4Bx, 4Cx, 51x, 54x, 58x, 61x, 66x, 6Bx (6BK 以外), 6Dx, 71x, 72x (72K 以外), 75x (75K 以外), 76x, 78x, 7Ax, 7Bx, 7Cx (7CK 以外), 81x, 82x (82K 以外), 85x, 86x, 88x, 8Ax, 8Cx (8CK 以外), 8Dx, 91x, 92x, 93x, 94x (94K 以外), 96x, 9Ax, 9Bx, 9Cx, A1x, A2x, A3x, A4x, A5x, A6x, A7x, A8x, A9x, B2x, B5x, BDx, C1x, C3x, C4x, C7x, C8x, CAx, G1x (G1K 以外), G2x • 2373-1Ex, 1Fx (1FK 以外), 1Hx (1HK 以外), 1Lx, 2Ex, 2Fx, 2Qx (2QK 以外), 3Fx, 3Hx (3HK 以外), 3Px, 4Fx, 4Gx, 4Hx, 4Nx, 4Px, 4Qx, 4Sx, 5Hx, 5Qx, 5Rx, 6Kx, 6Sx, 7Ex, 7Fx (7FK 以外), 7Jx (7JK 以外), 7Kx, 7Mx, 7Px, 8Hx, 8Jx, 8Kx, 8Px, 8Rx (8RK 以外), 8Sx, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Hx, 9Jx, 9Kx, AEx, AFx, AHx, AJx, AKx, ALx, AMx, ANx, BFx, BHx, BJx • 2373-1Ux (1UK 以外), 1Wx (1WK 以外), 1Yx (1YK 以外), 1Zx (1ZK 以外), 2Tx, 2Ux, 2Wx (2WK 以外), 2Xx, 2Yx, 3Wx (3WK 以外), 3Zx, 4Tx, 4Ux, 4Vx (4VK 以外), 4Wx, 5Tx, 5Wx (5WK 以外), 5Xx (5XK 以外), 7Wx (7WK 以外), 8Tx (8TK 以外), 8Ux (8UK 以外), 8Vx, ATx, AVx, AWx, BTx, BVx, FWx, JTx (JTK 以外) • 2373-F1x, H1x, H2x, H3x, H4x, J1x, J2x, J3xexcept J3K, J4x, J5x (J5K 以外), J6x, J7x, J8x, J9x, JAx, JCx, JDx, JEx, JFx, K1x (K1K 以外), K2x (K2K 以外), K3x, K6x, K7x, K8x, K9x, KAx, KBx, KCx, KDx, KEx, KFx, KGx, KHx, KMx, KNx, KPx, KQx, L1x (L1K 以外), L2x 	13N5542	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
11	ベース・カバー・アセンブリー 2373 (14.1 型)		
	WW M10 (T41p、T42p) • 2373-ANx、GEx (GEK 以外)、GGx (GGK 以外)、GHx、GKx、GLx、GJx • 2373-3Ux、3Vx、8Xx (8XK 以外)、8Zx (8ZK 以外)、9Tx、9Ux、9Vx (9VK 以外)、9Xx (9XK 以外)、9Zx (9ZK 以外)、BXx、BYx、BZx、Gxx (GxK 以外)、KTx、KUx (KUK 以外) • 2373-H5x、H6x、H7x、K5x (K5K 以外)、KJx、Mxx (M1K 以外)、P1x、P2x (P2K 以外)、P3x、P4x	13N5531	N
	韓国 (T40/T40p) • 2373-12K、14K、29K、2BK、6BK、72K、75K、7CK、82K、8CK、94K、G1K、G3K、G5K	13N5093	N
	韓国 (T41/T42) • 2373-1FK、1HK、1YK、1ZK、2QK、3HK、7FK、7JK、8RK、9HK • 2373-1UK、1WK、2WK、3WK、4VK、4WK、5WK、5XK、7WK、8TK、8UK、9XK、9ZK、JTK • 2373-J3K、J5K、K1K、K2K、KLK、L1K	13N5715	N
	韓国 M10 (T41p/T42p) • 2373-GEK、GGK、GMK • 2373-8XK、8ZK、9VK、9XK、9ZK、GTK、GUK、GXK、KUK • 2373-K5K、M1K、P2J	13N5671	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
11	ベース・カバー・アセンブリー 2373 (15.0 型)		
	WW (T42/T42p) • 2373-4Yx, 6Yx, 7Yx, AUx • 2373-3Xx, 3Yx (3YK 以外), 7Xx, 8Yx (8YK 以外), AYx, AZx, BUx, CUx, CVx, CWx (CWK 以外), CXx (CXK 以外), CYx (CYK 以外), FYx, HTx (HTK 以外), HVx, HWx (HWK 以外), HXx, HYx, JXx (JXK 以外), KXx (KXK 以外), KYx (KYK 以外), KZx • 2373-F2x, F3x, F4x, F5x, H8x, H9x, HAx, HBx, L1x (L1K 以外), L2x, L3x, L4x, L5x (L5K 以外), L6x(L6K 以外), L7x (L7K 以外), L8x, N1x (N1K 以外), N2x (N2K 以外), N3x, N4x, N5x, Q1x (Q1K 以外), Q2x (Q2K 以外), Q3x, Q4x, Q5x (Q5K 以外)	13R2923	N
	韓国 (T42/T42p) • 2373-3YK, 8YK, CWK, CXK, CYK, HTK, HWK, JXK, KXK, KYK • 2373-KKK, L1K, L5K, L6K, L7K, N1K, N2K, Q1K, Q2K, Q5K, Q6K	13R2929	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
11	ベース・カバー・アセンブリー 2374 (14.1 型)		
	WW (T40、T41、T42) <ul style="list-style-type: none"> • 2374-12x (12K 以外)、14x (14K 以外)、2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x (72K 以外)、75x (75K 以外)、7Cx (7CK 以外)、82x (82K 以外)、8Cx (8CK 以外)、9Cx • 2374-1Fx (1FK 以外)、1Hx (1HK 以外)、3Hx (3HK 以外)、4Hx (4HK 以外)、7Fx (7FK 以外)、7Jx (7JK 以外)、8Rx (8RK 以外) • 2374-1Wx (1WK 以外)、4Wx (4WK 以外)、6Vx、8Tx (8TK 以外) • 2374-J4x (J4K 以外)、K1x (K1K 以外)、K2x (K2K 以外) 	13N5543	N
	WW M10 (T41p、T42) <ul style="list-style-type: none"> • 2374-GGx (GGK 以外) • 2374-3Vx • 2374-K5x (K5K 以外) 	13N5668	N
	韓国 (T40) <ul style="list-style-type: none"> • 2374-12K、14K、72K、75K、7CK、82K、8CK 	91P8565	N
	韓国 (T41/T42) <ul style="list-style-type: none"> • 2374-1FK、1HK、3HK、7FK、7JK、8RK • 2374-1WK、4WK、8TK • 2374-J4K、K1K、K2K 	13N5716	N
	韓国 M10 (T41p) <ul style="list-style-type: none"> • 2374-GGK • 2374-K5K 	13N5672	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2374 (15.0 型)		
	WW (T42/ T42p) <ul style="list-style-type: none"> • 2374-6Yx (6YK 以外) • 2374-3Xx、7Xx、HTx (HTK 以外) • 2374-L1x (L1K 以外)、Q2x (Q2K 以外) 	13R2924	N
	韓国 (T42/T42p) <ul style="list-style-type: none"> • 2374-6YK • 2374-HTK • 2374-L1K、Q2K 	13R2930	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2375 (14.1 型)		
	WW (T40) <ul style="list-style-type: none"> • 2375-72x (72K 以外) 	13N5544	N
	WW M10 (T41p) <ul style="list-style-type: none"> • CTO によりサポート 	13N5669	N
	韓国 (T40) <ul style="list-style-type: none"> • 2375-72K 	13N5044	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
11	ベース・カバー・アセンブリー 2375 (15.0 型)		
	WW (T42/T42p) ・ CTO によりサポート	13R2925	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2376 (14.1 型)		
	WW (T40) ・ 2376-72x (72K 以外)	13N5545	N
	WW M10 (T41p) ・ CTO によりサポート	13N5670	N
	韓国 (T40) ・ 2376-72K	13N5045	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2376 (15.0 型)		
	WW (T42/T42p) ・ CTO によりサポート	13R2926	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2378 (14.1 型)		
	WW (T40、T41、T42) ・ 2378-D1x、D2x ・ 2378-DEx、DFx、DGx、DHx、DLx、DMx、EEx、EFx、EJx、ELx、EMx、ENx、EPx ・ 2378-5Ux、DTx、DUx、ETx、EUx、EVx、FUx、FTx ・ 2378-R1x、R3x、R4x、R5x	13N5546	N
	WW M10 (T42) ・ 2378-FVU	26R7900	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2378 (15.0 型)		
	WW (T42/T42p) ・ 2378-DVx、DWx、EWx、FZx ・ 2378-2Zx、DYx、DXx、EXx、EYx、EZx ・ 2378-R2x、R9x	13R2927	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2379 (14.1 型)		
	WW (T40、T41、T42) ・ 2379-D3x、D4x、D5x、D6x ・ 2379-DJx、DKx、ERx、ESx ・ 2379-5Vx ・ 2379-R1x、R5x	13N5547	N
	ベース・カバー・アセンブリー 2379 (15.0 型)		
	WW (T42/T42p) ・ 2379-DZx ・ 2379-DYx、DXx、EYx、EZx ・ 2379-R6x、R8x、R9x	13R2928	N
12	カバー、DIMM スロット T40/T40p/T41/T42 用	13N5529	*
	カバー、DIMM スロット T41p/T42p 用	13N5667	*
13	スピーカー (14.1 型)	91P8396	N
	スピーカー (15.0 型)	91P8335	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
14	ThinkPad Dual-Band 11a/b Wi-Fi ワイヤレス Mini PCI アダプター		
	<ul style="list-style-type: none"> 2373-2Ax, 33x, 44x, 92x, 93x, 9Cx, G1x, G3x, G4x (xxE, xxJ 以外) 2374-2Ax, 44x, 9Cx (xxE, xxJ 以外) 2379-D5x 	91P7265	N
	<ul style="list-style-type: none"> 2373-2AJ, 33J, 44J, 92J, 93J, 9CJ, G1E, 2AE, 33E, 44E, 92E, 93E, 9CE, G1E 	26P8447	N
	Cisco Aironet Wireless 802.11b		
	<ul style="list-style-type: none"> 2373-75x, 78x, 85x, 88x, 96x, B5x, C7x (xxC, xxE, xxG, xxJ, xxK 以外) 2373-7Jx (7JG, 7JA, 7JK, 7JE, 7JJ, 7JC, 9KU, 7MM, 7MB, 7MH, 8JV 以外) 2374-75x (xxC, xxE, xxG, xxJ, xxK 以外) 2374-7Jx (xxG, xxA, xxK, xxE, xxJ, xxC 以外) 	91P7406	** (*1)
	<ul style="list-style-type: none"> 2373-75G, 78G, 79G, 85G, 88G, 96G, B5G, C7G, 75K, 78K, 85K, 88K, 96K, B5K, C7K 2373-7JG, 7JA, 7JK, 7MA 2374-75G, 75K 2374-7JG, 7JA, 7JK 	91P7408	** (*1)
	<ul style="list-style-type: none"> 2373-75J, 78J, 79J, 85J, 88J, 96J, B5J, C7J, 75E, 78E, 85E, 88E, 96E, B5E, C7E 2373-7JE, 7JJ, BJJ 2374-75J 2374-7JE, 7JJ 	93P3601	** (*1)
	<ul style="list-style-type: none"> 2373-75C, 78C, 85C, 88C, 96C, B5C, C7C 2373-7JC, 7MC 2374-7JC 	91P7412	** (*1)
	*1: これらの Mini PCI アダプターは 14.1 型モデル用 CRU です。 15.0 型モデル用 CRU ではありません。		

番号	FRU	部品番号	CRU ID
14	インテル® PRO/ワイヤレス LAN 2100 3B Mini PCI アダプター <ul style="list-style-type: none"> • 2373-19x, 1Bx, 22x, 25x, 29x, 2Bx, 2Cx, 32x, 3Cx, 42x, 47x, 4Ax, 4Cx, 6Bx, 6Dx, 72x, 76x, 82x, 86x, 94x, B2x, C3x, G5x, G6x • 2373-1Fx, 1Hx, 2Fx, 2Qx, 3Fx, 3Hx, 3Px, 4Fx, 4Px, 5Qx, 5Rx, 6Sx, 7Fx, 7Kx, 8HU, 8Kx, 9Jx, 9Hx, BFx, BHx, GGx, GLx, GKx, GMx • 2373-1Ux, 1Wx, 2Wx, 2Xx, 2Yx, 2Zx, 3Yx, 3Zx, 4Vx, 4Wx, 4Zx, 5Xx, 6Yx, 7Vx, 7Yx, 7Zx, 8Vx, 8Xx, 9Ux, CUx, GTx, GYx, HTx • 2373-J2x, J9x, K7x, K8x, L5x • 2374-2Cx, 4Cx, 72x, 82x • 2374-1Hx, 3Hx, 1Fx, 7Fx, GGx • 2374-1Wx, 4Wx, 6Yx, HTx • 2375-72x • 2376-72x • 2378-D2U • 2378-DHx • 2378-2Xx • 2379-D3U, D4U, D6U • 2379-DJx 	91P7267	** (*1)
	ThinkPad 11a/b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター		
	<ul style="list-style-type: none"> • 2373-4Gx, 4HU, 9Fx, 9RU, GEx, GHx (xxE, xxJ, xxP, xxS, xxY, xxC, xxK 以外) • 2373-3Ux, 4Yx, 6Zx, 9Xx (9XE, 9XJ 以外), 9Zx (9ZE, 9ZJ 以外), CVx, CWx (CWE, CWJ 以外), CYx (CYE, CYJ 以外), GSx, GUx (GUE, GUJ 以外), GVx, GXx, GZx, HVx, HWx (HWE, HWJ 以外), HXx, JTx (JTE, JTJ 以外), JXx (JXE, JXJ 以外), KTx (KTE, KTJ 以外), KXx (KXE, KXJ 以外) • 2373-KFx • 2374-4Hx • 2378-DYx • 2379-DYx 	91P7301	** (*1)
	<ul style="list-style-type: none"> • 2373-9FE, 9FJ, 9GJ, GEE, GEJ, GJE, GJJ • 2373-9XE, 9XJ, 9ZE, 9ZJ, CWE, CWJ, CYE, CYJ, GUE, GUJ, HWE, HWJ, JTE, JTJ, JXE, JXJ, KTE, KTJ, KXE, KXJ 	93P3599	** (*1)
	*1: これらの Mini PCI アダプターは 14.1 型モデル用 CRU です。 15.0 型モデル用 CRU ではありません。		

番号	FRU	部品番号	CRU ID
14	インテル® PRO ワイヤレス 2200BG Mini PCI アダプター		
	<ul style="list-style-type: none"> • 2373-1YU、3VU、3XU、5TU、6VU、7XU、8ZU、9VU、CXU、GRU、KUU、KYU • 2373-J3U、J4U、K1U、K3U、K5U、L1U、L4U、M3U、N3U、P2U、Q2U • 2374-3VU、3XU、6VU、7XU • 2374-J4U、K1U、K3U、K5U、Q2U • 2378-5UU、DTU、DUU、DVU、DWU、DXU、FUU、FZU • 2378-R1U、R2U、R3U、R4U、R5U、R6U、R7U、R8U、R9U • 2379-5VU、DXU、DZU • 2379-R1U、R5U、R6U、R8U、R9U 	93P3483	** (*1)
	<ul style="list-style-type: none"> • 2373-1Yx (1YU 以外)、1Zx、3Wx、4Ux、5Wx、6Wx、7Wx、8Yx、9Vx (9VU 以外)、CXx (CXU 以外)、KUx (KUU 以外)、KYx (KYU 以外) • 2373-J1x、J3x (J3U 以外)、J4x (J4U 以外)、J6x、J7x、J8x、JCx、JDx、JEx、JFx、K1x (K1U 以外)、K3x (K3U 以外)、K5x (K5U 以外)、KBx、KCx、K Dx、KHx、KJx、KKx、KLx、KPx、KQx、L1x (L1U 以外)、L2x、L3x、L4x (L4U 以外)、L8x、M3x (M3U 以外)、N3x (N3U 以外)、P2x (P2U 以外)、P4x、Q2x (Q2U 以外)、Q6x • 2374-J4x (J4U 以外)、K1x (K1U 以外)、K5x (K5U 以外)、L1x (L1U 以外)、Q2x (Q2U 以外) • 2378-FTx、FVx、FZx (FZU 以外) 	93P3485	** (*1)
	ThinkPad 11b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター		
	<ul style="list-style-type: none"> • 2373-JTU、JTV、JXU、JXV • 2373-KGU、KGV、L6U、L6V、 	93P3475	** (*1)
	<ul style="list-style-type: none"> • 2373-JTx (JTU、JTV 以外)、JXx (JXU、JXV 以外) • 2373-KGx (KGU、KGV 以外)、L6x (L6U、L6V 以外) 	93P3477	** (*1)
*1: これらの Mini PCI アダプターは 14.1 型モデル用 CRU です。 15.0 型モデル用 CRU ではありません。			

番号	FRU	部品番号	CRU ID
14	ThinkPad 11a/b/g ワイヤレス LAN Mini PCI アダプター II		
	• 2373-K9U、M1U、N1U、P1U、Q1U	93P4262	** (*1)
	• 2373-JAG、JBG、K9G、M1x (M1E、M1J、M1U、M6x 以外)、N1x (N1U、N1E、N1J 以外)、P1x (P1U、P1E、P1J 以外)、Q1x (Q1U、Q1E、Q1J 以外)	93P4264	** (*1)
	• 2373-M1E、M1J、M4E、M4J、N1E、N1J、N4E、N4J、P1E、P1J、Q1E、Q1J	93P4266	** (*1)
	インテル® PRO ワイヤレス 2915ABG Mini PCI アダプター		
	• 2373-KMU、L7U、N2U、P3U、Q4U	93P4235	** (*1)
	• 2373-KNx、L7x (L7U 以外)、N2x (N2J、N2U 以外)、N5x (N5J 以外)、P3x (P3J、P3U 以外)、P4x、Q4x (Q4J、Q4U 以外)、Q5x	93P4237	** (*1)
	• 2373-N2J、N5J、P3J、Q4J	93P4239	** (*1)
*1: これらの Mini PCI アダプターは 14.1 型モデル用 CRU です。 15.0 型モデル用 CRU ではありません。			
15	システム・ボード・アセンブリー、ATI M6-16、10/100 イーサネット T40 用 • 2373-51x、54x、61x、66x、A6x	91P7701	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M6-16、10/100 イーサネット (セキュリティー・チップ付き) T40 用 • 2373-6Bx、6Dx、A7x	91P7704	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、10/100 イーサネット T40 用 • 2373-16x、24x、71x、7Ax、81x、8Ax、A5x、C1x • 2378-D1U	91P7707	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、10/100 イーサネット (セキュリティー・チップ付き) T40 用 • 2373-12x、14x、19x、1Bx、22x、25x、29x、2Ax、2Bx、2Cx、44x、4Bx、4Cx、76x、78x、7Cx、86x、88x、8Cx、A3x、C4x、C8x • 2374-12x、14x、2Ax、2Cx、44x、4Cx、7Cx、8Cx • 2378-D2U • 2379-D3U、D4U	91P7710	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、ギガビット・イーサネット T40 用 • CTO によりサポート	91P7713	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
15	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T40 用 • 2373-32x、42x、47x、49x、4Ax、72x、75x、82x、85x、8Dx、A2x、A4x、B2x、B5x、BDx、C3x、C7x、CAx • 2374-72x、75x、82x • 2375-72x • 2376-72x	91P7716	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M9-32、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T40 用 • 2373-33x、58x、91x、92x、93x、94x、96x、9Cx、A1x、A8x • 2374-9Cx • 2379-D5x、D6x	91P7719	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M9 GL-64、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T40p 用 • 2373-G1x、G2x、G3x、G4x、G5x、G6x、A9x	93P3304	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T41 用 • 2373-1Ex、1Fx、1Hx、1Lx、2Ex、2Fx、2Qx、3Fx、3Px、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Sx、5Hx、5Qx、5Rx、6Kx、6Sx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、7Mx、7Px、8HU、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、AFx、AHx、AJx、AKx、ALx、BFx、BHx、BJx • 2374-1Fx、1Hx、4Hx、7Fx、7Jx、8Rx • 2378-DFx、DGx、DHx、EFx、EJx、EKx、ELx、EMx • 2379-DKx、ERx	93P3307	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M9-32、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T41 用 • 2373-3Hx、9Ex、9Fx、9Gx、9Hx、9Jx、9Kx、AMx、AEx • 2374-3Hx • 2378-DEx、EEEx、ENx、EPx • 2379-DJx、ESx	93P3310	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M10 GL-128、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T41p 用 • 2373-ANx、GEx、GGx、GHx、GLx、GJx、GKx、GMx • 2374-GGx	93P3313	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
15	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T42 用 ・ 2373-1Ux、1Wx、1Yx、1Zx、2Tx、2Ux、2Wx、2Xx、2Yx、3Wx、3Zx、4Tx、4Ux、4Vx、4Wx、4Yx、4Zx、5Wx、5Xx、6Ux、6Vx、6Wx、6Yx、6Zx、7Tx、7Vx、7Wx、7Yx、7Zx、8Tx、8Ux、8Vx、ATx、AUx、AVx、AWx、BTx、BVx、FWx、FYx、JTx ・ 2374-1Wx、4Wx、6VU、6Yx、8Tx ・ 2378-2Xx、DTx、DUx、ETx、EUx、EVx、FUx ・ 2378-2Zx、DVx、DWx、EWx、FTx、FZx ・ 2379-DZx	93P4156	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M9-64、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T42 用 ・ 2373-5TU ・ 2378-5UU ・ 2379-5VU	93P4157	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M10-64、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T42 用 ・ 2373-3Ux、3Vx、3Xx、3Yx、8Xx、8Yx、8Zx、9Tx、9Ux、9Vx、9Xx、9Zx、AYx、BUx、BXx、BYx、CUx、CVx、CWx、CXx、CYx、JXx ・ 2374-3VU、3Xx ・ 2378-DXx、EXx、EYx、FVx ・ 2379-DXx	93P4158	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M10 GL-128、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き) T42 用 ・ 2373-7Xx、AZx、BZx、GRx、GSx、GTx、GUx、GVx、GXx、GYx、GZx、HTx、HVx、HWx、HXx、HYx、KTx、KUx、KXx、KYx、KZx ・ 2374-7Xx、HTx ・ 2378-DYx、EZx ・ 2379-DYx、EZx	93P4159	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き/指紋センサー無し) T42 用 ・ 2373-J1x、J2x、J3x、J5x、JCx、JDx、JEx、JFx、 ・ 2378-R3x、R4x、R6x、R7x ・ 2379-R6x	27K9907	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
15	システム・ボード・アセンブリー、ATI M10-64、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き/指紋センサー無し) T42 用 • CTO によりサポート	27K9908	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M10 GL-128、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップ付き/指紋センサー無し) T42 用 • CTO によりサポート	27K9909	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M7-32、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップと指紋センサー付き) T42 用 • 2373-F1x、F2x、F5x、H1x、H2x、H3x、H4x、H8x、J4x、J6x、J7x、J8x、J9x、JAx、JBx、JCx、JDx、JEx、JFx、K1x、K2x、K3x、K6x、K7x、K8x、K9x、KAx、KBx、KCx、KDx、KEx、KFx、KGx、KHx、KLx、KMx、KNx、L1x、L2x • 2374-J4x、K1x、K2x、L1x • 2378-R1x、R5x、R8x、RPx、RQx、RRx、RSx • 2379-R1x、R5x、R8x	27K9910	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M10-64、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップと指紋センサー付き) T42 用 • 2373-F3x、H5x、H6x、H9x、HAx、KJx、KKx、L3x、L4x、L5x、L6x、L7x、M1x、M2x、M3x、M4x、M5x、M6x、N1x、N2x、N3x、N4x、N5x • 2374-K5x • 2378-R2x、R9x、RTx、RUx • 2379-R9x、RUx	27K9911	N
	システム・ボード・アセンブリー、ATI M10 GL-128、ギガビット・イーサネット (セキュリティ・チップと指紋センサー付き) T42 用 • 2373-F4x、P1x、P2x、P3x、P4x、Q1x、Q2x、Q3x、Q4x、Q5x、Q6x • 2374-Q2x • 2378-RVx • 2379-RVx	27K9912	N
16	PC カード・スロット	91P8391	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
17	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサ、1.3 GHz T40 用 • 2373-12x, 14x, 16x, 19x, 1Bx, 22x, 24x, 25x, 29x, 2Ax, 2Bx, 51x, 54x, 58x, 61x, 66x, 6Bx, 6Dx, A6x, A7x, C1x • 2374-12x, 14x, 2Ax • 2378-D1U, D2U	26P8532	N
	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサ、1.4 GHz T40/T40p/T41/T41p 用 • 2373-1Ex, 1Fx, 1Hx, 1Lx, 2Ex, 2Fx, 2Qx, 5Hx, 5Qx, 5Rx, 6Kx, 6Sx, ALx, AJx • 2374-1Hx, 1Fx • 2378-DEx, DFx, DGx, DHx, EEx, EFx • 2379-D3x, D6x	26P8482	N
	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサ、1.5 GHz T40/T40p/T41/T41p/T42 用 • 2373-32x, 33x, 3Cx, 42x, 44x, 47x, 49x, 4Ax, 4Bx, 4Cx, 71x, 72x, 75x, 76x, 78x, 7Ax, 7Cx, 81x, 82x, 85x, 86x, 88x, 8Ax, 8Cx, 8Dx, A2x, A3x, A4x, A5x, B2x, B5x, BDx, C3x, C4x, C7x, C8x, CAx • 2373-8HU • 2373-1Ux, 1Wx, 1Yx, 1Zx, 2Tx, 2Ux, 2Wx, 2Xx, 2Yx, 5Wx, 5Xx, ATx, BTx • 2374-44x, 72x, 75x, 7Cx, 82x, 8Cx • 2374-1Wx • 2375-72x • 2376-72x • 2378-2Xx, 2Zx, DTx, DUx, ETx, FUx	26P8533	N
	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサ、1.6 GHz T40/T40p/T41/T41p 用 • 2373-91x, 92x, 93x, 94x, 96x, 9Cx, A1x, A8x, A9x, G1x, G2x, G3x, G4x, G5x, G6x • 2373-3Fx, 3Hx, 3Px, 4Fx, 4Gx, 4Hx, 4Nx, 4Px, 4Qx, 4Sx, 7Ex, 7Fx, 7Jx, 7Kx, 7Mx, 7Px, 8Jx, 8Kx, 8Px, 8Rx, 8Sx, AFx, AHx, AKx, BFx, BHx, BJx • 2374-9Cx • 2374-3Hx, 4Hx, 7Fx, 7Jx, 8Rx • 2378-EJx, EKx, ELx, EMx • 2379-D4x, D5x • 2379-DJx, DKx, ERx, ESx	26P8483	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
17	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサ、1.7 GHz T41/T41p 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Hx, 9Jx, 9Kx, AMx, AEx, ANx, GEx, GGx, GHx, GJx, GKx, GLx, GMx • 2374-GGx • 2378-ENx, EPx 	91P7387	N
	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサ 715 (1.5 GHz) T42 用 <ul style="list-style-type: none"> • CTO によりサポート 	93P4261	N
	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサ 735 (1.7 GHz) T42 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-3Ux, 3Vx, 3Wx, 3Xx, 3Yx, 3Zx, 4Tx, 4Ux, 4Vx, 4Wx, 4Yx, 4Zx, 6Ux, 6Vx, 6Wx, 6Yx, 6Zx, 7Tx, 7Vx, 7Wx, 7Yx, 7Zx, 8Tx, 8Ux, 8Vx, 8Xx, 8Yx, 8Zx, AUx, AVx, AWx, AYx, BVx, JTx, JXx • 2373-F1x, F2x, F5x, H2x, H3x, H4x, H8x, H9x, K1x, K2x, K3x, K5x, K6x, K7x, K8x, K9x, KAx, KBx, KCx, KDx, KEx, KFx, KGx, KKx, KLx, KMx, KNx, L1x, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x • 2374-3Vx, 3Xx, 4Wx, 6Vx, 6Yx, 8Tx • 2374-K1x, K2x, K5x, L1x • 2378-DVx, DWx, DXx, DYx, EUx, EVx, FTx, FVx, FZx • 2378-R2x, RQx, RRx, RSx, RTx • 2379-DXx, DYx, DZx, EUx, EVx, EWx, EXx 	91P7435	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
17	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサー 745 (1.8 GHz) T42/T42p 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-7Xx, 9Tx, 9Ux, 9Vx, 9Xx, 9Zx, AZx, BUx, BXx, BYx, BZx, CUx, CVx, CWx, CXx, CYx, GRx, GSx, GTx, GUx, GVx, GXx, GYx, GZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx • 2373-F3x, F4x, KHx, KJx, L2x, M1x, M2x, M3x, M4x, M5x, N1x, N2x, N3x, N4x, N5x, Q6x • 2374-7Xx, HTx • 2378-EYx, EZx • 2378-R8x, R9x • 2379-EYx, EZx • 2379-R8x, R9x 	91P7357	N
	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサー 755 (2.0 GHz) T42/T42p 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-KTx, KUx, KXx, KYx, KZx • 2373-M6x 	93P4225	N
	CPU アセンブリー、インテル® Pentium® M プロセッサー 765 (2.1 GHz) T42/T42p 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-Pxx, Q1x, Q2x, Q3x, Q4x, Q5x • 2374-Q2x 	27K9924	N

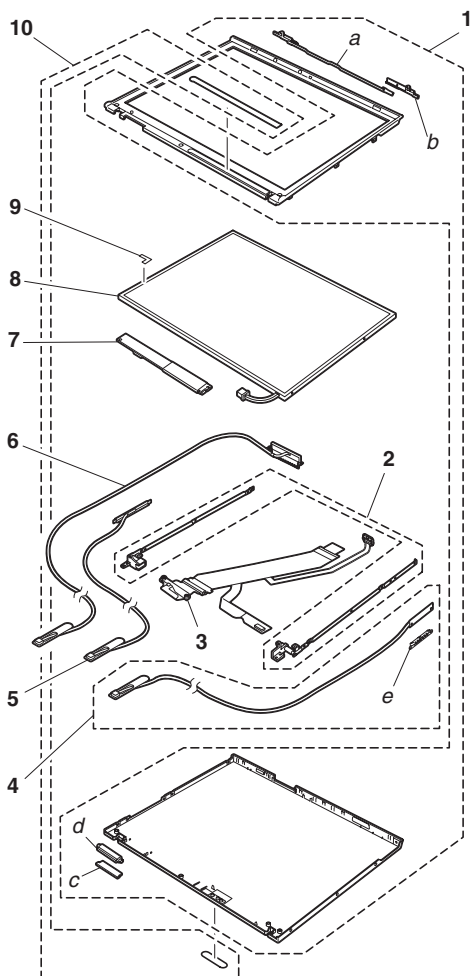
番号	FRU	部品番号	CRU ID
18	<p>ファン・アセンブリー (ショート) (14.1 型)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-12x, 14x, 16x, 19x, 1Bx, 22x, 24x, 25x, 29x, 2Ax, 2Bx, 2Cx, 42x, 44x, 47x, 49x, 4Ax, 4Bx, 4Cx, 51x, 54x, 61x, 66x, 6Bx, 6Dx, 71x, 72x, 75x, 76x, 78x, 7Ax, 7Cx, 81x, 82x, 85x, 86x, 88x, 8Ax, 8Cx, 8Dx, A2x, A3x, A4x, A5x, A6x, A7x, B2x, B5x, BDx, C1x, C3x, C4x, C7x, C8x, CAx • 2373-1Ex, 1Fx, 1Hx, 1Lx, 2Ex, 2Fx, 2Qx, 4Fx, 4Gx, 4Hx, 4Nx, 4Px, 4Qx, 4Sx, 5Hx, 6Kx, 6Sx, 7Ex, 7Fx, 7Jx, 7Kx, 7Mx, 7Px, 8HU, 8Jx, 8Kx, 8Px, 8Rx, 8Sx, AFx, AHx, ALx, BFx, BJx • 2374-12x, 14x, 72x, 75x, 7Cx, 82x, 8Cx • 2374-1Hx, 1Fx, 4Hx, 7Fx, 7Jx, 8Rx • 2375-72x • 2376-72x • 2378-D1U, D2U • 2378-DFx, DGx, DHx, EFx, EJx, ELx, EMx • 2379-D3U, D4U • 2379-DKx, ERx 	91P8393	N
	<p>ファン・アセンブリー (ショート) (14.1 型)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-1Ux, 1Wx, 1Yx, 1Zx, 2Tx, 2Ux, 2Wx, 2Xx, 2Yx, 3Wx, 3Zx, 4Tx, 4Ux, 4Vx, 4Wx, 4Zx, 5Tx, 5Wx, 5Xx, 6Ux, 6Vx, 6Wx, 6Zx, 7Tx, 7Vx, 7Wx, 7Zx, 8Tx, 8Ux, 8Vx, ATx, AVx, AWx, BTx, BVx, FWx, JTx • 2373-F1x, H1x, H2x, H3x, H4x, H5x, H6x, H7x, J1x, J2x, J3x, J4x, J5x, J6x, J7x, J8x, J9x, JAx, JCx, JDx, JEx, JFx, Kxx (KKx 以外), Mxx, Pxx • 2374-1Wx, 4Wx, 6VU, 8Tx • 2374-J4x, K1x, K2x, K5x • 2378-2Xx, 5Ux, DTx, DUx, ETx, EUx, EVx, FTx, FUx • 2378-R1x, R3x, R4x, R5x, RPx, RQx, RRx • 2379-5Vx • 2379-R1x, R5x 	26R7860	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
18	ファン・アセンブリー (ショート) (15.0 型) • 2373-4Yx, 6Yx, 7Yx, AUx, FYx • 2373-F2x, F3x, F5x, H8x, H9x, HAx, JBx, KKx, L1x, L2x, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, Nxx, • 2374-6Yx • 2374-L1x, • 2378-2Zx, DVx, DWx, EWx, FZx • 2378-R2x, R6x, R7x, R8x, R9x, RSx, RTx, RUx • 2379-DZx • 2379-R6x, R8x, R9x	13R2919	N
	ファン・アセンブリー (ロング) • 2373-32x, 33x, 3Cx, 58x, 91x, 92x, 93x, 94x, 96x, 9Cx, A1x, A8x, A9x, G1x, G2x, G3x, G4x, G5x, G6x • 2373-3Fx, 3Hx, 3Px, 5Qx, 5Rx, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Hx, 9Jx, 9Kx, AJx, AKx, AMx, AEx, BHx • 2374-9Cx • 2374-3Hx • 2378-DEx, EEx, EKx, ENx, EPx, ESx • 2379-D5U, D6U • 2379-DJx	13N5442	N
	ファン・アセンブリー (ロング) M10 • 2373-ANx, GEx, GGx, GHx, GLx, GJx, GKx, GMx • 2373-3Ux, 3Vx, 3Xx, 3Yx, 7Xx, 8Xx, 8Yx, 8Zx, 9Tx, 9Ux, 9Vx, 9Xx, 9Zx, AYx, AZx, BUx, BXx, BYx, BZx, CUx, CVx, CWx, CXx, CYx, GRx, GSx, GTx, GUx, GVx, GXx, GYx, GZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, JXx, KTx, KUx, KXx, KYx, KZx • 2373-F4x, H7x, HBx, Q1x, Q2x, Q3x, Q4x, Q5x, Q6x • 2374-3VU, 7Xx, HTx • 2374-3Xx, 7Xx, HTx • 2374-Q2x • 2378-DXx, DYx, EXx, EYx, EZx, FVx • 2378-RVx • 2379-DXx, DYx, EZx • 2379-RVx	13R2657	N
19	バックアップ・バッテリー (14.1 型)	92P0986	**
	バックアップ・バッテリー (15.0 型)	02K6572	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
20	タッチ・パッド付きのパームレスト・アセンブリー (WW) <ul style="list-style-type: none"> • T40/T40p の 2373 (xxK 以外) • T41/T41p/T42/T42p の 2373 • T40/T40p の 2374 (xxK 以外) • T41/T41p/T42/T42p の 2374 • 2375 • 2376 (xxK 以外) • 2378 • 2379 	91P8398	** (*2)
	タッチ・パッド無しのパームレスト・アセンブリー (WW) <ul style="list-style-type: none"> • CTO によりサポート 	91P8399	**
	タッチ・パッド付きのパームレスト・アセンブリー (韓国) T40/T40p/T42/T42p 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-xxK • 2374-xxK • 2375-xxK • 2376-xxK 	91P8400	**
	タッチ・パッドと指紋センサー付きのパームレスト・アセンブリー <ul style="list-style-type: none"> • 2373-F1x, H1x, H2x, H3x, H4x, H5x, H6x, H7x, J4x, J6x, J7x, J8x, J9x, JAx, K1x, K2x, K3x, K5x, K6x, K7x, K8x, K9x, KAx, KBx, KCx, K Dx, KEx, KF x, KGx, KHx, KJx, KLx, KMx, KNx, Mxx, P1x, P2x, P3x, P4x • 2374-J4x, K1x, K2x, K5x • 2378-R1x, R5x, RP x, RQx • 2379-R1x, R5x 	91P8684	**
	*2: ThinkPad Dual-Band 11a/b Wi-Fi ワイヤレス Mini PCI アダプター を備えたモデル xxU, xxF のパームレストは、不正開封防止ねじで固定されているので、Tier2 CRU ではありません。		
21	キーボード (245 ページの『キーボード』を参照)		**
22	トラックポイント・スティック・キャップ	91P9642	*

番号	FRU	部品番号	CRU ID
23	T42/T42p 用変換コネクタ・カード ・ 2373-3Xx、3Yx、4Yx、6Yx、7Xx、7Yx、8Yx、AUx、AYx、AZx、BUx、CUx、CVx、CWx、CXx、CYx、FYx、HTx、HVx、HWx、HXx、HYx、JXx、KXx、KYx、KZx ・ 2373-F2x、F3x、F4x、F5x、H8x、H9x、HAx、HBx、JBx、KKx、Lxx、Nxx、Qxx ・ 2374-3Xx、6Yx、7Xx、HTx ・ 2374-L1x、Q2x ・ 2378-2Zx、DVx、DWx、DXx、DYx、EWx、EXx、EYx、EZx、FZx ・ 2378-R2x、R6x、R7x、R8x、R9x、RSx、RTx、RUx、RVx ・ 2379-DWx、DXx、DYx、EYx、EZx ・ 2379-R6x、R8x、R9x、RUx、RVx	91P7427	N
—	T40/T40p 用ドライブ・ベイねじ	13N5107	*
—	電話ケーブル (SAN TAI)	91P6839	*
—	熱伝導グリース	46L4855	N

14.1 型 LCD FRU



14.1 型 XGA TFT

番号	FRU	部品番号	CRU ID
a-d	253 ページの『その他のパーツ』を参照。		
1	<p>LCD カバー・キット (WW)</p> <ul style="list-style-type: none"> 2373-12x (12K 以外)、14x (14K 以外)、16x、19x、1Bx、22x、24x、25x、2Ax、2Bx (2BK 以外)、2Cx、42x、44x、47x、49x、4Ax、4Bx、4Cx、51x、54x、61x、66x、6Bx (6BK 以外)、6Dx、71x、72x (72K 以外)、75x (75K 以外)、76x、78x、7Ax、7Bx、7Cx (7CK 以外)、81x、82x (82K 以外)、85x、86x、88x、8Ax、8Cx (8CK 以外)、8Dx、A2x、A3x、A4x、A5x、A6x、A7x、B2x、B5x、BDx、C1x、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx 2373-1Ex、1Fx、1Hx、1Lx、2Ex、2Fx、2Qx、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Sx、5Hx、5Qx、6Kx、6Sx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、7Mx、7Px、8Hx、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、AFx、AHx、ALx、BFx、BJx 2373-1Ux、1Wx、1Yx、1Zx、2Tx、2Ux、2Wx、2Yx、4Tx、4Vx、4Wx、4Zx、5Tx、5Wx、6Ux、6Vx、6Wx、6Zx、7Tx、7Vx、7Wx、7Zx、8Tx、8Ux、8Vx、ATx、AVx、AWx、FTx、FWx、JTx 2373-F1x、H1x、H2x、H3x、J1x、J2x、J3x、J4x、J5x、J6x、J7x、J8x、J9x、JAx、JCx、JDx、JEx、JFx、K1x、K2x、K3x、K6x、K7x、K8x、K9x、KAx、KBx、KEx、KGx、KHx、KLx、KMx、KNx、KPx 2374-12x (12K 以外)、14x (14K 以外)、2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x (72K)、75x (75K 以外)、7Cx (7CK 以外)、82x (82K 以外)、8Cx (8CK 以外) 2374-1Fx、1Hx、4Hx、7Fx、7Jx、8Rx 2374-1Wx、4Wx、6Vx、8Tx 2374-J4x、K1x、K2x 2375-72x (72K 以外) 2376-72x (72K 以外) 2378-D1x、D2x 2378-DFx、DGx、DHx、DLx、DMx、EFx、EJx、ELx、EMx 2378-5Ux、DTx、DUx、ETx、EUx、FUx 2378-R1x、R3x、R4x、RPx、RQx 2379-D3x、D4x 2379-5Vx、DKx、ERx 2379-R1x 	13R2569	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
1	LCD カバー・キット (韓国) T40/T40p 用 • 2373-12K、14K、29K、2BK、6BK、72K、75K、7CK、82K、8CK • 2374-12K、14K、72K、7CK、75K、82K、8CK • 2375-72K • 2376-72K	13R2570	N
2	ヒンジ	91P8388	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
3	<p>LCD ケーブル・アセンブリー 14.1 型 XGA</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-12x, 14x, 16x, 19x, 1Bx, 22x, 24x, 25x, 29x, 2Ax, 2Bx, 2Cx, 42x, 44x, 47x, 49x, 4Ax, 4Bx, 4Cx, 51x, 54x, 61x, 66x, 6Bx, 6Dx, 71x, 72x, 75x, 76x, 78x, 7Ax, 7Cx, 81x, 82x, 85x, 86x, 88x, 8Ax, 8Cx, 8Dx, A2x, A3x, A5x, A6x, A7x, B2x, B5x, BDx, C1x, C3x, C4x, C7x, C8x, CAx • 2373-1Ex, 1Fx, 1Hx, 1Lx, 2Ex, 2Fx, 2Qx, 4Fx, 4Gx, 4Hx, 4Nx, 4Px, 4Qx, 4Sx, 5Hx, 6Kx, 6Sx, 7Ex, 7Fx, 7Jx, 7Kx, 7Mx, 7Px, 8HU, 8Jx, 8Kx, 8Px, 8Rx, 8Sx, AFx, AHx, ALx, Bfx, BJx • 2373-1Ux, 1Wx, 1Yx, 1Zx, 2Tx, 2Ux, 2Wx, 2Yx, 4Tx, 4Vx, 4Wx, 4Zx, 5Tx, 5Wx, 6Ux, 6Vx, 6Wx, 6Zx, 7Tx, 7Vx, 7Wx, 7Zx, 8Tx, 8Ux, 8Vx, ATx, AVx, AWx, FWx, JTx • 2373-F1x, H1x, H2x, H3x, J1x, J2x, J3x, J4x, J5x, J6x, J7x, J8x, J9x, JAx, JCx, JDx, JEx, JFx, K1x, K2x, K3x, K6x, K7x, K8x, K9x, KAx, KBx, KEx, KGx, KHx, KLx, KMx, KNx, KPx • 2374-12x, 14x, 2Ax, 2Cx, 44x, 4Cx, 72x, 75x, 7Cx, 82x, 8Cx • 2374-1Hx, 1Fx, 4Hx, 7Fx, 7Jx, 8Rx • 2374-1Wx, 4Wx, 6Vx, 8Tx • 2374-J4x, K1x, K2x • 2375-72x • 2376-72x • 2378-D1U, D2U • 2378-DFx, DGx, DHx, EFx, EJx, ELx, EMx • 2378-5Ux, DTx, DUx, ETx, EUx, FTx, FUx • 2378-R1x, R3x, R4x, RPx, RQx • 2379-D3U, D4U • 2379-5Vx, DKx, ERx • 2379-R1x 		N
4	ワイヤレス AUX アンテナ	13N5517	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
5	Bluetooth ワイヤレス・アンテナ・アセンブリ <ul style="list-style-type: none"> • 2373-42x、4Ax、A2x • 2373-2Fx、4Fx、4Gx、4Px、AFx • 2373- 4Zx、6Zx、7Zx、AWx、FWx • 2373-F1x、H3x、J1x、JAx、JFx、K1x、K2x、K9x、KBx、KMx、KNx、KPx • 2374-K1x、K2x、 • 2378-EMx • 2378-DTx、DUx、ETx、EUx、FTx • 2378-R1x、R3x、R4x、RPx、RQx • 2379-R1x 	13N5515	N
6	アンテナ・アセンブリ	13N5517	N
7	インバーター・カード	26P8464	N
8	LCD パネル、14.1 型 XGA、ID Tech T40 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-12x、14x、16x、19x、1Bx、22x、24x、25x、29x、2Ax、2Bx、2Cx、42x、44x、47x、49x、4Ax、4Bx、4Cx、51x、54x、61x、66x、6Bx、6Dx、71x、72x、75x、76x、78x、7Ax、7Cx、81x、82x、85x、86x、88x、8Ax、8Cx、8Dx、A2x、A3x、A5x、A6x、A7x、B2x、B5x、BDx、C1x、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx • 2374-12x、14x、2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x、75x、7Cx、82x、8Cx • 2375-72x • 2376-72x • 2378-D1U、D2U • 2379-D3U、D4U 	11P8350	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
8	LCD パネル、14.1 型 XGA T40/T41/T42 用 • 2373-12x、14x、16x、19x、1Bx、22x、24x、25x、29x、2Ax、2Bx、2Cx、42x、44x、47x、49x、4Ax、4Bx、4Cx、51x、54x、61x、66x、6Bx、6Dx、71x、72x、75x、76x、78x、7Ax、7Cx、81x、82x、85x、86x、88x、8Ax、8Cx、8Dx、A2x、A3x、A5x、A6x、A7x、B2x、B5x、BDx、C1x、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx • 2373-1Ex、1Fx、1Hx、1Lx、2Ex、2Fx、2Qx、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Sx、5Hx、6Kx、6Sx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、7Mx、7Px、8HU、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、AFx、AHx、ALx、BFx、BJx • 2373-1Ux、1Wx、1Yx、1Zx、2Tx、2Ux、2Wx、2Yx、4Tx、4Vx、4Wx、4Zx、5Tx、5Wx、6Ux、6Vx、6Wx、6Zx、7Tx、7Vx、7Wx、7Zx、8Tx、8Ux、8Vx、ATx、AVx、AWx、FWx、JTx • 2373-F1x、H1x、H2x、H3x、J1x、J2x、J3x、J4x、J5x、J6x、J7x、J8x、J9x、JAx、JCx、JDx、JEx、JFx、K1x、K2x、K3x、K6x、K7x、K8x、K9x、KAx、KBx、KEx、KGx、KHx、KLx、KMx、KNx、KPx • 2374-12x、14x、2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x、75x、7Cx、82x、8Cx • 2374-1Hx、1Fx、4Hx、7Fx、7Jx、8Rx • 2374-1Wx、4Wx、6Vx、8Tx • 2374-J4x、K1x、K2x • 2375-72x • 2376-72x • 2378-D1U、D2U • 2378-DFx、DGx、DHx、EFx、EJx、ELx、EMx • 2378-5Ux、DTx、DUx、ETx、EUx、FTx、FUx • 2378-R1x、R3x、R4x、RPx、RQx • 2379-D3U、D4U • 2379-5Vx、DKx、ERx • 2379-R1x		
	Samsung	11P8352	N
	LG	92P6726	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
8	<p>LCD パネル、14.1 型 XGA、CMO T41/T42 用</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-1Ex、1Fx、1Hx、1Lx、2Ex、2Fx、2Qx、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Sx、5Hx、6Kx、6Sx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、7Mx、7Px、8HU、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、AFx、AHx、ALx、BFx、BJx • 2373-1Ux、1Wx、1Yx、1Zx、2Tx、2Ux、2Wx、2Yx、4Tx、4Vx、4Wx、4Zx、5Tx、5Wx、6Ux、6Vx、6Wx、6Zx、7Tx、7Vx、7Wx、7Zx、8Tx、8Ux、8Vx、ATx、AVx、AWx、FWx、JTx • 2373-F1x、H1x、H2x、H3x、J1x、J2x、J3x、J4x、J5x、J6x、J7x、J8x、J9x、JAx、JCx、JDx、JEx、JFx、K1x、K2x、K3x、K6x、K7x、K8x、K9x、KAx、KBx、KEx、KGx、KHx、KLx、KMx、KNx、KPx • 2374-12x、14x、2Ax、2Cx、44x、4Cx、72x、75x、7Cx、82x、8Cx • 2374-1Wx、4Wx、6Vx、8Tx • 2374-J4x、K1x、K2x • 2378-DFx、DGx、DHx、EFx、EJx、ELx、EMx • 2378-5Ux、DTx、DUx、ETx、EUx、FTx、FUx • 2378-R1x、R3x、R4x、RPx、RQx • 2379-5Vx、DKx、ERx • 2379-R1x 	92P6675	N
9	<p><i>Bluetooth</i> ワイヤレス・アンテナのテープ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2373-42x、4Ax、A2x • 2373-2Fx、4Fx、4Gx、4Px、AFx • 2373- 4Zx、6Zx、7Zx、AWx、FWx • 2373-F1x、H3x、J1x、JAx、JFx、K1x、K2x、K9x、KBx、KMx、KNx、KPx • 2374-K1x、K2x、 • 2378-EMx • 2378-DTx、DUx、ETx、EUx、FTx • 2378-R1x、R3x、R4x、RPx、RQx • 2379-R1x 	13N5105	N
10	クリア・プレート	13R2455	N

14.1 型 SXGA+ TFT

番号	FRU	部品番号	CRU ID
a-d	253 ページの『その他のパーツ』を参照。		
1	LCD カバー・キット (WW) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-32x, 33x, 58x, 91x, 92x, 93x, 94x (94K 以外), 96x, 9Ax, 9Bx, 9Cx, A1x, A8x, A9x, G1x (G1K 以外), G2x • 2373-3Fx, 3Hx, 3Px, 5Qx, 5Rx, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Hx, 9Jx, 9Kx, AEx, AJx, AKx, AMx, ANx, BHx, GEx, GGx, GHx, GJx, GKx, GLx, GMx • 2373-3Ux, 3Vx, 3Wx, 3Zx, 4Ux, 5Xx, 8Xx, 8Zx, 9Tx, 9Ux, 9Vx, 9Xx, 9Zx, BTx, BVx, BXx, BYx, BZx, GRx, GSx, GTx, GUx, GVx, GXx, GYx, GZx, KYx, KUx • 2373-H4x, H5x, H6x, H7x, K5x, KCx, KDx, KFx, KJx, KQx, Mxx, Pxx • 2374-9Cx • 2374-3Hx, GGx • 2374-3Vx • 2374-K5x • 2378-DEx, EEx, ENx, EPx • 2378-EVx, FVx • 2378-R5x, RRx • 2379-D5x, D6x • 2379-DJx, ESx • 2379-R5x 	13R2569	N
	LCD カバー・キット (韓国) T40/T40p 用 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-94K, G1K 	13R2570	N
2	ヒンジ	91P8388	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
3	LCD ケーブル・アセンブリー 14.1 型 SXGA+ <ul style="list-style-type: none"> • 2373-32x、33x、3Cx、58x、91x、92x、93x、94x、96x、9Cx、A1x、A8x、A9x、G1x、G2x、G3x、G4x、G5x、G6x • 2373-3Fx、3Hx、3Px、5Qx、5Rx、9Ex、9Fx、9Gx、9Jx、9Hx、9Kx、AEx、AJx、AKx、AMx、BHx、ANx、GEx、GGx、GHx、GJx、GKx、GLx、GMx • 2373-3Ux、3Vx、3Wx、3Zx、4Ux、5Xx、8Xx、8Zx、9Tx、9Ux、9Vx、9Xx、9Zx、BTx、BVx、BXx、BYx、BZx、GRx、GSx、GTx、GUx、GVx、GXx、GYx、GZx、KTx、KUx • 2373-H4x、H5x、H6x、H7x、K5x、KCx、KDx、KFx、KJx、KQx、Mxx、Pxx • 2374-9Cx • 2374-3Hx、GGx • 2374-3Vx • 2374-K5x • 2378-DEx、EEx、EKx、ENx、EPx • 2378-EVx、FVx • 2378-R5x、RRx • 2379-D5U、D6U • 2379-DJx、ESx • 2379-R5x 	91P6787	N
4	ワイヤレス AUX アンテナ	13N5517	N

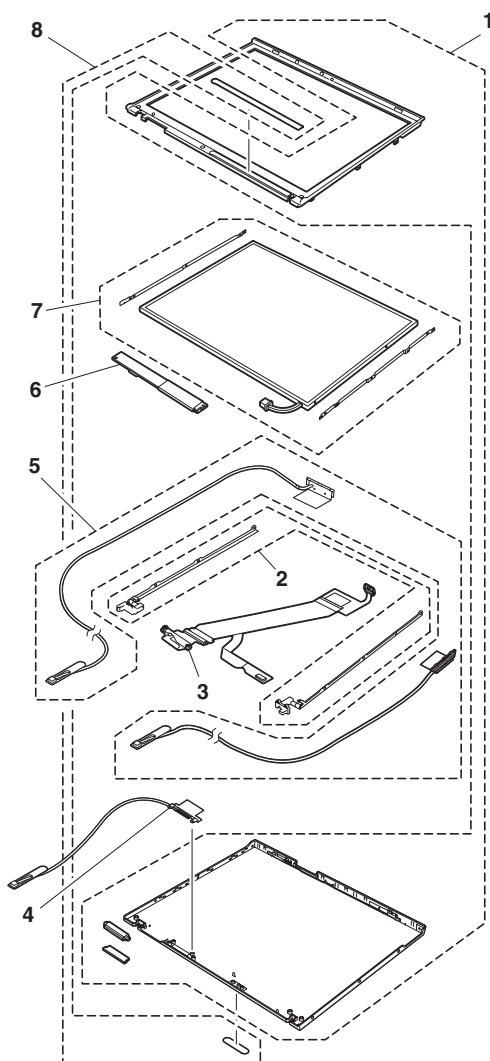
番号	FRU	部品番号	CRU ID
5	<i>Bluetooth</i> ワイヤレス・アンテナ・アセンブリ <ul style="list-style-type: none"> • 2373-32x, 33x, 3Cx, 42x, 4Ax, 58x, 91x, 92x, 93x, 94x, 96x, 9Cx, A1x, A8x, A9x, G1x, G2x, G3x, G4x, G5x, G6x • 2373-3Fx, 3Hx, 3Px, 5Qx, 5Rx, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Jx, 9Hx, 9Kx, AEx, AJx, AKx, AMx, BHx, ANx, GEx, GGx, GHx, GJx, GKx, GLx, GMx • 2373-3Ux, 3Zx, 9Ux, 9Vx, 9Wx, 9Yx, BTx, BVx, Bxx, BYx, BZx, GRx, GSx, GTx, GVx, Gxx, GYx, GZx, GWx, KTx, KUx • 2373-H4x, H5x, H6x, H7x, K5x, KCx, K Dx, KFx, KJx, KQx, Mxx, Pxx • 2374-9Cx • 2374-3Hx, GGx • 2374-8Wx, 9Wx, GTx • 2374-K5x • 2378-DEx, EEx, EKx, ENx, EPx • 2378-EVx, FVx • 2378-R5x, RRx • 2379-D5U, D6U • 2379-DJx, ESx • 2379-R5x 	13N5515	N
6	アンテナ・アセンブリ	13N5517	N

番号	FRU	部品番号	CRU ID
7	Bluetooth ワイヤレス・アンテナのテープ • 2373-32x, 33x, 3Cx, 42x, 4Ax, 58x, 91x, 92x, 93x, 94x, 96x, 9Cx, A1x, A8x, A9x, G1x, G2x, G3x, G4x, G5x, G6x • 2373-3Fx, 3Hx, 3Px, 5Qx, 5Rx, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Jx, 9Hx, 9Kx, AEx, AJx, AKx, AMx, BHx, ANx, GEx, GGx, GHx, GJx, GKx, GLx, GMx • 2373-3Ux, 3Zx, 9Ux, 9Vx, 9Wx, 9Yx, BTx, BVx, Bxx, BYx, BZx, GRx, GSx, GTx, GVx, Gxx, GYx, GZx, GWx, KTx, KUx • 2373-H4x, H5x, H6x, H7x, K5x, KCx, KDx, KFx, KJx, KQx, Mxx, Pxx • 2374-9Cx • 2374-3Hx, GGx • 2374-8Wx, 9Wx, GTx • 2378-DEx, EEEx, EKx, ENx, EPx • 2378-EVx, FVx • 2378-R5x, RRx • 2379-D5U, D6U • 2379-DJx, ESx • 2379-R5x	13N5105	N
8	インバーター・カード	26P8464	N
9	LCD パネル、14.1 型 SXGA+ T40/T40p/T41/T41p/T42/T42p 用 • 2373-32x, 33x, 3Cx, 58x, 91x, 92x, 93x, 94x, 96x, 9Cx, A1x, A8x, A9x, G1x, G2x, G3x, G4x, G5x, G6x • 2373-3Fx, 3Hx, 3Px, 5Qx, 5Rx, 9Ex, 9Fx, 9Gx, 9Jx, 9Hx, 9Kx, AEx, AJx, AKx, AMx, BHx, ANx, GEx, GGx, GHx, GJx, GKx, GLx, GMx • 2373-3Ux, 3Vx, 3Wx, 3Zx, 4Ux, 5Xx, 8Wx, 8Zx, 9Tx, 9Ux, 9Vx, 9Wx, 9Yx, BTx, BVx, Bxx, BYx, BZx, GRx, GSx, GTx, GVx, GWx, Gxx, GYx, GZx, KTx, KUx • 2373-H4x, H5x, H6x, H7x, K5x, KCx, KDx, KFx, KJx, KQx, Mxx, Pxx • 2374-9Cx • 2374-3Hx, GGx • 2374-3Vx • 2374-K5x • 2378-DEx, EEEx, EKx, ENx, EPx • 2378-EVx, FVx • 2378-R5x, RRx • 2379-D5U, D6U • 2379-DJx, ESx • 2379-R5x		
	ID Tech	11P8346	N
	Samsung	11P8348	N

パーツ・リスト

番号	FRU	部品番号	CRU ID
10	クリア・プレート	13R2455	N

15.0 型 LCD FRU



15.0 型 XGA TFT

番号	FRU	部品番号	CRU ID
1	LCD カバー・キット、15.0 型 (WW) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-4Yx、6Yx、7Yx、AUx、FYx • 2373-F2x、F3x、F5x、H8x、JBx、L1x、L2x • 2374-6Yx • 2374-L1x、F2x、F3x、F5x • 2378-2Zx、DVx、DWx、EWx、FZx • 2378-R6x、R7x、R8x、RSx • 2379-DZx • 2379-R6x、R8x 	13R2917	N
2	ヒンジ、15.0 型	13R2918	N
3	LCD ケーブル・アセンブリー 15.0 型 XGA <ul style="list-style-type: none"> • 2373-4Yx、6Yx、7Yx、AUx、FYx • 2373-F2x、F3x、F5x、H8x、JBx、L1x、L2x • 2374-6Yx • 2374-L1x、F2x、F3x、F5x • 2378-2Zx、DVx、DWx、EWx、FZx • 2378-R6x、R7x、R8x、RSx • 2379-DZx • 2379-R6x、R8x 	91P6856	N
4	Bluetooth アンテナ、15.0 型 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-F2x、F3x、F5x、JBx、L1x • 2374-L1x 	91P6860	N
5	アンテナ、15.0 型	91P6859	N
6	インバーター・カード、TN <ul style="list-style-type: none"> • 2373-4Yx、6Yx、7Yx、AUx、FYx • 2373-F2x、F3x、F5x、H8x、JBx、L1x、L2x • 2374-6Yx • 2374-L1x、F2x、F3x、F5x • 2378-2Zx、DVx、DWx、EWx、FZx • 2378-R6x、R7x、R8x、RSx • 2379-DZx • 2379-R6x、R8x 	91P7422	N
7	LCD パネル、15.0 型 XGA <ul style="list-style-type: none"> • 2373-4Yx、6Yx、7Yx、AUx、FYx • 2373-F2x、F3x、F5x、H8x、JBx、L1x、L2x • 2374-6Yx • 2374-L1x、F2x、F3x、F5x • 2378-2Zx、DVx、DWx、EWx、FZx • 2378-R6x、R7x、R8x、RSx • 2379-DZx • 2379-R6x、R8x 		
	Samsung	92P6701	N
	LG	92P6699	N
8	クリア・プレート	13R2455	N

15.0 型 SXGA+ IPS TFT

番号	FRU	部品番号	CRU ID
1	LCD カバー・キット、15.0 型 (WW) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-3Xx, 3Yx, 8Yx, AYx, BUx, CUx, Cvx, CWx, CXx, CYx, JXx • 2373-H9x, HAx, KKx, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x, Nxx • 2374-3Xx • 2378-DXx, EXx, EYx • 2378-RTx, RUx • 2379-DXx, EYx • 2379-RUx 	13R2917	N
2	ヒンジ、15.0 型	13R2918	N
3	LCD ケーブル・アセンブリー 15.0 型 SXGA+ <ul style="list-style-type: none"> • 2373-3Xx, 3Yx, 8Yx, AYx, BUx, CUx, Cvx, CWx, CXx, CYx, JXx • 2373-H9x, HAx, KKx, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x, Nxx • 2374-3Xx • 2378-DXx, EXx, EYx • 2378-RTx, RUx • 2379-DXx, EYx • 2379-RUx 	91P6857	N
4	Bluetooth アンテナ、15.0 型 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-3Xx, 3Yx, 8Yx, AYx, BUx, CUx, Cvx, CWx, CXx, CYx, JXx • 2373-H9x, HAx, KKx, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x, Nxx • 2374-3Xx • 2378-DXx, EXx, EYx • 2378-RTx, RUx • 2379-DXx, EYx • 2379-RUx 	91P6860	N
5	アンテナ、15.0 型	91P6859	N
6	インバーター・カード、IPS <ul style="list-style-type: none"> • 2373-3Xx, 3Yx, 8Yx, AYx, BUx, CUx, Cvx, CWx, CXx, CYx, JXx • 2373-H9x, HAx, KKx, L3x, L4x, L5x, L6x, L7x, L8x, Nxx • 2374-3Xx • 2378-DXx, EXx, EYx • 2378-RTx, RUx • 2379-DXx, EYx • 2379-RUx 	93P4161	N

パーツ・リスト

番号	FRU	部品番号	CRU ID
7	LCD パネル、15.0 SXGA+ (ID Tech) • 2373-3Xx、3Yx、8Yx、AYx、BUx、 CUx、Cvx、CWx、CXx、CYx、JXx • 2373-H9x、HAx、KKx、L3x、L4x、 L5x、L6x、L7x、L8x、Nxx • 2374-3Xx • 2378-DXx、EXx、EYx • 2378-RTx、RUx • 2379-DXx、EYx • 2379-RUx	92P6680	N
8	クリア・プレート	13R2455	N

15.0 型 UXGA IPS TFT

番号	FRU	部品番号	CRU ID
<i>a-d</i>	253 ページの『その他のパーツ』を参照。		
1	LCD カバー・キット、15.0 型 (WW) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-AZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, KXx, KYx, KZx • 2373-F4x, HBx, Qxx • 2374-7Xx, HTx • 2374-Q2x • 2378-DYx, EZx • 2378-RVx • 2379-DYx, EZx • 2379-RVx 	13R2917	N
2	ヒンジ、15.0 型	13R2918	N
3	LCD ケーブル・アセンブリー 15.0 型 UXGA <ul style="list-style-type: none"> • 2373-AZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, KXx, KYx, KZx • 2373-F4x, HBx, Qxx • 2374-7Xx, HTx • 2374-Q2x • 2378-DYx, EZx • 2378-RVx • 2379-DYx, EZx • 2379-RVx 	91P6858	N
4	Bluetooth アンテナ、15.0 型 <ul style="list-style-type: none"> • 2373-AZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, KXx, KYx, KZx • 2373-F4x, HBx, Qxx • 2374-7Xx, HTx • 2374-Q2x • 2378-DYx, EZx • 2378-RVx • 2379-DYx, EZx • 2379-RVx 	91P6860	N
5	アンテナ、15.0 型	91P6859	N
6	インバーター・カード、IPS <ul style="list-style-type: none"> • 2373-AZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, KXx, KYx, KZx • 2374-7Xx, HTx • 2378-DYx, EZx • 2379-DYx, EZx 	93P4161	N
7	LCD パネル、15.0 UXGA (ID Tech) <ul style="list-style-type: none"> • 2373-AZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, KXx, KYx, KZx • 2373-F4x, HBx, Qxx • 2374-7Xx, HTx • 2374-Q2x • 2378-DYx, EZx • 2378-RVx • 2379-DYx, EZx • 2379-RVx 	92P6683	N

パーツ・リスト

番号	FRU	部品番号	CRU ID
8	クリア・プレート	13R2455	N

キーボード

表 1. 15.0 型モデル用キーボード

言語	P/N (NMB)	P/N (ALPS)	P/N (CHICONY)	CRU ID
アラビア語	93P4801	93P4861	13N9914	**
ベルギー語	93P4796	93P4856	13N9909	
中国語、繁体字	93P4798	93P4858	13N9911	
チェコ語	93P4802	93P4862	13N9915	
デンマーク語	93P4789	93P4849	13N9902	
オランダ語	93P4786	93P4846	13N9899	
英語、英国	93P4782	93P4842	13N9895	
英語、米国	93P4780	93P4840	13N9893	
英語、米国 (インター ナショナル)	91P9248	—	13N9922	
フランス語、カナ ダ	93P4783	93P4843	13N9896	
フランス語、カナ ダ (058)	93P4809	93P4869	13N9923	
フランス語、欧州	93P4785	93P4845	13N9898	
ドイツ語	93P4784	93P4844	13N9897	
ギリシャ語	93P4804	93P4864	13N9917	
ハンガリー語	93P4803	93P4863	13N9916	
ヘブライ語	93P4800	93P4860	13N9913	
イタリア語	93P4790	93P4850	13N9903	
日本語	93P4781	93P4841	13N9894	
韓国語	93P4795	93P4855	13N9908	
ノルウェー語	93P4788	93P4848	13N9901	
ポーランド語	93P4806	93P4866	13N9919	
ポルトガル語	93P4793	93P4853	13N9906	
ロシア語	93P4799	93P4859	13N9912	
スロバキア語	93P4805	93P4865	13N9918	
スロベニア語	93P4807	93P4867	13N9920	
スペイン語、欧州	93P4791	93P4851	13N9904	
スペイン語、ラテ ンアメリカ	93P4794	93P4854	13N9907	
スウェーデン語ま たはフィンランド 語	93P4787	93P4847	13N9900	
スイス語	93P4792	93P4852	13N9905	
タイ語	93P4808	93P4868	13N9921	
トルコ語	93P4797	93P4857	13N9910	

表 2. 14.0 型モデル用キーボード

言語	P/N (NMB)	P/N (CHICONY)	CRU ID
アラビア語	08K5065	13N9852	**
ベルギー語	08K5060	13N9847	
中国語、繁体字	08K5062	13N9849	
チェコ語	08K5066	13N9853	
デンマーク語	08K5053	13N9840	
オランダ語	08K5050	13N9837	
英語、英国	08K5046	13N9833	
英語、米国	08K5044	13N9831	
英語、米国 (インターナショナル)	93P4719	13N9860	
フランス語、カナダ	08K5047	13N9834	
フランス語、カナダ (058)	93P4744	13N9861	
フランス語、欧州	08K5049	13N9836	
ドイツ語	08K5048	13N9835	
ギリシャ語	08K5068	13N9855	
ハンガリー語	08K5067	13N9854	
ヘブライ語	93P4711	13N9851	
イタリア語	08K5054	13N9841	
日本語	08K5045	13N9832	
韓国語	08K5059	13N9846	
ノルウェー語	08K5052	13N9839	
ポーランド語	08K5070	13N9857	
ポルトガル語	08K5057	13N9844	
ロシア語	08K5063	13N9850	
スロバキア語	08K5069	13N9856	
スロベニア語	08K5071	13N9858	
スペイン語、欧州	08K5055	13N9842	
スペイン語、ラテンアメリカ	08K5058	13N9845	
スウェーデン語またはフィンランド語	08K5051	13N9838	
スイス語	08K5056	13N9843	
タイ語	08K5072	13N9859	
トルコ語	08K5061	13N9848	

リカバリー CD

Windows XP Professional (T40/T40p シリーズ)

Windows XP Professional は、次のモデルにオペレーティング・システムとして初期インストールされています。

- 2373-12x、14x、19x、1Bx、22x、24x、29x、2Ax、2Bx、2Cx、32x、33x、3Cx、42x、44x、47x、49x、4Ax、4Bx、4Cx、51x、54x、58x、61x、6Bx、71x、72x、75x、76x、78x、7Ax、7Cx、81x、82x、85x、86x、88x、8Ax、8Cx、8Dx、91x、92x、94x、96x、9Cx、C3x、C4x、C7x、C8x、CAx、G1x、G2x、G3x、G4x、G5x、G6x
- 2374-12x、14x、72x、75x、7Cx、82x、8Cx
- 2375-72x
- 2376-72x
- 2378-D1U、D2U
- 2379-D3U、D4U、D5U、D6U

言語	部品番号	CRU ID
アラビア語	01R8058	*
中国語、簡体字	01R8253	
中国語、繁体字	01R8252	
中国語 (繁体字) (香港特別区)	01R8254	
チェコ語	01R8059	
デンマーク語	01R8049	
オランダ語	01R8056	
英語、英国	01R8047	
英語、米国	01R8046	
フィンランド語	01R8055	
フランス語	01R8050	
ドイツ語	01R8051	
ギリシャ語	01R8063	
ヘブライ語	01R8060	
ハンガリー語	01R8064	
イタリア語	01R8054	
日本語	01R8255	
ノルウェー語	01R8057	
ポーランド語	01R8061	
ポルトガル語	01R8048	
ロシア語	01R8065	
スペイン語	01R8052	
スウェーデン語	01R8053	
トルコ語	01R8062	

Windows XP Professional (T41/T41p シリーズ)

Windows XP Professional は、次のモデルにオペレーティング・システムとして初期インストールされています。

- 2373-1Ex、1Fx、1Hx、1Lx、2Ex、2Fx、2Qx、2Rx、3Fx、3Hx、3Px、4Fx、4Gx、4Hx、4Nx、4Px、4Qx、4Sx、5Hx、5Qx、7Ex、7Fx、7Jx、7Kx、7Mx、7Px、8Hx、8Jx、8Kx、8Px、8Rx、8Sx、9Ex、9Fx、9Hx、9Jx、9Kx、9Px、9Rx、GEx、GGx、GHx、GJx、GKx、GLx、GMx
- 2374-1Hx、1Fx、3Hx、7Fx、7Jx、8Rx、GGx
- 2378-DEx、DFx、DGx、DHx
- 2379-DJx、DKx

言語	部品番号	CRU ID
アラビア語	24R4557	*
中国語、簡体字	24R4550	
中国語、繁体字	24R4551	
中国語 (繁体字) (香港特別区)	24R4552	
チェコ語	24R4556	
デンマーク語	24R4546	
オランダ語	24R4549	
英語、英国	24R4539	
英語、米国	24R4538	
フィンランド語	24R4547	
フランス語	24R4540	
ドイツ語	24R4541	
ギリシャ語	24R4561	
ヘブライ語	24R4554	
ハンガリー語	24R4560	
イタリア語	24R4543	
日本語	24R4553	
ノルウェー語	24R4548	
ポーランド語	24R4555	
ポルトガル語 (ブラジル)	24R4544	
ロシア語	24R4558	
スペイン語	24R4542	
スウェーデン語	24R4545	
トルコ語	24R4559	

Windows XP Professional (T42/T42p シリーズ)

Windows XP Professional は、次のモデルにオペレーティング・システムとして初期インストールされています。

- 2373-1Ux, 1Wx, 1Yx, 1Zx, 2Tx, 2Ux, 2Wx, 2Xx, 2Yx, 3Ux, 3Vx, 3Wx, 3Xx, 3Yx, 3Zx, 4Tx, 4Ux, 4Vx, 4Wx, 4Xx, 4Yx, 4Zx, 5Tx, 5Xx, 5Wx, 6Ux, 6Vx, 6Wx, 6Yx, 6Zx, 7Tx, 7Vx, 7Wx, 7Xx, 7Yx, 7Zx, 8Tx, 8Ux, 8Vx, 8Xx, 8Yx, 8Zx, 9Tx, 9Ux, 9Vx, 9Xx, 9Zx, CUx, CVx, CWx, CXx, CYx, FWx, FYx, GRx, GSx, GTx, GUx, GVx, GXx, GYx, GZx, HTx, HVx, HWx, HXx, HYx, JTx, JXx
- 2373-F1x, F2x, F3x, F4x, F5x, J1x, J2x, J3x, J4x, J5x, J6x, J7x, J8x, J9x, JAx, JBx, JCx, JEx, JFx, Kxx, Lxx, Mxx, Nxx, Pxx, Qxx
- 2374-1Wx, 3Vx, 3Xx, 4Wx, 6Vx, 6Yx, 7Xx, 8Tx, 8Wx, 9Wx, GTx, HTx
- 2374-J4x, Kxx, L1x, Q2x,
- 2378-2Xx, 5Ux, DTx, DUx, DVx, DWx, DXx, DYx, FUx, FZx
- 2378-R1x, R2x, R3x, R4x, R5x, R6x, R7x, R8x, R9x
- 2379-5Vx, DWx, DXx, DYx
- 2379-R1x, R5x, R6x, R8x, R9x

言語	部品番号	CRU ID
アラビア語	24R7703	*
中国語、簡体字	24R7696	
中国語、繁体字	24R7697	
中国語 (繁体字) (香港特別区)	24R7698	
チェコ語	24R7702	
デンマーク語	24R7692	
オランダ語	24R7695	
英語、ロシア	39K9693	
英語、英国	24R7685	
英語、米国	24R7684	
フィンランド語	24R7693	
フランス語	24R7686	
ドイツ語	24R7687	
ギリシャ語	24R7707	
ヘブライ語	24R7700	
ハンガリー語	24R7706	
イタリア語	24R7689	
日本語	24R7699	
韓国語	24R7708	
ノルウェー語	24R7694	
ポーランド語	24R7701	
ポルトガル語 (ブラジル)	24R7690	
ロシア語	39K9625	
スペイン語	24R7688	
スウェーデン語	24R7691	
トルコ語	24R7705	

Windows 2000 (T40/T40p シリーズ)

Windows 2000 は、次のモデルにオペレーティング・システムとして初期インストールされています。

- 2373-16x、25x、66x、6Dx、93x、B2x、B5x、BDx、C1x

言語	部品番号	CRU ID
アラビア語	01R8158	*
中国語、簡体字	01R8249	
中国語、繁体字	01R8248	
中国語 (繁体字) (香港特別区)	01R8250	
チェコ語	01R8159	
デンマーク語	01R8149	
オランダ語	01R8156	
英語、英国	01R8147	
英語、米国	01R8146	
フィンランド語	01R8155	
フランス語	01R8150	
ドイツ語	01R8151	
ギリシャ語	01R8163	
ヘブライ語	01R8160	
ハンガリー語	01R8164	
イタリア語	01R8154	
日本語	01R8251	
ノルウェー語	01R8157	
ポーランド語	01R8161	
ポルトガル語	01R8148	
ロシア語	01R8165	
スペイン語	01R8152	
スウェーデン語	01R8153	
トルコ語	01R8162	

Windows 2000 (T41 シリーズ)

Windows 2000 は、次のモデルにオペレーティング・システムとして初期インストールされています。

- 2373-5RJ、6KJ、6SJ、9GJ、BFJ、BJJ、BHJ

言語	部品番号	CRU ID
日本語	24R4826	*

Windows XP Home Edition (T42/T42p シリーズ)

Windows XP Home Edition は、次のモデルにオペレーティング・システムとして初期インストールされています。

- 2373-JDx

言語	部品番号	CRU ID
アラビア語	24R6811	*
中国語、簡体字	24R6804	
中国語、繁体字	24R6805	
中国語 (繁体字) (香港特別区)	24R6806	
チェコ語	24R6810	
デンマーク語	24R6800	
オランダ語	24R6803	
英語、英国	24R6793	
英語、米国	24R6792	
フィンランド語	24R6801	
フランス語	24R6794	
ドイツ語	24R6795	
ギリシャ語	24R6815	
ヘブライ語	24R6808	
ハンガリー語	24R6814	
イタリア語	24R6797	
日本語	24R6807	
ノルウェー語	24R6802	
ポーランド語	24R6809	
ポルトガル語 (ブラジル)	24R6798	
ロシア語	24R6812	
スペイン語	24R6796	
スウェーデン語	24R6799	
トルコ語	24R6813	

その他のパーツ

FRU	部品番号	CRU ID
ねじキット (ナイロン被覆のねじを含む): <ul style="list-style-type: none"> • M2 × 2.7 mm (シルバー)、小頭 (10) • M2 × 3 mm (シルバー)、小頭 (20) • M2 × 3 mm (外側から)、なべ頭 (10) • M2 × 4 mm (黒)、パインド頭 (30) • M2 × 4 mm (黒)、小頭 (10) • M2 × 5 mm (ゴールド)、パインド頭 (2) • M2 × 5 mm (黒)、平頭 (20) • M2 × 10 mm (黒)、平頭 (30) • M2 × 12 mm (黒)、平頭 (5) • M2 × 14 mm (黒)、パインド頭 (10) • M2 × 14 mm (黒)、TR7 (5) • M2 × 14.9 mm ドライブ・ペイ用 (5) • M2 × 19 mm (黒)、パインド頭 (5) • M2.5 × 3 mm (ゴールド)、平頭 (5) • M2.5 × 4.8 mm (黒)、パインド頭 (10) • M3 × 3 mm (プラス/すり割り) (2) • 六角スタッド (5) • セキュリティーねじ (1) • ねじキャップ (四角、薄膜) • ねじキャップ (楕円、未塗装) • ねじキャップ (未塗装) • ねじキャップ (四角) • <i>Bluetooth</i> ワイヤレス・アンテナのテープ 	13R2916	N
その他のベース・パーツ (14.1 型 LCD): <ul style="list-style-type: none"> • カバー、PC カード・スロット • スペーサー、PC カード・スロット • ばね、PC カード・スロット・カバー • ゴムの脚 (背面) • ゴムの脚 (前面) • 絶縁シート • バッテリー・ロック・ノブ L • バッテリー・ロック・ラッチ L • バッテリー・ロック・ノブ R • バッテリー・ロック・ラッチ R • ばね、バッテリー・ロック • スライド・レバー • スライド・レバーばね • プル・レバー • プル・レバーばね • プル・レバー • ゴム、緩衝器 • 絶縁、底部 • ファンの下の気泡ゴム • ファンの下の Cu テープ • Cu テープ • 絶縁、ルーバー • ねじキャップ (四角、薄膜) 	13N5104	N

FRU	部品番号	CRU ID
<p>その他のベース・パーツ (15.0 型 LCD):</p> <ul style="list-style-type: none"> • カバー、PC カード・スロット • ばね、PC カード・スロット・カバー • ゴムの脚 (背面) • ゴムの脚 (前面) • バッテリー・ロック・ノブ L • バッテリー・ロック・ラッチ L • バッテリー・ロック・ノブ R • リンク、バッテリー・ロック • ばね、バッテリー・ロック • スライド・レバー • スライド・レバーばね • プル・レバー • プル・レバーばね • プル・レバー • ゴム、緩衝器 • 絶縁シート • 絶縁、底部 • ファンの下の気泡ゴム • システム・ボード下の気泡ゴム、前面 • システム・ボード下の気泡ゴム、背面 • Cu プレート、ビデオ • 絶縁、ルーバー • ねじキャップ (四角、薄膜) 	13R2914	N
<p>その他のシステム・パーツ (14.1 型 LCD):</p> <ul style="list-style-type: none"> • ケーブル、システム・ボード上の RJ11 ドッキング・コネクタ • ケーブル内の DC • (c) ハードディスク・ドライブ・ガイド・レール • DSP コネクタ用スペーサー • (e) 入出力プレート・ブラケット • (f) 支持構造物 • ハーネス (左側) • (b) アンテナ・ケーブル・ガイド • ブラケット・ホルダー、LCD ケーブル • (d) EMI ばね、CDC • コネクタ・バッグ • ねじキャップ (四角、薄膜) <p>注: カッコで囲まれたイタリック体の文字は、194 ページの分解図を参照してください。</p>	91P8681	N

FRU	部品番号	CRU ID
<p>その他のシステム・パーツ (15.0 型 LCD):</p> <ul style="list-style-type: none"> ケーブル、システム・ボード上の RJ11 ドッキング・コネクタ ケーブル内の DC (c) ハードディスク・ドライブ・ガイド・レール DSP コネクタ用シート (e) 入出力プレート・ブラケット (f) 支持構造物 ハーネス (左側) (b) アンテナ・ケーブル・ガイド ブラケット・ホルダー、LCD ケーブル (d) EMI ばね、CDC コネクタ・バッグ <p>注: カッコで囲まれたイタリック体の文字は、194 ページの分解図を参照してください。</p>	13R2915	N
<p>システム・ボードその他のパーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> 絶縁体、PC カード・スロット 絶縁体、ルーバー 絶縁体、ドッキング・ラッチ 絶縁体、セキュリティ・チップ 絶縁体、ドッキング・コネクタ 絶縁体、ファン 絶縁体、Mg S ビデオ・ガスケット システム・ボードの下の気泡ゴム 絶縁体、ルーバー、ハードディスク・ドライブ Mic ゴム 止め金具、三角 オーディオ・コネクタ・ブラケット セキュリティ・チップ・スペーサー 止め金具、システム・ボード ねじキャップ (四角、薄膜) 	13R2913	N
<p>T40/T40p 用ベース、PC カード・スロット・キット:</p> <ul style="list-style-type: none"> カバー、PC カード・スロット スペーサー、PC カード・スロット ばね、PC カード・スロット・カバー 	13N5345	N

FRU	部品番号	CRU ID
<p>LCD その他のパーツ (14.1 型 LCD):</p> <ul style="list-style-type: none"> • テープ、LCD FPC • <i>Bluetooth</i> ワイヤレス・アンテナのテープ • (a) LCD ラッチ R • (b) LCD ラッチ L アセンブリー • (c) ケーブル・プッシング (下部) • (d) ケーブル・プッシング (上部) • LED レンズ • ケーブル・クリップ • ら旋管 • ねじキャップ (四角、薄膜) • ねじキャップ (楕円、未塗装) • ねじキャップ (未塗装) • ねじキャップ (四角) <p>注: カッコで囲まれたイタリック体の文字は、227 ページの分解図を参照してください。</p>	13R2449	N

AC アダプター

FRU	部品番号	CRU ID
PFC モデル用 3 ピン (72W) スリム・アダプター (モデル xxA、xxB、xxC、xxG、xxH、xxK、xxM、xxV)		
ASTEC OP	08K8203	*
DELTA OP	08K8207	*
SANKEN OP	08K8211	*
PFC 以外のモデル用 2 ピン (72 W) スリム・アダプター (モデル xxE、xxF、xxJ、xxP、xxS、xxU、xxY)		
ASTEC OP	08K8205	*
DELTA OP	08K8209	*
SANKEN OP	08K8213	*

オプションの FRU

FRU	部品番号	CRU ID
1 GB DDR SDRAM SO-DIMM (PC2100)	10K0035	*
ハードディスク・ドライブ 80 GB、 9.5 mm、4200 rpm、ThinkPad STD	08K9863	*
ウルトラペイ・スリム・ハードディスク・ド ライブ・アダプター	62P4553	*
ウルトラペイ・スリム・リチウム・ポリマ ー・バッテリー (第 2 ペイ・バッテリー)、 Sanyo (WW)	08K8191	*
ThinkPad ドック III	67P9010	*
ThinkPad ドック III 用トップ・カバーとねじ キット	46P3085	**
ThinkPad ドック III 用 PCI カバー	46P3086	*
ThinkPad ミニ・ドック	67P9011	*
AC アダプター (2 ピン、120 W)、ThinkPad ミニ・ドック用 DELTA	02K7086	*
AC アダプター (2 ピン、120 W)、ThinkPad ミニ・ドック用 LITEON	02K7092	*
AC アダプター (3 ピン、120 W)、ThinkPad ミニ・ドック用 LITEON	02K7094	*
AC アダプター (3 ピン、120 W)、ThinkPad ミニ・ドック用 LITEON	02K7096	*
ThinkPad ポート・リプリケーター II	74P6735	*
ウルトラペイ 2000 用 ThinkPad スリム・ド ライブ・アダプター	62P4556	*
マルチ・バッテリー・チャージャー	02K6642	*
ディスクット・ドライブ・ケーブル	27L0525	*
ディスクット・ドライブ (TEAC)	08K9606	*
ディスクット・ドライブ (Sony)	08K9607	*

共通パーツ・リスト

ツール

ツール	部品番号
三又コネクター折り返しプラグ	72X8546
PC テスト・カード	35G4703
オーディオ折り返しケーブル	66G5180
USB パラレル・テスト・ケーブル	05K2580
ドライバー・キット	95F3598
Mini PC ツール・セット	00P7033
1/4" ドライブ・スピン・ハンドル	1650840
1/4" 平方トルク・アダプター	93F2838
TR7-TR10 不正開封防止トルク・セット	00P6967
リムーバル・ツール・アンテナ RF コネクター	08K7159
保守用ディスク用の USB フロッピー・ディスク・ドライブ	05K9283
ThinkPad保守用ディスク・バージョン 1.73 またはそれ以降の最新版 注: ファイルは、次の Web サイトからダウンロードできます: http://www.lenovo.com/think/spm	—

電源コード (システム)

下記の ThinkPad 用電源コードは、通常、そこに記載されている国または地域でしか使用できません。

2 ピンの電源コード:

使用する地域	部品番号	CRU ID
カナダ、米国	13H5264	*
日本	74P4331	
アルゼンチン	36L8870	
ブラジル	49P2095	

3 ピンの電源コード:

使用する地域	部品番号	CRU ID
オーストラリア、ニュージーランド	76H3514	*
台湾、タイ	76H3516	
イタリア	76H3530	
デンマーク	76H3520	
英国、中国 (香港特別区)	76H3524	
ヨーロッパ各国	76H3518	
インド、南アフリカ	76H3522	
イスラエル国	76H3532	
韓国	76H3535	
中華人民共和国 (P.R.C.) (香港特別区以外)	02K0539	
スイス	76H3528	

電源コード (ThinkPad ドック III)

下記の ThinkPad 用電源コードは、通常、そこに記載されている国または地域でしか使用できません。

3 ピンの電源コード:

使用する地域	部品番号	CRU ID
アルゼンチン	36L8868	*
オーストラリア、ニュージーランド	75H8988	
ブラジル	49P2101	
カナダ、タイ、米国	75H8989	
デンマーク	75H8992	
ヨーロッパ各国	75H8990	
インド、南アフリカ	75H8993	
イスラエル国	75H8999	
イタリア	75H8998	
日本	75H8996	
韓国	76H3536	
中華人民共和国 (P.R.C.) (香港特別区以外)	02K0540	
スイス	75H8997	
英国	75H8994	

特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Intellectual Property Licensing
Lenovo Group Ltd.
3039 Cornwallis Road
Research Triangle Park, NC 27709
U.S.A.
Attention: Dennis McBride*

Lenovo およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書におけるいかなる記述も、Lenovo あるいは第三者の知的所有権に基づく明示または黙示の使用許諾と補償を意味するものではありません。本書に記載されるすべての情報は、

特定の環境において得られたものであり、例として提示されます。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

以下は、Lenovo Corporation の商標です。

Lenovo
Rescue and Recovery
ThinkLight
ThinkPad
ThinkPad Dock II
ThinkPad Mini Dock
ThinkPad Port Replicator
ThinkPad Port Replicator II
TrackPoint
Ultrabay
Ultrabay 2000
Ultrabay Plus
UltraNav

以下は、IBM Corporation の商標です。

IBM

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Intel および Pentium は、Intel Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

SA88-8898-01

